京城日報
夕刊 十二月十五日（火）

京城 三巴酒造合資會社

政策徹底の爲 人事大異動斷行
各省局長から地方官の大部二 十六日の閣議で決定

【東京電報】犬養首相は新內閣の主義主張を徹底せしめるため各省次官、局長等を更迭する外地方長官、地方官の全國的大異動を行ふことゝなり目下鋭意詮衡中で、多分十六日の閣議で第一次大異動が決定發表される筈である

詮衡を急ぐ—
地方長官會議は廿日頃

【東京電報】政府は地方長官の大異動を斷行するに決し目下森岡警保局長、長警視總監、鳩山文相の手許で詮衡中であるが來たる十七、八日頃には一大更迭を斷行し二十日頃地方長官會議を開催することゝなつた

內務次官より 通牒を發す
大異動見越しの 共謀を阻止すべく

【東京電報】今回の地方官大更迭に依り民政系知事は一掃される事となるが、これを見越した知事中には目下全國的に開會中の府縣會にて民政議員が多數を占めてゐるを機として議員と共謀して急遽自黨に有利なお土産案を追加上程し一氣に可決せんとしてゐる形勢が見えるので、新內務首腦部は急ぎこれを防止すべく十五日河原田次官より各地方長官に對し左の如く通牒した

府縣會乃至府縣參事會に對しこの際豫算追加その他新規の提案をなさんとする時は何分の指揮を請はれたし

◁—犬養內閣の新陣容—▷
（前列向つて右より）中橋內相・犬養總理・鈴木法相・三土遞相・床次鐵相
（後列右より）森翰長・山本農相・鳩山文相・前田商相（犬養首相邸にて十四日午前十一時四十分撮影）

芳澤大使に 歸朝を命ず
けふ命令發送

【東京電報】政府は外務大臣に芳澤駐佛大使を起用するに決し十五日至急歸朝命令を發した

各大臣祕書官
任命發表さる

【東京電報】總理大臣以下各大臣祕書官は左の如く任命發表された

任總理大臣秘書官（三等） 犬養 健
任內務大臣秘書官（四等） 中橋 [illegible]
任大藏大臣秘書官（三等） 上塚 司
任司法大臣秘書官（三等） 猪野毛利榮
任文部大臣秘書官（三等） 林 讓治
任商工大臣秘書官（三等） 横川 重次

經理部長更迭

第十九師團經理部長 二等主計正 木村 春雄
陸軍被服本廠附被仰付
第十一師團經理部長 一等主計正 十川 登
補第十九師團經理部長
第三師團附 一等主計正 二瓶 貞夫
補第十一師團經理部長

樞府御諮詢の 手續を執る
金兌換停止緊急勅令 諮問と樞府及び政府

【東京電報】政府は金兌換停止に關する緊急勅令に關し至急樞府御諮詢の手續きをとつたので、樞府は案の御下げ渡しあり次第九名の委員に附託し速かに審議を進める筈であるが、これに對し政府は金輸禁止とは必ずしも關係を持たず臨時議會召集も迫つてゐる際緊急勅令によることは多少疑義もあらうが、經濟界の現狀に徵して必要であるとするならば必らずし反對はすまいとの意向を抱いてゐる

緊急勅令案 下審査に入る
樞府に正式御下渡し

【東京電報】樞密院に御諮詢になつた兌換停止に關する緊急勅令案は十五日午前十一時正式御下渡しあつたので、樞密院は直ちに同十一時樞府事務局に黑田大藏次官、富田理財局長、大久保銀行局長、青木國庫課長、大野特別銀行課長の參集を求め樞府側よりは二上書記官長出席直ちに下審査に入つた

審査委員長

【東京電報】樞府の金兌換停止緊急勅令審査委員長には平沼副議長または伊東巳代治伯金子堅太郎子の中から選任される筈である

勅令案內容
大藏首腦部の協議

【東京電報】高橋藏相は十四日午後六時倉富樞府議長を訪問後同七時より藏相官邸において富田理財局長、青木國庫課長等を招き兌換停止緊急勅令案の內容につき協議を遂げたが、右は兌換銀行券條例を改正して
一、日本銀行券の正貨兌換を停止すること
一、政府の特許ある場合はこの限りに非ず
の事項を主要內容とするもので、十五日の特別閣議で承認を求め至急上奏御裁可を經たる上十六日の樞府本會議の御諮詢を仰ぐこととなつた

精査委員

【東京電報】倉富樞府議長は十五日午前九時私邸に二上書記官長を招致して政府より御諮詢の兌換停止に關する緊急勅令案審査に關する精査委員詮衡につき協議する處あつたが、大體の詮衡を終つたので正午直ちに任命の手續きを執り下審査が本日を以て終り時間の許す際は本日中に小精査委員會を開き審議の方針である、若し間に合はぬ際は十六日第一回精査委員會を開く事となつた

樞府顧問官
二名位補充か

【東京電報】樞府顧問官闕員補充のため新內閣は詮衡に着手したが元司法大臣原嘉道、元鐵道大臣小松謙次郎、山內一次、二上樞府書記官長、岡田海軍大將など最も有力なる候補者であり小松氏は殆んど決定的で、この顧問官六名中三名位の補充を爲す模樣である

軍縮全權一行 晴れの舞臺に向ふ
首相以下多數の見送りを受け けふ東京驛を出發

【東京電報】軍縮全權出發の日午前七時頃から見送人が東京驛頭を埋めてゐる佐藤、松井、永野三全權、建川、小牧以下の隨員先づ外務省に集合、佐藤全權を先頭に十六臺の自動車を連ね八時半東京驛降車口入口から貴賓室に入り見送人と訣別の挨拶をなす、犬養首相以下各閣僚、外、陸、海軍の首腦部、各將星等の見送り身動きならず約一千四、五百名と見らる、一行が展望車に乘ると昇降口に立つてゐる犬養外相より「どうぞよろしく……」と餞別の言葉、九時發列車はホームを辷り出した、一行は十七日神戶發の諏訪丸に乘船ゼネヴァを指して重き使命の旅に上る筈である（寫眞は上より佐藤、永野、松井各全權）

佐藤全權は シベリア線で
卅一日夕京城通過

白耳義大使佐藤尚武氏は軍縮會議準備打合せのため歸朝中のところ來る二十一日敦賀出帆の連絡船で釜山上陸同夕七時發列車で京城通過夫人及び令孃二名を同伴北行シベリヤ線經由歸任する豫定である

捨鉢的に 支那强がる
日本內閣の更迭で

【天津十四日發電】犬養內閣出現に對し當地一般支那人は滿洲問題對支政策其他積極內閣より更に強硬となるであらうと前途を悲觀してゐるが、南京側は新內閣によつて日本は一層軍國主義的となり東亞の平和は攪亂されるだらうと見てゐる、一方學生抗日會では日本は滿洲より更に支那內部に進入して來ること必然であるから支那は速かに對日宣戰を布告し禍ひを未然に防ぐべしと捨鉢的氣勢を煽りつゝある

爲替も管理
實行を協議

【東京電報】政府は金輸出禁止と共に兌換停止を實行することゝなつたが、これ等の政策を徹底する爲め爲替管理を實行するにあらざれば實效上重大なる支障を來すものとし協議中であるが、近く其の具體的方法が講じられる筈である

前官の禮遇 を兩男に賜ふ
若槻男と幣原男

【東京電報】十四日附を以て左の如く發表あつた
正二位勳一等 男爵 若槻禮次郎
從二位勳一等 男爵 幣原喜重郎
特に前官の禮遇を賜ふ

臥山堂閑話
犬養翁の組閣（二）

◇今回の組閣につき犬養氏に皮肉に且巧妙なる人事は中橋、床次、鈴木三氏の椅子の配置であらう
◇世間は犬養氏が床次、鈴木兩氏の何れに內務の重職を割り振るかにつき興味をかけ中橋氏の內務を豫想しなかつた樣である。而して床次氏が內務に握わるも鈴木氏が內相となるも一喧嘩は免れぬものと考へ且輻輳の因だと考へて居たが中橋翁居士といふ老練たる長老を迎へて內相として緩衝地帶を設定し床次氏を鐵相に鈴木氏を法相としてこの難關を切り拔けたのは一つの手際といはねばなるまい
◇一體內相の地位を副總理の地位と心得たのは大久保甲東氏が內務卿たりし名殘で歷代殆んど內相は副總理格である。併し時には例外があり且副總理格が二人も三人もあつた樣である
◇近く例を取れば濱口內閣では安達、江木の兩氏、田中內閣では鈴木、小川の兩氏、なほ遡りて西園寺內閣では松田、原の兩氏の如き黨出身の副總理格であらう
◇今回の犬養內閣において高橋藏相はこれを超副總理となし中橋、鈴木、床次三氏が副總理格であらう
◇一體省に階級をつくるのは不合理の事ながら事實上一等省二等省の振付をなし或は少し古い時代の藩閥流行時代の明治頃には洋食大臣などの渾名もあつたが官制上同一の閣僚に振付するのは怪しからぬ話であるが、事實上內務、大藏外務などを一等省とするのは爭ふべからざる現象である
◇併しこれは日本だけの現象ではない。議會政治の本場たる英國では長い間の習慣で國務大臣と普通の平大臣とに分れ國務大臣は通常內務、外務、陸軍、海軍、植民、印度の各省大臣にしてこれはセクレタリー・オブ・ステートで他は普通の大臣であつたが、ロイド・ジョーヂの戰時內閣以後幾分の變動があつた樣な始末でこれまた致し方なき事實である
◇それと同時に通常一等省でも平凡なる大臣が握れば事實上二等省に落ち有力なる大臣が握れば二等省も一等省の取扱を受くるから椅子爭ひの如きは實は平凡政治家の閑事業であらう。たとへば松田氏が法相となれば法相副總理の地位に昇り江木氏鐵相となれば鐵相副總理となるが如きこれは自然の勢である。又松田氏の如きは司法省の常務の比較的閑なるを以て自ら進みてこれに當り頭腦を政治の全局に注いだとも稱せられ亞米利加現大統領、アレキサンダー・フーヴアの如きは商務省より商務なる大臣につき之を商業の參謀本部としてアメリカが商業の隆盛を計りてこれに成功し、常年の二等省を一等省に進めたのみならずその聲望は全米を風靡して大統領をかち得たのであるから、一等省とか二等省とかに執着するのは平凡政治家たるを脫せないと見ねばなるまい
◇餘談に係り長くなつたが中橋翁居士內相となつて鈴木、床次兩派の正面衝突はこゝに避け得る事となつたが、されぱとて兩派の暗鬪は全く絕滅するには至るまい。唯だ床次氏は何となく黨金融に盤屈を有しながら實權は鈴木派の掌握する處となる事、恰も往年の進步黨、國民黨時代の犬養、大石兩氏の如くになるであらう
◇歷史は繰り返すとは能くいつたものである。鈴木氏の精悍にして一飯の恩も必ず酬い睚眦の仇も必ず報ずる切れ味は單に反對黨の滿だけではあるまい
◇昔日漢の高祖はいはゆる將に將たる將才を以て韓信、蕭何、張良の三子を驅使して天下を得たと稱せらるゝが、犬養翁の中橋、床次、鈴木三氏を驅使する將才が犬養翁に對する觀物である

太田總督、塚本長官 近く辭表を提出
政府も此の際更迭斷行

【東京電報】太田台灣總督の辭表提出を初め、塚本關東長官も近く上京して辭表を提出する筈である
【東京電報】犬養首相は森書記官長等と協議中であるが、臺灣太田總督、塚本關東長官も自發的に辭意を提出すると政府は期待してゐる、しかして台灣總督の後任には川村竹治、南弘の兩氏、關東長官には長岡隆一郎氏が擧げられてゐる

本府辭令
十四日附

本府技師兼本府道技師 杉谷 茂
免兼官
本府技師 池田泰治郎
同 杉谷 茂
同 後藤眞咲
同 脇谷洋次郎
本府典獄 中橋政吉
同 岡 友道
同 不動藤太郎
依願免本官（各通）

杉谷 茂氏（營業土木出張所長）

島根縣の產で明治十五年生、四十三年京都帝大土木工學科卒業大阪土木出張所屆を振り出しに四十四年內務土木技師となり大正十五年七月三等一級の本府技師で來鮮した、昭和三年歐米各國へ出張、歸朝後は釜山京畿土木出張所長となつて今日に至る

池田泰治郎氏（本府水利課長）

明治十六年岡山縣に生る。四十一年東大農科を出て間もなく兵庫縣技師となり大正元年朝鮮に赴任。爾來本府にあつて土地改良、水利事業方面の仕事に携り昭和二年勅待となる三年洋行、歸朝後も水利課長として多事なる水利事業界に奮鬪して來たが今回勅任となり退官したものである

後藤眞咲氏（本府林產課長）

大分縣生れで明治四十三年の東大林學科出。同年農商務省林務技手を振出しに各地を轉じ大正十二年本府技師として朝鮮に赴任、殖產局山林課長となり十五年山林部林產課長に轉ず、昭和二年歐米各國へ出張、同三年七月歸朝後も林產課長として半島林產界に貢獻してゐたが今回の退官は惜まれてゐる

脇谷洋次郎氏（釜山水產試驗場長）

明治六年生れで明治二十八年東大理科動植物科を選科生として修了、京都尋常中學、岩手水產學校、宮城牡鹿郡立水產學校の各教諭、島根縣立水產學校長、東大農科助手を經て大正八年五高教授となる。同十一年本府水產試驗場技師として朝鮮に赴任釜山水產試驗場長として爾來滿十年間職務に精勵今日に至る半島水產界の大恩人たるは一般の認むるところ、今回勅任となり勇退したが一人半島水產界のみならず一般から非常に惜まれてゐる

中橋政吉氏（京城刑務所長）

明治二十五年石川縣廳屬を振り出しに三十一年同監獄看守となる、三十四年警察監獄學校に入り卒業後金澤監獄看守長となり四十一年韓國政府に聘用されて渡鮮す、その後京城、大邱の各看守長を經て大正八年典獄となり平壤に轉じ大正十一年京城に再轉、爾來九年間一日の如く所務に鞅掌して今日に至る、當年五十七歲で三等三級

岡 友道氏（平壤刑務所長）

佐賀師範出で小學校長、郡督學視學等を經て四十一年韓國政府の招きに應じて來鮮、裁判所書記、本府監獄等に轉じて大正二年看守長となり大邱監獄に勤務す大正九年典獄となり平壤刑務所長となり今日に至る。三等四級で當年六十二才

不動藤太郎氏（釜山刑務所長）

明治二十九年典獄看守、同三十五年看守長となり四十一年渡鮮、各地刑務所長を歷任して昭和四年釜山に轉じ今日に至る

會

◇宇垣總督局部長招待 宇垣總督は十七日午後五時半より本府各局部長並に官房各課長を朝鮮ホテルに招待、晩餐會を開催する

人

◇戶田直溫氏（鐵道局理事）[illegible]打合のため新義州へ十四日夜出張
◇東川茂氏（前仁川警察署長）今回清津警察署長に榮轉、挨拶のため十五日午前來社
◇金鎭純氏（東亞日報社大阪支局長）十四日夕入城
◇木田八郎氏（龍山警察署長）▲古賀國太郎氏（仁川警察署長）兩氏共新任挨拶のため十五日午後來社
◇吉野新平氏夫人 義州通一ノ二丁目總代吉野新平氏夫人キシ氏は豫而病氣中の處十五日午前六時三十分死去葬儀は十六日午後二時自宅出棺南山東本願寺に於て葬儀執行

あすの天氣（16）

半島附近の氣壓配置は頗る不安定で西朝鮮灣及元山沖には低氣壓があり。高氣壓は本邦の東岸から日本海に擴がり蒙古方面の氣壓もやゝ高い西岸及中部は雨又は雪其他も曇つてゐるが氣溫は昨朝より六度內外高くなつた明日は次第に天氣がよくなる

豫報 第一 曇後晴
昨日最低零下 八・三（度）
今朝 [illegible]

「茂平次兇狀」四面にあり

新內閣の豫算 前內閣案による改訂
方針をけふ決める 高橋藏相昨夜關係者より聽取

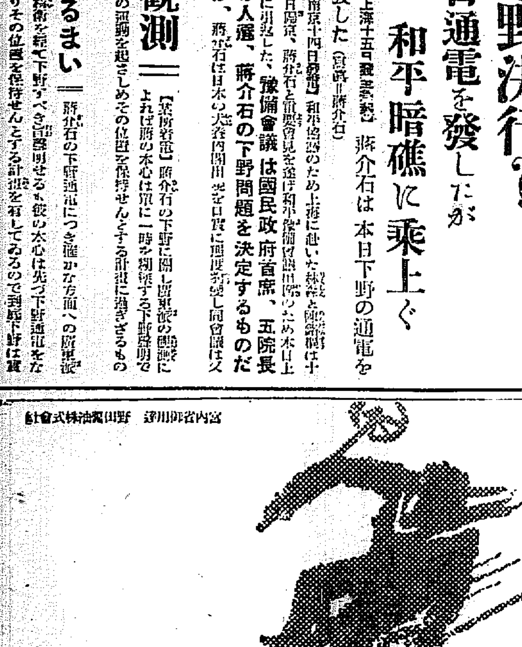
【東京電報】高橋藏相は十四日午後八時半から藤井主計局長をまねき黑田藏次官と共に本年度豫算の施行狀況及び前內閣の編成せる明年度豫算の內容を約一時間半に亘つて聽取したが十五日更に大藏省議を開いて新內閣の方針に據る豫算改訂方針を決定する豫定である

蔣の下野決行？
十五日通電を發したが 和平暗礁に乘上ぐ

【上海十五日發電報】蔣介石は本日下野の通電を發した（寫眞は蔣介石）
【南京十四日發電】和平會議のため上海に赴いた林森と陳銘樞は十三日歸京、蔣介石と重要會見を遂げ和平豫備會議出席のため本日上海に引返した、豫備會議は國民政府首席、五院長の人選、蔣介石の下野問題を決定するものだが、蔣介石は日本の犬養內閣出現で更に態度を硬化し同會議は又も暗礁に乘上げた

廣東側の觀測
實現の見込はあるまい

【香港發電】蔣介石の下野に關し廣東派の觀測によれば蔣の本心は單に一時を糊塗する下野聲明で通電後再び彼の部下將領に下野反對の運動を起さしめその位置を保持せんとする計畫に過ぎざるものであると
蔣介石の下野通電につき確かな方面への廣東派より得た情報によると、蔣介石は正規軍を擁して下野すべき聲明せるも彼の本心は先づ下野通電をなしたる後部下各將領の反對通電によりその位置を保持せんとする計畫を有してゐるので到底下野は實現する見込がないと

宮內省御用達 野田醬油株式會社

スキーと したし贈り物
スキーが冬のスポーツの代表者であるなら
スキッとしたキッコーマン醬油・マンジョウ味淋
こそ代表的贈答品
31L6

續々として同情同情

仁川商業生の情
慰問金六百餘圓を
けさ朝鮮軍に持參

仁川府公立商業學校生徒代表四名は溝口校長及配屬將校西本大尉とともに十四日朝鮮軍司令部に兒玉參謀長を訪問金六百一圓五十錢の傷病兵慰問金を附託したが、これは去る十、十一日の兩夜にわたり同校生徒一同が仁川の街頭に立つて一般から募つた浄財の傷病兵慰問金であつて生徒總代達は

私達のこの擧については一般の市民の非常な共鳴を得てチゲ君のやうな朝鮮人の勞働者までが零細な浄財を慰問袋の中に投じてくれまして殊更か感激させられました

と一々事例をあげて兒玉參謀長を感激させたが軍部ではこれを最も有効に使用することになり慰問の方法を講じてゐる

貧者の麗しい情

京城府光熙町外所在木齋寺の經營にかゝる貧民學校立正學院の生徒達は在滿同胞の困窮悲状をきゝ同情の結果自分達の貧窮を忘れて僅しい小遣を醵出し、合計二圓五十一錢が集まつたので慰問の手紙と共に京城府へ届け出た

滿洲軍へ慰問袋
ウエートレス奮起

◇…滿洲事變以來我が皇軍は酷寒の荒野に活躍してゐるが忠勇なる我兵士の慰問には國を擧げあらゆる美談を發してゐるが

◇…京城西洋料理業組合カフエー五十八軒は女給四百名が去る十月末頃から皇軍に贈るべき慰問袋を作製中のところ十五日までに約一千個の袋が出來た

◇…十六日に代表者が朝鮮軍に持參するとになつた

力強い
大和撫子
竹山婦人の眞情

京畿道安城郡竹山の婦人達が組織する撫子會は十五日慰問金十四圓四十七錢に眞綿と慰問狀を添へて本社に送つて來たので直ちにその手續きを探つた。

慰問狀は極寒滿洲における將士の勤勞を謝し、せめて鐵道沿線のほとりにでも居れば將士通過に際してお茶の一杯なりと差上げるがそれも出來ない。會員が互に勝手元よりの節約を節約して醵金した十四圓四十七錢を慰問金の中に加へて頂きたい―と涙の文字を連ねてあつた

電車賃を節約して

滿洲派遣京畿隊に少女の美談二つ總督府濟生院盲啞學校盲啞科四年生府内壽町の木村久榮さんは電車に乘らずに節約して十錢をやさしい手紙と一緒に十四日府廳へ届けた、また十四日京城の久子として今年一度も病氣しなかつた褒美にもらつた金二圓を滿洲の兵隊さんにあげて下さいと府廳に屆けて來た

十二名に判決言渡し
海州高普事件

(海州)海州公立高等普通學校に惹起した二大不祥事件はその後首謀者十九名は海州地方法院檢事局に送られ取調べられてゐたが、十日同法院第一號法廷にて公判に附せられ判決申渡があつた。暴力行爲建造物損壞にて十九名中七名不起訴、十二名有罪である

八ヶ月 四年生川崎仲英(一九)同五年生河有光(一九)同九年生元容暖(一九)同四年生申珍星(一九)同四年生崔相楠(一八)

六ヶ月 執行猶豫九ヶ年五年生姜鳳祥(一九)同三年生李東勳(二〇)同四年生吳應鶴(一八)同四年生林宗文(一九)同三年生林貴圭(一七)同五年生金龍泰(二〇)同五年生金起榮(一九)

第一高普 盟休解決
主謀者を處分し十五日から登校

府内花洞一番地所在京城第一高等普通學校第三學年生百九十一名の紛糾について學校當局では强硬な態度で十五日午前一時まで全部を止め置き嚴重取調べを行つた結果その主謀者と目さるゝ者六名を退學處分に七名を無期停學處分に附して一段落を告げ他の生徒は十五日は平且通り登校し試驗を受けた

デパートの
食料品部販ふ
ボーナス景氣
歳晩十景

今はデパートも歳末氣分でたつぷり、ボーナスが出た。店内はすつかり來る年と逝く年の交錯にみちがへるやうな新裝品をズラリ、みんな劇的に客の購買心をそゝつてゐる

◇

歳暮氣分は何んといつても味覺と視覺から來る食料品部だ。いくら綺麗な衣服を飾らうとも…しかない明太魚の據にも及ばない。だからどこのデパートも食料品部は大入滿員。押すな押すな人出しで文字通り慌しい年末風景が描されてゐる

◇

寒天、楽だい、奈良漬、明太魚の子、かつを節、のり、もうこれで充分でないか。それらがもつ渾然たる香り。そしてここでは壽司を、あそこでは數の子を……綺麗に刻んだ玉子のそばに腹をさいた豚の肉がダラリ…

…また遠くでさかなのあらふ水の音がして……街のお客は行つたり來たり、慌しさうにして買ひ求めてゐる

◇

暮のデパートの食料品部はどこよりも早く年末が來るのか。とほりいつぺんの慌しいといふ暮の中に同じ慌しさでもそこには他とはちがつた……なにか少年の様な嬉しいものの感ずる夢がある。母の袖にすがる幼子の様な甘い温かさがある

本部から命令
朝鮮赤十字社 出動か
諸般の準備成る

滿洲事變突發以來我が皇軍は各地に轉戰し多くの死傷者を出し加ふるに寒氣激しき爲め凍傷者を多數出してゐる。このため收容されてゐる傷病者は多數に上つて各地の衞戍病院、野戰病院は大多忙を極めてゐるが、十四日東京赤十字社本部より朝鮮本部に對し召集準備命令の電報を受けたので十五日當來病院當局と編成に就いて協議してゐるが大體朝鮮よりの派遣されるものは一個班、班長(醫師)二名、婦長一名、看護婦二十名で出發命令と共に一兩日中に出發する模樣である

妻の分まで「盡します」と
井上中尉悲壯な談

【釜山電報】第○師團滿洲派遣衞生隊○○○名を乘せた御用船宇品丸は十五日正午釜山第一棧橋に到着し暫時府内に休憩の上午後六時五十分發朝北の地滿洲へ赴くことゝなつた同隊中に武人の妻として健氣にも自刄して夫の征途を見送り一大感激を與へた問題の井上中尉を訪ふと

妻はよくやつてくれました、私は妻の死に對しても懸命にやらねばなりません、きつと妻の分までお國の爲に盡します

と悲壯な面持で語つた、餘他の將兵は元氣旺盛である

景氣のよい銀行會社の賞與
何れもホクホクもの

銀行、會社方面は去る十日の鮮銀(廿割)京取(廿割)をさきがけとしてけふ十五日にボーナスが渡つた。殖銀、貯銀の卅割を筆頭に商銀、朝銀、東拓、京電が廿割、漢銀の十五割等景氣のよい話何れもホクホクものでボーナス景氣はすさまじい

大橋夫人に檢事抗告
身柄は大邱へ押送

【釜山特電】既報釜山のダロ犯罪の殺人容疑者大橋夫人(中村キヌ子)が十四日正午證據不充分となつた結果釜山檢事局では同日午後五時抗告の手續きをとつた、原則としては當然豫審のはずであるが近く大橋夫人は大邱へ身柄を押送されるはずである

愈々けふから ボーナス景氣
手の切れるやうな紙幣を手に
喜ぶサラリーマン

いよいよ正月も近づいた、十二月はボーナス月、官吏といはずサラリーマンは何れもボーナスを待ち構へてゐる。各百貨店、小賣商店も歳の瀬のボーナス景氣を出さうと首を永くして待つてゐたのだ、さうして十五日本府、鐵道局を初め各銀行、會社のボーナスが出た―京城中でザット三百萬圓のボーナスが行渡る殖銀の卅六割を筆頭として……けふこそ喜びの日だ、何れをみてもその面は歡喜に輝いて歩くその足取りにも活氣がある。果してボーナス景氣如何

本府にも 爆◦笑◦爆◦笑
首の心配もなくなり
ボーナスをよろこぶ

けふは樂しいボーナスデー。永田ふる師走の十五日は本府を初め各お役所では近來稀に見る和やかな爆笑に滿ちてゐる。やれ減俸だやれ首切りだとおびやかされた三十一年も大過なく暮れて行かんとしてゐるのだ、物價が高くなつて月給取りの受難期だなんて先きのとまで心配することはない、待てば海路の日和とやら、ここその時は又均等なんて景氣のいゝ話が聞けないとも限らぬ。ともあれ、來年のとを言へば鬼が笑ふ、先づ差し當り頂いたボーナスはこれこそ現實だ。頼をつめつて見なくても辭令には、ちやんと昨年同樣高等官二十割、判任官二十二割、雇傭員二十五割と書いてある。これは平均率だがいゝのになると三十割とも書いてあるといふ。さて今度の政變の如く頭に脅け出すのは?それは辭令だけでは駄目だ、まあ五六日待ち給へ。今會計課長の手もとで現ナマを勘定してゐるから……」

お巡りさん達の喜悦

ボーナスが警察官に渡されるけふ十五日、警備戰線の第一線にたち生命をまとに戰ふ彼等にもこの日の各署はなんとなく喜びの氣にあふれてゐる。渡されたボーナスの辭令、行政整理の關係で今年は昨年と比較して少ないのではないかと思はれてゐたが昨年と同樣、まづ十五割平均である。給與されるのは廿一日

鐵道局は七十五萬圓

鐵道局のボーナスは十五日發令したが高等官と判任官は十割鐵道手雇員が七割傭人は六割で高等官の分だけ從來より三割減らして判任官と同率にしたが外雇傭人の率は動かずに常宇時代の賞與にしては案外無難で總額ざつと七十五萬圓現金は二十一日の俸給袋と同時に手渡すことになつてゐるから本町方面の商店街を賑すのは二十一日以後になる譯である

◇◇この後援◇◇(上)武運を祈る府民の祈願祭(十五日京城神社にて)(下)洋食料理組合の慰問袋

買つた藥をつけて 患者危篤に陥る
本町署が探知し 事件の取調開始

一藥種商が患者の容態のみをきいて藥をあたへたらその患者が危篤に陥つた。これを探知した本町署衞生係では藥品及び藥品取締規則違反の被疑者として徹底的に取調べてゐる。これは府内櫻井町二丁目首炭商朴根宣が去る九日夕刻より睾丸にいたみを生じて來たので、直ちに附近の花園町の某藥店(特に名を秘す)に赴きその旨語つた所、同藥店では『水銀軟膏』をあたへた。朴は歸宅後同藥をつけたが、その痛みは、なほやまず、益々痛むので更に與ひを訴して同藥店に赴くとそれでは『アヘンヂブン』がよいとこれをあたへた。所が十二日頃から朴は足といはず胸といはず身體全體はれあがり生命危篤に陥つたので、附近の醫師を求め辛うじて現在は一命をとりとめることが出來たといふので本町署衞生係では直ちにその藥店主を呼び出して取調べを行つた後始末書をとつたが、同人は數ケ月前藥律取締規則違反で罰金を科せられたことがあり、本町署では徹底的に取調べることになつてゐる

言語道斷
本町署衞生係 涌澤主任談

右に付涌澤本町署衞生主任は語る『質にけしからぬ話です。普通の病院でさへ初診者に向つては發狀ある醫師が容態をみてから後に藥を調合するもので、これには代診を使つてさへ罰せられるのです、殊に今回は患者たる朴は重病人にかゝわらずたゞへ請はれるまゝといつてもこれに診察もせず藥をあたへたといふが如きは眞に甚だ道斷なことである、當局としては十四日直ちにその藥屋を呼び取り調べた後始末書をとつたが、同人は以前これと同じやうに醫師の處方箋なしに藥を調合した點で罰金を科したこともある。再びかゝる行爲をなしたことは不都合である』

誰でも吃驚

キングは流石に日本一の大雜誌、四大附錄つき、笑々八百頁の大冊で僅か六十錢、全く安い、トテモ面白い、見る人驚かぬ者なし。

申譯がない
藥店主人語る

藥局(特に名を秘す)では語る『まことに申し譯のないことです、ただし當店と致しましては全然悪意があつた譯ではありません、實は九日の夕刻ケジラミをとるからといはれて朴さんがおいでになつたので靈丸がいたむとは申されませんでした。で當方といたしましては水銀軟膏をおわけ申したまでで結果があの樣になつたことは遺憾です。きのふ十四日本町署に行き事情をのべました結果始末書をとられました。今後は注意します』

自動車の御用
京城驛前 朝日自動車商會 市內タクシー部
電本八二・三三八六

名刺交換會
十八日に締切

京城名刺交換會では去る十一日から京城府廳秘書係でその申込みを開始してゐるが、十四日までの申込數は五百名に達し來る十八日に申込みを締切りその後は一切受けつけない事になつてゐるから希望の向は早速申込まれたいと府では希望してゐる

連結機不良で 列車立往生

十五日午前四時四十分頃京釜線金東金泉間を從走中の旅客第一列車の手荷物郵便合造車の連結器が破損分離し約二時間立往生した。列車は自動制動器によつて急停車し無事なるを得たが、鳥致院から救援機關車急行し不良車の小手荷物を貨車に積み換へて約二時間遅れて發車し京城には一時間四十分延着した

枕探し捕はる

本春以來大邱府内各旅館で枕探しの被害が出してゐるが大邱署刑事が大邱府新町古物商金某分(三七)方で同出のある被害品が出たので同人について取調べた處慶南昌寧川生れ張鳳洙(三七)と共謀で枕探しをなし該品は全部金某分が從掛いてゐたことが判明兩名とも逮捕した

新任本町署長

新任本町署長中村爾武氏は家族同伴廿三日午後七時京城着列車で着任に決定した

丁子屋の防寒用品賣出し
防寒用、お正月用 既成服大特賣 …(舊館二階)…
寒氣襲來と共に御必需の防寒既成服特賣開始!!
防寒婦人コート 八圓五十錢より
防寒トンビ 十圓より
防寒オーバ 十三圓より
お正月用 蒲團類特價提供
銘仙座ぶとん(五枚一組) 七圓より各種品揃……二階
御仕立上り品賣出し
仙臺平袴九圓より其他一ツ身甚平等特賣
羽二重綿大提供 四圓五十錢の品…三圓均一
メリヤス特賣 …一階にて…
御自用、御進物用各種メリヤス大品揃ひ特賣
(裏毛)五十錢、八十錢より
毛メリヤス 一圓三十錢より各種
優良毛布は丁子屋で
保温、耐久共に百パーセントの毛布、御家庭用にも、御進物用にも申分ない丁子屋の特選品!
二圓、三圓、(本毛)五圓五十錢より各種豐富陳列

音樂家助かるせきの憂なし
龍角散

月美人インキ
ランタス 丸印肉本舗

わたふとん毛布
京城府本町四丁目 あさひや布團店 電本三九一〇番

ノーシン

開院
眼科 耳鼻咽喉科
京城本町二丁目(明治製菓後)
荒川醫院 荒川正雄
電話本局一五三四番

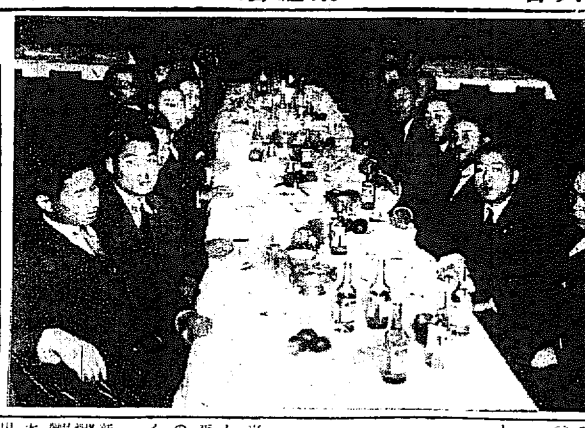
贈るに便利
三越の商品券
受けて重寶

債券
割引新券 壹月抽籤祿約賣取扱
多數特別勉強
岡田債券店

日の丸の お正月用品のいろいろ
迎春用
頭飾品、半衿、服飾小物類の御用は何卒日の丸へ
御贈答に日の丸の品
御家庭向にも實用向にもことに御婦人向の御贈答品は特に多數取揃へて御座います是ひ御用命を
江戸好み 特撰羽子板陳列
御買上壹圓毎に福引景品獨特の付賣出中
十六日より流行ショール見切賣出し
ショール一掃のため大破格値にて御提供申し上げます
京城 日の丸小間物店

城大教授杉原博士創製
胃腸病新薬 アリオール錠

刑女キン儀豫而病氣中の處藥石効なく本日午前六時三十分死去致候間此段御通知に代へ謹告候
追而葬儀は十六日午後二時自宅出棺南山東本願寺にて佛式執行仕候
十二月十五日
夫 吉野新平
男 吉野新三郎
親族 一同
友人 一同



ラグビー協會秋季總會

西部ラグビー蹴球協會朝鮮支部主催秋季總會並に新會長戸田直温氏歓迎委員會は十四日午後五時から長谷川町金谷園において開催した、加盟チーム國間理事長、委員全部出席の上鹿士園部理事長の挨拶並に新會長戸田直温氏就任歓迎の辭を述べ來るべきシーズンに對する朝鮮支部の事業を計畫し終つて戸田會長より就任の辭あり協力一致益々ラグビー蹴球精神の發揚を期すと、前會長松岡正男氏からの來信を新會長より發表各顧問、理事、部長委員の自己紹介感想談を交へ午後七時散會した（寫眞はその會場）

精神病の話―二

京城醫專教授醫師　杉原滿次郎

即ち親を親と思はずして直ぐ反抗したり撲りかゝつたり、姉い弟妹を **無暗に虐** めたり、自分の可愛い子供に暴行をしたり近所の人々とも事々に衝突し、いはゆる友愛道義の感情が鈍くなつて居るもの、場所時を選ばずして公共の保安を無視した行動をなすもの、又他人に害を加へずとも如何にも不精者の様な外觀を呈して例へば庭の掃除をする場合に小さい草を一本々々ひつこぬいて半日も奔して居るに拘らず結局庭の一部分しか掃除が出來なかつたり、乾いた **洗濯物と** 未だ濕つたものとを一緒にしたり、女であれば十日も二十日も髪を結はうともせない、化粧はおろか顔も充分に洗はぬ、又食物を食べるのにも非常なむらがあつて或時は一日も食べずに知らぬ顔をし又或時には一時に三回分も四回分も食べたりする、又一日中部屋のすみをにらんで獨言をいつたり聞におかしくもないに笑つたりして居る。以上の如きは一般におとなしい方の精神病者でありますが少し興奮してくると落つかず、絶えずせはしくして、僅なことに對しても非常に **腹を立て** て憤怒し、突然に走り出したり、突然に戸障子を破壊したり、人になぐりかゝつたり、又最も興奮の甚しい時には三日どころか十何日もすこしも寢ないで大聲で饒舌し、さては攻擊的暴行をするのがあります、これはいはゆる狂暴性のもので看護上にも甚だ厄介であります。幻覺錯覺は又殆んど總ての精神病者においてみとめる症状であります これも輕度である時は單に **獨語空笑** する程度で時に重に危險でもありませんが、これらが高度なる場合にはもみくこの幻覺錯覺たるものが、耳にみえるやうだ、聽える樣だといふやうななまやさしいものではなく、患者にはこれがはつきりと確かにみえ或は聽えるのでありますから、この妄想のためには彼等は如何なる行動に出るかも計られないのであります。例、親の顏でもこれが鬼のごとく或は怪物の樣にでもみえたなら直ちに毆りつけるでせう、又途中で出逢つた全く **未知の人** の顔でもこれが平素より最も敵視した人の顔にでもみえたなら、それこそ殺害しないとも限らないのです。又自己を非難する、嘲笑する、叱責するごとき幻聽があれば、これに對してあらゆる攻撃的あるひは防禦的運動があらはれるのであります次に又厄介なのは妄想でありまして、誇大妄想があれば自ら傲然たる態度を示して種々突飛なる事實を計畫したり、金もないのにある樣に考へて無暗に不用な品を買ひ集めたり、皇室、政治に關する妄想を有する場合には、不敬に亘る言動を敢てなし、又 **貴顯高官** の館に闖入し、さては訴訟を提起したりする被害妄想よりは真撃なる細君を殴打虐待し、又の氣的、罪業妄想よりは自殺を企てる事が多いのであります。特に又最も危險なる症狀は衝動行爲でありまして、これは突然に何等の理由もなく、撲りかゝつたり、放火をしたり、殺人を敢行したりするのであります。筆者が殺られた経験を述べるのもおかしいですが、某入院患者で柔道二段とかいふ至つて頑丈な若い男患者でありましたが **或日私は** 平素と同樣に回診に行つたのであります、その時患者はベツトに横はり煙草を喫つて居ましたが、突然寢牀から下ります、と同時にばちんと私の頬を打つたのであります、私としては腹を立てる所か暫時茫然とならざるを得なかつたのですが、患者は何等別段いて私を慰めやうとする樣子なく、ゲラ／＼笑ひ、どうです煙草でも吸ひませんかと如何にも平然と何事もなかつた樣な顔をして居たものです、この例によつてもわかる如く患者自身には何等動機から **計畫して** あつた事でもなく、特に又私に對して深い怨を懐いて居たといふのでもありません、唯衝動的に暴行を働らいたに過ぎなかつたのであります

年末掉尾の映畵界に かゞやく喜樂館
千惠藏の『花火』をはじめ 十七日から特別上映

喜樂館では年末掉尾の特別興行として日活時代劇新作『映ゆる鈴平』同『花火』及び現代劇『鋪路の人生』の三本立てを以て華々しく年末興行を飾ることになつた。『映ゆる鈴平』は清川壯司、澤香新八郎、衣川光子、石野朝子、高勢實、楠英二郎の日活新進花形の總出になるもの『鋪路の人生』は木村監督の作で、神慎二、田中春男、市川春代の主演になり若い總手とみなし兒と、その戀人の近代色豊かなそしてメカニックな物語りである。時代劇『花火』は日活時代劇の重鎮、片岡千惠藏の主演伏見直江、伏見信子の兩スターに高木永二、尾上卯多五郎、瀬川路三郎、成松和一等の顔ぶれを見ただけでもその素晴らしい效果が期待される

◇花◇火◇（十七日から喜樂館上映……千惠藏主演）

番茶と紅茶
おいしい入れ方

番茶はよい品なれば煎茶のやうにして頂いてもよいが、普通の品でしたら焙じたものに限ります。それも一度毎に焙じたてのものをつかふのがよいとされてゐます。次に香ばしい焙じ茶の仕方を述べませう

先づ五人前として番茶およそ五匁を焙烙で焙じます。近頃金網でつくつた焙じ器がありますが、あれは急激に火が廻りすぎてよくありません。紙で作つたのはわるい事はありませんが、紙を時々張り代へる面倒があるし、下手にするとやぶれることがありますから焙烙が一番よろしい。カッと起つた炭火を埋め加減にして、その上で絶えずお茶をかきまぜながら決してこげつかないやう、しかも充分火を通すのです。お湯はそれに對して一合五勺ぐら／＼に沸いたのを注ぎ、一分ばかり火の上で煮立てゝおろします。俗にお出花といふ位番茶は一煎以上は風味も香りもなくなりますから續けて出す場合にはその度毎にお茶を入れ代へなくてはなりません

◇

紅茶も緑茶同樣、どこの家庭でも使用する日常品の一つとなりましたが、まだ中にはお砂糖だのミルクだのをさへ澤山使へば美味しいものだ等と思つて甘つたるいやうなものを出されるお家があるのには閉口してゐます。これも焙じ茶と同じくその香氣を賞美するものですから、砂糖やミルクは二の次として紅茶自身の入れ方に注意して頂きたうございます

これは一人分茶さじ二杯の割合に紅茶を用ひます。先づ熱湯をついで茶瓶を暖め、一旦その湯をすてます。お茶を入れ一人宛紅茶々碗に八分目の熱湯を注ぎ入れ、蓋をしてそのまゝ暫く置きます。この間が長すぎても又短すぎてもいけません。先づ五六人のふせてある茶碗をおこして並べる位の間が丁度よいとされてゐます。紅茶を火にかけて煮たてる人がありますが、あれは香りも味も（紅茶自身特有の甘味があります）なくしてしまう事ですから禁物です。お砂糖はほんの少しです。半分かせいく一つ。ミルクもめいくの好みにもよりますが、本來なら入れない方がおいしく、あの紅味がかつた透明に近い褐色の美しさと特異な香氣とに愛用の主意を置いた方が正しいのであります

熱は病氣のバロメーター
感冒、流感、肺炎等に用心する季節

病氣の時は大抵熱が伴ふばかりでなく、それ／＼の徴候が現はれる。普通に熱が出て頭が痛むのは感冒であるが、同時に腰がひどく痛んだりセキが出たりするのは流行性感冒である。それに又胸がひどく痛み、殊にセキをする時に痛むといふやうであつたならば肺炎と考へなければならぬ又た熱があり頭痛がするばかりでその熱が段々昇つて行くやうな場合はチフスの疑ひある 普通の感冒では熱が出て汗が出るがチブスは決して汗が出ない。だから若し熱があつて汗が出ず、しかもその熱がだんだん規則正しく昇るやうならばチフスと思つて早くその手當をしなければならぬ、若し熱と共に頭痛が激しくしかも頭部が強ばるやうな時には腦膜炎である。又熱と共に耳の下の方が腫れて來るのは耳下腺炎、俗にいふお多福風である しかし腸チフスにはよく耳下腺炎を併發する事が多い、その他ガタく寒氣が來てそして大熱を起し汗を流して熱が下るやうな徴候を繰り返すのはマラリヤである

パラ腦本舖から慰問使

東京丸の内パラ腦本舗宮野商事會社々員明治藥學士村上高信氏は今回の滿洲事變の我將士を慰問すべく彈丸除護國塔御守を携へ十五日朝滿洲に向つたが護國塔は遼州秩父宮總本院前瀧の境内にあつて工學博士伊東忠太氏の設計になる印度建陀羅式の塔で故日露戰役の直後滿洲の戰蹟を巡視し將士の遺骨を携へて歸つた英國靈麗と共に國難に殉じた靈を供養し聖德太子を奉安して秋葉三尺坊大權現と共に佛陀國家を祈念する盛典々嚴なる靈場である

雪ノ日（五）
昭六ノ夜話第十二話　岩本善併文　岩本正二畫

1、昭六タチガ、ユキヒメヲ、サガシニイツタアトデ、オヤジサンガ

2、ユキダルマヲ、メチヤメチヤニ、クズシテシマツタノデ

3、ヂイサナタマハ、ソノヒヤウシニ、ドコカヘ、コロガツテ、ミエナクナツタ

4、オリカラ、キユウニ、サムクナツテ、ユキヒメガコチラヘクル

冬期體育講習會
本社主催 第八回

會期	昭和七年一月三日から五日間（毎日午前九時半から午後四時まで）
申込	會費金貳圓を添へて本社宛申込の事（事業部）
講師	上杉敏夫氏、宮田保氏
締切	來る三十日迄に申込の事
內容	1、學校體育の理論と實際　2、社會體育の理論と實際（詳細なる講習要目申込次第發送）
後援	朝鮮教育會、京畿道教育會、京城府教育會

遭難同胞慰問金

◇…朝鮮社會事業協會扱 ▲九圓二十錢忠南瑞山八峰公立普通學校職員兒童、同▲十七圓三十錢朝鮮總督府觀測所職員▲八十一圓十錢總督府鐵道局庶務課員▲二十四圓四十錢同監督課員▲八十四圓三十五錢同營業課員▲二十九圓九十錢同運轉課員▲百十四圓七十錢同工務課員▲五十一圓二十五錢同經理課員▲五十八圓六十三錢同機械課員▲三百九十八圓同建設課員▲四百十六圓同釜山運輸事務所職員▲二百六十五圓七十五錢同大田同上▲五百七十六圓四十錢總督府鐵道局京城運輸事務所職員▲三百二十一圓三十八錢同平壤同上▲二百二十八圓九錢同釜山工務事務所職員▲一百九十七圓八十五錢同大田同上▲二百十九圓九十一錢同京城同上▲一百三十九圓二十五錢同平壤同上▲二百六十二圓二十錢同京城工場員▲三十四圓八十五錢同平壤分工場員▲十二圓四十錢同從事員養成所職員▲四十五圓十十錢同鐵道醫院職員▲四圓二十錢同消費組合職員▲二十四圓二十五錢授産部職員▲百十八圓三十二錢京城專賣支局員同西大門販賣所職員▲一圓沙里院專賣局販賣所職員▲十八圓十八錢高野山大師教會永登浦支部▲五圓密陽郡總山大師敎會支部▲五圓高野山面同上▲五圓高野山六師教會新義州支部

累計三萬三千二百十四圓三十九錢

家庭重寶記
障子紙のはがし方

◇…これから障子張りが多くなりますが、前の紙をはがす爲めに障子全體を水に浸したり、又はびしよ／＼に水をかけたりする方がありますが、これは障子骨に狂ひを生じて最も悪い事です。一番手のかからないのは天氣のいゝ日を見はからつて一晩外へ出して置きますと、露でいゝしめりを與へられ、朝になると果物の皮をむくやうにくる／＼はがれますそれの出來ぬ場合は障子のうらから障子骨の上だけをはけでぴたぴたと水でぬらし、三十分も捨て置くとぼろりとはげます

◇障子張りの糊

障子張りの季節になりましたが糊は必ず張る數日前にこしらへて置くに限ります。メリケン粉、生麩なんでも宜しい、煮てそのまま捨て置き、もし上にかびが生えたらそれだけ取つて捨てさへすれば結構です。古い糊は障子を張つてから紙がすこしも縮まず、ガラスのやうにぴんと張れます。玄人は何年も經つたのを使ひます。

15日 公設市場小賣値段

特等白米一キロ、一四〇▲一等白米同、一三〇▲糯白米同、一二〇▲西山もの一升目一、〇〇〇（王一、二九〇▲局櫻正宗、富久娘、白鶴、忠勇各一本一、八〇〇

えんげい

京龍館（十六日から）▲『若門插物帖十八番手柄』▲『夢から夢』市川華右、島羽惠美子主演

◇雀莊週例會　南大門通五番雀莊クラブで十六日午後六時半から三回戰、會費五十錢、一卓一賞の外に滿貫、清一色、三連勝、三連トップの各賞あり、來會歡迎

時事講演
午後七時三〇分
滿家事變と朝鮮　石森久彌

石森氏は朝鮮公論社長京城府會議員として活躍され多方面に趣味を持つてゐられます 今回の滿洲事變の抑々の發端は萬寶山事件、中村大尉事件等を主として鮮支人間の問題を經緯として惹起されたものであつて又事變に對する朝鮮一般民心の動向は頗る複雜なるものであり出征軍人等に對する國民心の動向は頗る複雜なる態度も眞摯の極みでありまして當局との間に非常なる確執を生じた事は今回が初めてでありその他の朝鮮における民心の動向に就いて適常なる事項を御話を致します

家庭講座
午後二時十五分
冬季の皮膚の養生　瀬戸潔

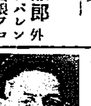
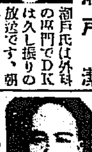
瀬戸氏は外科の專門でＤＫは久し振りの放送です、朝鮮の樣に特に寒氣の酷しい國では子供さんや御婦人達の樣にやさしい皮膚の持主にはヒヾ、アカギレ、霜燒等凍傷が出來る計りでなく相當皮膚の荒れる事に注意される朝鮮の冬の寒さは特に皮膚を痛める事が多い程であります、皮膚の美しさは皮膚が健康であるかどうかの標準となる程で皮膚の荒れ易い方々には最も注意しなければならぬ事であります。健康な方々でも中年から先になりますと冬だけ特に皮膚が荒れ易くなりますが何故荒れるか又その豫防をどうすればよいか、惡くなつてからの素人治療としてどう云ふ方法があるか等々一般の人に解り易いやうに主として家庭で出來ると云ふ點を御話し致します

喜歌劇 鬼の居ない間
午後〇時二〇分
花井敏郎外

ヘドリツクは、下男下女大勢を集めて鬼の居ぬ間の洗濯とばかり飲んだり唄つたりして騒ぎ廻る、そこへ主人大佐が突然歸つて來る。自分は主人大佐になり濟まして得意がつてゐると共謀へ、久し振りで米國から歸つた甥のジヤツクがこの二人を主人と令嬢と思ひ込んで話し出す、それで色んな滑稽を演じ最後に主人大佐とフローレンスとが歸つて來て、化の皮をはがれて大目玉を頂戴すると云ふ喜劇

ラヂオ
JODK＝十六日（水曜日）

午前一〇時三〇分　氣象概況　各地天氣概況　仁川觀測所發表
同一〇時四五分　料理獻立『數の子并子和』　女子實業聯誼會　京城府聯發表
正午　時報　ニュース　日用品値段
午後〇時二〇分　放送喜歌劇『鬼の居ない中』一幕
大佐娘の秘僕ヘドリック　花井　敏郎
同ボーイオカンケル　永井　繁
同女中ジオーン　森　須磨子
同　同ルージユ　花岡　德子
同　同ピントー　三井　幸子
主人陸軍大佐チヤンバレン　下川　信哉
大佐の令嬢フローレンス　松子
同一時〇分　家庭講座　冬季と家政の整理（三）　中央保育學校　車　士百
同二時一五分　家庭講座　冬季の皮膚の養生（一）　瀬戸病院長　瀬戸　潔
同三時四五分　ニュース　公示事項
同五時四五分　ラヂオ圖鑑　職業紹介事項　今晩のプログラム發表
同六時〇分　子供の時間（A）お話『醬油の出來るまで』テキスト十四ページ　茂木佐平治
同六時三〇分　英語講座（A）初等科（三十九）　寺西　武夫
同七時〇分　ニュース、公示事項　翌日のプログラム發表
同七時三〇分　時事講演　滿家事變と朝鮮　朝鮮公論社長　石森　久彌
同八時〇分　常盤津（A）釣女
淨瑠璃　常盤津　兼太夫
同　常盤津大和太夫
同　常盤津綾守太夫
三味線　常盤津　□之助
上調子　常盤津　□三郎
同　常盤津　金次郎
同八時三五分　小唄（A）
唄　田村　てる
三味線　田村　さだ
一、うそのかたまり　二、わしさん　三、それです　四、枯野　五、雪の朝の睦つゞけ　六、舟ちや寒からう　七、木枯　八、めぐる日（替手入）

同八時五〇分　ヴアイオリンとピアノ獨奏（A）
ヴアイオリン獨奏　ロバート・ボラック
ピアノ獨奏と伴奏　マダム・ワツソン
一、奏鳴曲　イ長調　アングロモルト
主題及變奏曲
二、ピアノ獨奏（イ）メヌエット舞曲（ロ）プレー舞曲（ハ）讚詩曲
三、ヴアイオリン獨奏（イ）アボータ（ロ）ホーンパイプ（ハ）舟にて（ニ）支那の鼓
同九時三五分　氣象概況　時報　仁川觀測所發表
同九時四五分　聯絡事項　役（終留）

料理獻立
午前一〇時四五分

▲數の子并子和　數の子（水に浸したもの）二〇〇瓦、みりん

淋病、消渇は世評の如く不治なるや？
妙藥「ナイセル」の新發見　急性三日、慢性一週間で全快

今まで淋病は絶對根治できないものと世人は勿論專門家も往々信じてゐたものです、然し決して全治せないと云ふ事はありません。只この病は他病に比して特に醫師の治療上非常に關係があります、依つて一意専心根治に向つて攝生宜しきを得、且つ信賴すべき妙藥を信念のもとに服用すれば治癒する事は頗る簡易であります。

然るに此の病氣は他の病氣の様に起きて居られぬと云ふ事がないから痛や濃がとれると姿不攝生になりがちで治癒せない内に服藥を止めて終ふので中々根治が困難であります、然らば淋病妙藥を服用して攝生宜しきを得ば百パーセントの全治をするかと申しますと此れは淋病に限らず他病の妙藥でも決して百パーセントの全治をさせる妙藥はないのであります。然して理想的妙藥とは如何なるものであるかと言へば其全治率の最も多きものを以て妙藥とせねばなりません然かも特別販賣せられる此藥劑は數百種を以て數ふるも一つとして如上の目的に適ふ淋病消渇藥は絶無と言つてよいのでありますそこに至ると『ナイセル』の如きは服藥者の總てが共效果の的確なるに驚かせる所以であります。

この藥が何故一般から其名を知られてゐないかと申しますと誇大廣告で一時的の暴利を貪る様な主義でなく奉仕的な傳藥として效力本意を標語に全快者の宣傳により分譲してゐたからで服用者以外には知られない譯であります。

同病者の方々から病様な國民病とも言ふべき性病妙藥を世人に知らせないのは國家的損失であるから人助けに全國的に公開せよとの多大の勧めにより如何にも最もな事と感じ此の度奉仕的に一般へ賣藥する事にした次第であります。然利主義でなく價格も頗る低廉他の淋病藥の追隨を許さないものであります。

奉仕主義の家傳妙藥と信ずるのではなく各種の誇大廣告に迷はず信用して本病になやむ方々には一時も早く御試藥をお勸め申上ます。

高價必ずしも良藥にあらず廉價必ずしも不良藥にあらざる事を併せて申添へます。

定價　三日分　一円、八日分　二円、十三日分　三円、廿五日分　五円

淋病妙藥ナイセル本舗　松井濟民堂製藥所　福岡縣直方市殿町（振替福岡六三五九番）

（全國有名藥店にあり）

サック
本邦唯一の精良品　男女防孕ゴム

○上製　一打卅八錢三打一圓六十錢
○特製　一打五十五錢三打卅値一圓四十錢
○特上　一打七十五錢三打卸値二圓十錢六打二圓六十錢
○別誂　一打一圓三打卸値七圓五十錢六打四圓三打卸值二圓六十錢
○舶來別選　一打一圓卅錢三打三圓五十錢六打五圓十二打卸値九圓
○羽二重　一打九十錢三打一圓半十錢六打四圓卅錢二打卸値八圓四十錢
○絹綿　半打一圓十錢一打二圓
○女用　一個七十錢三個一圓卅錢
自立。秘個人名模・密送す他品と比較乞○御送料十三錢郵券五分増
東京銀座西三ノ一　丁子堂
振替東京七武武壹

名産 扇印 リンゴ

黄州林檎元祖　合資會社　黄州果樹園　代表者　穂坂秀一

▽リンゴは扇印
黄州産扇印リンゴが名實共に世界稀に見る大經營の下に統一した逸品の大量生産の結果色澤風味共に全國に超越した優良品なる事は夙に斯界の定評があります
▽御贈答品＝三越の特別意匠になる優美なる化粧箱取揃へてあります折角御用命下さいます樣偏に御願申上ます
▽御用命には多少に不拘御指定の箇所へ發送致します
▽發送品は新鮮優良を旨とし多少運賃の高率は免れざるも絶對安全御信用下さい

京城　三越京城支店
同　京城驛前扇印林檎賣店
釜山　釜山食料品株式會社
平壤　桑田信助商店
龍山　西村商店
江景　藤戸商店
群山　山野商店
木浦　石山支店

虫下し
お子様には マクニンゼリー
國產海人草の主成分 マクニン錠
虫下し　螢火親しむ　子に與へ
M－147

嚴冬の團欒には市中瓦斯同樣な
パロン ストーブを
煙突不要マツチ一本で即座に完全となり無臭無害で燃料費一時間僅か三錢
品切れとならぬ内是非御用命願ます
三加美商會

遞信地圖（昭和六年九月一日改正）
朝鮮地圖販賣元は（一覽表進呈）
京城長谷川町　小林又七朝鮮地圖部

●頭痛にノーシン！
藥價　二十錠　五十錢

鎭咳
ファトシン
袪痰作用最高位（溶血力二百爲倍）
氣管支カタル、喘息
感冒、肺炎、百日咳
肺結核等その他呼吸器疾患に伴ふ
咯痰・咳嗽に
品質優良　効果卓絶
株式會社　塩野義商店
大阪市東區道修町　東京市日本橋區伊勢町

安產のために
醫林醫學博士推奬　片瀬醫學博士使用
ワダカルシューム錠
母體胎兒を保護し分娩時に安産せしむ
發賣元　大阪道修町　和田卯助商店
片瀬博士論述明設進呈

反對運動効を奏し 火保料率を緩和か

富田地方會長が招電で東上

改訂審議中の模樣

京城商業會議所竝に營業者團體における火保料率引上反對運動は漸次猛烈を加へ、京城商議では十七日銀行集會所に座談會を開催し、各方面の叫びをきいた上、更に猛運動に移らんとする形勢となつたが、問題紛糾と同時に直ちに決意を秘めて東上し、火保協會本部に對し、料率緩和方運動中の谷朝鮮火災社長の努力と全鮮商議聯合の反對運動は遂に效を奏し、最近協會本部においては料率緩和に傾きつゝある模樣であり數日前富田京城地方會長は協會本部の招電により極秘裡に東上し、目下本部と協議を進めてゐるが、緩和料率に關し審議中であることは疑ひなしとされ、近く緩和的の料率改訂を見るだらうと觀測されてゐる

反對熱昂まる 火保問題座談會

各方面の有力者を招いて 十七日商議主催で

全鮮に瀰る火保料率引上反對同業者の聲に對して、火保側では個々の事情に名を藉り、時日を有耶無耶のうちに過して反對熱を醒めさせやうとしてゐるが、その態度は不誠意も甚だしいと却つて反對熱を高からしめて來た、これがため京城商工會議所では十七日午後三時より銀行集會所において火保問題座談會を開き、府尹、府會副議長、府會議員、銀行會社首腦者、主なる家主、商工聯合會、朝鮮商議會、新聞社等の六十余名を招いて對策を協議する筈である。この座談會は各方面の有力者を網羅するだけに最も効果があらうが、主なる家主約二十名を招くことは、火保料率引上が家賃値下げ機運を阻止してゐる折柄、最も注目されてゐる。なほ商工聯合會、朝鮮商聯盟會及び商工協會では兩三日中に聯合役員會を開いて、府民大會を二十日頃開催し、反對氣勢をあげるよう協議する模樣である

通運と國運との 投資協定

朝鮮には朝運を介して陸送部へ

國際通運國際運輸の鮮內における投資事業は從來統制が十分でなかつたが、須藤國運常務が渡鮮東上、中野通運社長と協議の結果、國通に投資協定が成立するに至つた。すなはち國運の鮮內における同運の元山支店同運部は通運に讓渡し、また通運の滿洲における陸送の安東支店陸送部は國運に讓渡し、同時に朝鮮における通運の投資事業は二十日限り國運に引繼ぐことになつた。なほ通運は滿洲に、國運は內地に一切投資せず、たゞ朝鮮に對してのみ朝鮮運送を介して陸送部に投資し、通運は同社部にも投資し得られることになり、同社多年の懸案であつた投資事業の合理化が成立した

朝運總會期日

朝鮮運送社長はいよ〱竹島鏡太郎氏に決定したが、社長選任と第三次增資報告の總會は一月十九日に決定、中野、須藤兩氏は同十六日頃入城することになつた

鮮銀券と限外 發行高增加

滿洲關係で

十五日に締切された鮮銀券發行高は前日より二百四十余萬圓を增して九千二百二十四萬六千圓に膨脹し、限外發行また前日より百三十萬圓を增して一千百十萬五千圓に達した。これは滿洲がやゝ安定に向ひつゝあることゝ、價格騰貴による滿洲特產品の出廻りにより滿洲における發行高が增加したものである

對日爲替相場 四十一弗丁度

◇金再禁最初の日◇

【ニューヨーク十四日發電】日本の金再禁止後最初の日の當地市場における對日爲替相場は四十一弗丁度見當であつた

日本公社債續落

紐育株式市場動搖す

【ニューヨーク十四日發電】當地株式市場十四日の公社債市場動搖し日本公社債は暴落、六分半米貨公債は八十二弗丁度、五分利半米貨公債は六十九弗とそれ〲四弗安を示した

利英貨公債は六十九磅丁度と十二日の引値に比し一磅四分の三方低落した

日本公債暴落

【ロンドン十四日發電】日本の金輸出禁止で日本公債は低落二ポンド乃至五ポンド暴落した

高低區々

倫敦爲替市場

【ロンドン十四日發電】休日明の當地爲替市場は日本の圓に對し公式相場は二志三片で十二日引値に比し四片安となり、これに對し對米爲替は三弗四十五仙二分の一、十二日引値に比し七仙四分の三方騰貴した。又株式市場では日本公債の買ひ活潑で前の相場は高低區々で五分利半英貨公債は百九磅半の昂騰となり、これに反し五分

打擊甚大の 英綿業界

東洋方面への 大量輸出關係

【マンチエスター十四日發電】當地綿業界は去る九月廿日英國が金本位制を停止してより低廉な輸出價格に依つて販路を獲得し、特に東洋方面よりの注文多く從來閉鎖されてゐた工場も漸々復活するの盛況であつたが、今回日本が金再禁止した爲め大打撃を受けることゝなつた。當地の各工場は何れも支那市場における大損の償ひに頼つてゐるもので非常な影響を蒙るものと見られてゐる

海外經濟電報

倫敦銀塊	一九片一六分一三	五錢安
米棉		三十錢安
印棉	四一弗四分三	
スチール株	九弗八分七	
アナコンダ株	四〇弗一〇〇分六二	
日米爲替	三弗四仙四分一	
英米爲替	三〇仙八分五	
紐育銀塊	[illegible]	

硫安基準値 引上げか

（尾崎殖產局技師談）

內閣の更迭で硫安基準値決定委員會も何時のことかさつぱり消息は判らぬ。政友會は農林黨だから前內閣で認めた委員會や硫安輸入許可制に對してどんな措置をとるかも判らぬ。硫安も金輸禁で値上りを見、生產者は目下賣止めを行つてゐる。前內閣時代には大體基準値は六十圓見當とされてゐたが、今度は或は七十圓見當迄引上げられる樣なことになるかも知れぬ。何れにしても內閣が今少し落ちつくまでは全く判らぬ。若し外安の輸入許可制といふことを政府の方で放棄することになれば朝鮮としても大賛成である

米籾運賃割引

新安州發鎭南浦行き米籾運賃を三割引のことに決定、近日實施の豫定である、有效一ケ年間七千屯の責任附である

有賀頭取歸城延期

十七日發歸城の豫定であつた有賀殖銀頭取は政變のため滯京を延期し本月二十日過ぎ歸城する筈

足立氏退鮮

朝鮮農會理事朝鮮畜產會理事足立丈次郞氏は長く半島斯業のため貢獻する處多かつたが、今回大日本人造肥料會社の囑託となり廿三日頃退鮮東上の筈

鮮銀券發行高週報

鮮銀券總發行平均高【自三月一日至三月一日】	八八、三四、四五
內制限外發行	
正貨準備發行平均高	九一、三〇、三三
保證準備發行平均高	五九、八六、九
週末銀行券發行高	五九、三〇、三三
	八八、八八、四四

京城手形交換高（十五日）

枚數	四、六八六枚
金額	一、八九五、八一五圓

鮮銀對外爲替建値（十五日）

倫敦	二志五片二分一
紐育	四十二弗
上海	百二十四兩丁

鮮銀帳尻（十四日）

發行高	九、三〇四	增 三、四三
正貨準備	三〇、三〇	增 三元
限外發行	一、一〇五	增 一、三〇

東京コール

翌日拂	一錢六厘毛より一錢八厘
無條件	一錢七厘より一錢八厘
普通	一錢七厘より一錢八厘

日銀帳尻（十四日）

發行高	一、〇三九	增 三元
正貨準備	三三〇	減 三元
限外發行	[illegible]	增 [illegible]
貸出高	[illegible]	增 [illegible]

昭和六年の 財界點描（三）

五月

◇一日 民政黨の財政整理の委員會開かる、朝鮮取引所令の法制局審議終了

◇二日 齋藤總督東上、井上藏相邸に爆彈投げ込む

◇四日 兩取引所合併は良いが移轉は許さぬと總督東京で言明す 朝鮮漁業組合補助規則改正公布 咸南千佛山金鑛ものになる

◇五日 長津江水電行惱み野口氏譲り受け說傳はる

◇六日 大阪で翌日物三厘のコール出現、未曾有の低金利

◇七日 合同を目標に中野、千秋兩氏入城、殖銀流込み不動產經營の成業社創立決定

◇八日 朝鮮取引所令閣議で承認さる

◇九日 東新廿一圓選へ、端境期の繰越籾米七百卅萬石と判定

◇十日 昭和水利第二案中止。五年度產米韓移出見込額百九十四萬二千石

◇十二日 朝鮮取引所令の公布と實施は多少遲延の色見ゆ。運合問題に觸る

◇十四日 英蘭銀行利下發表（三分を二分五厘に）鮮滿肥協定調印

◇十五日 銀價安定國際會議に英米の尻込み、日本を主催國に選ぶ

◇十八日 第五回全鮮銀行協會開かる。京城鍾路物商下落續く減俸反對のトップ京城鐵道局から切らる

◇廿日 朝鮮取引所令最上公布、在鮮產牛減の聲に外地官吏色めく

◇廿一日 鮮銀鎭南浦支店引揚期六月上旬と決定。沿津の登錄初取引米本有の安値。全鮮府邑會議員選擧終る

◇廿二日 在野司法官減俸考慮を總督に陳情。大合同後の商法に鮮運支店の決議

◇廿三日 東拓理事中野、山田、田邊三氏任命

◇廿四日 鮮米協會總會

◇廿五日 商工會議所聯合會。減俸反對の烽火總督府に波及

◇三十日 米價値下り、土地收得み、私鐵受難時代來る

六月

◇一日 二百七十四圓見當に商銀基本價決定。合同運計長馬越恭平氏に決まる

◇二日 官吏減俸に關係組合組織勢力強化、不況の頭の戰術を

◇三日 撫順炭輸出稅割引上要知支那から通告

◇四日 殖銀債券一千萬圓發行

◇五日 朝鮮信託業令、無盡業令改正閣議で決定

◇七日 麥作收穫豫想一千十三萬石。京取仲買人から合併反對の聲揚る

◇九日 [illegible]

仲買人組合決議にて 遂に內地株總解合

東西兩市續休から 引續き當所も休會

東京休會、阪地も亦立會中止を繼續して當地も引續き前後場とも休會を續け、內地株取組は期揚の如く止め換値を以つて總解合を爲す事となり、秋廼二三有力仲買店は失

組合決議て 京取總解合

京城株式取引所においては消費債券擽々しからざる樣休會の除夜なき立場に至つてゐたが仲買人組合は十四日午前十一時より會社側と折衝し總合股議會を開催し遂に總解合を敢行する事となつた

◇決議

內地株式の解合は已むを得ざるものと認め左の解合ふものとす

◇總解合値段

東株東新	百四十二圓
大株大新	六十五圓

弱氣側

は同人氣の賣る弱氣なる振付より見て廃れ値及び日歩は政策的にも相當の騰進は示し得やうが、既に明かなる如く今次の相場は人氣一本で買上げてゐるのであり買物は多く市況的である。從つて現在の如き強硬なる氣配も人氣が逆にて了へば容易に崩れ去る筈と見てゐる。現在の疲弊から一轉して彼らの意に逆ふかの底値あるものでないから、これに對する失望の聲をも有する

强氣側

に於ては盛れ値は當然相入氣の混迷からさのみ突飛な高値は望めず二十圓位に穩健に始まるが、それから樂觀人氣と政策界や株の好轉、政府の適宜の施策と相俟つて一路騰進を辿り新東二百圓相場は確實であると見てゐる、即ち五十圓拔けともなれば投資側は必ずや一轉また一轉の新局面展開となるが人氣の趨勢と從來の例よりみて大相場は所謂埓外の理を逆に進むるのが常道であり、さうして結局弱氣を擔けせしむる事となる。それに加へて前途は期して待つべきものあるのは當然の事と見てゐる

前途は當然出來なければならない譯である。從つて失望から來る深刻な暗合は免れなく目先として當分は鞘落を留保するが賢明なる途であるとされてゐる。之れに對して

大株總解合

十二日引値で

（大阪特電）大阪株式取引所は非常時の對合市場取結ぶるために二十日前前場より長期、短期とも十二日引値で總解合をなすことに決定した。同長期單受渡株式短期取引株は全部組合にても引受けることゝなつた。完全なる財團の長期取引は今後總解合を行はないことを申合せ、右は何れも理事會で承認した

廃れ値と前途

便軟の見解

突如、真に突如捲き起された政變と金再禁の斷行は文字通りの大變動を株式に與へしめて、新東株は短期間に四円以來の記錄的大市の狂騰を示現し、大阪、當地とも上述の如く大新東初は立會中止前の止値を據値として總解合を行ふこととなつた、從つて問題は立會開始の際に於て廃れ値とその後の推移に關する種々の觀測が行れてゐるが、今強弱の見解を綜合するにまづ廃れ値は約十二三圓高の百五十五六圓から六十圓前後とされ、その後は一遍は强歩調を辿るであらうと越されてゐるが强弱の觀測は左の如くである

株式（十二月十五日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取	休會			
新				
鐘紡				
大新				
安取				
東新				

京取長期

	限月	約定値段	日歩
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期	出來高	累計
長期	[illegible]	[illegible]
當日	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新	休會			

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新	休會			
鐘紡				
日產				
東新				
日魯				

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	休會		休會	
同新				
日產				
同新				
鐘紡				
東株				
同新				

安東株式

	前寄	後引	前寄	前引
前日				
本日				

東京現物

銘柄	
株	
新	
銀	
新	
東新	
日石	
宮新	
朝鮮	

期米（十五日）

◎仁川

	當限	中限	先限
前場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高	累計
[illegible]	[illegible]

◇大阪 ◇東京 ◇兵庫 ◇下關 ◇桑名

	前場	後場
當寄	止め	止め
中寄	止め	止め
先寄	止め	止め

鮮內延べ

◇京城 ◇釜山 ◇大邱 ◇群山 ◇木浦

	前寄	前止	後寄	後止
當	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米聯合

	前日	本日
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

市況（十五日）

◇大阪棉花 ◇大阪棉紗 ◇橫濱生絲 ◇大阪市中砂糖 ◇大阪砂糖

	寄付	前引	後場
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

日糖（S T）現物 十八圓四十錢

米

內地閣氣配にして 騰勢行悩への商情

吹値は利喰と乘換へ 下値は樂觀人氣支ふ

前場 前日の立會停止申止米は市場も取結ぶる氣分にて、各地の延相場は地に明締りが見え各地の延相場から更に小一圓方も吼き上げて大引せしと飾から今朝は相々各地から買物殺到して期近は九圓十錢と八十五錢方上放れ中限も九圓四十五錢と七十五錢高を演じ先限も二十圓から十錢の買越にあったが採昇筋の賣替へ賣りに消化されて九圓九十九錢と五十九錢高に寄付き アトは阪地の立會停止に依る買方の見送りと知止米の乘替へ賣りに伸力を阻止され二節九十錢から行き詰りと見る買方の利喰ひ急で五節は七十九錢と小戻したが吹値は買方の乘替へや買方の利喰ひが多く再び八十錢と押して前場を終つた

後場 前場吹き値には利喰と乘換へ物あり下値には突込む勇氣もなしと云つた形で騰勢行悩への折柄、伊期は一節高八圓九十錢中九圓十五錢先九圓七十五錢小動りと十五錢方崩れ三節には六十錢足に寄り引締いて二節には六十五錢と見直したもの〻氣乘薄商情裡に閑散の如く大引した

仲惱を辿るか

明年の自給關係は不足することが明瞭なるも不景氣の深刻に依る販路の各都に依つて伸びたくも伸び切れなかつた矢先政友內閣の出現と共に金の輸出禁止を斷行して先づ投機界の人氣を煽りそれに積極政策を以て一般の人氣を煽るといふ現狀から見て此際米界も警しき活氣を呈するのは當然で將來に向ふ高値を望む米であるが事も否定出來ないわけであるが何分目先として何れの市場も多市の買米遣りいくら定期が立直つても斯ふした賣物ないことや買方は產業的で相場が行き詰ると利喰物が出み地相の下賣成と相俟つて動もすると叩かれる虞があること等に思ひ及ぼすと米界に對する金再禁の上げ相場は目先これで一應目盛しアトは買方の利喰ひ急ぎに依り伸び悩むのではないかと見る向が多い

闇人氣一巡

金輸出再禁止を受けて休日前の止値より百二十丁の奔騰を演じ途に立會停止の餘儀なきに至つた當市場では再々商議會を開いて對策を考究し中には解合說もあつたが商の大部分が買米を賣とて同と強め賣方側から反對說を唱へて

各地休會

【大阪十五日發電】東京、神戶、名古屋、下關、

東西開市俟ち

今朝寄付は各地からの買物殺到に氣賣な前日の休會前値段より先物は五十九錢高の二十圓大圓門に肉付しが其後は東京、大阪が依然立會停止とて買物も薄らぐと同時に相場は一躍押の姿を見るに至つたが然し賣方としても東京、大阪立會を開始するまではウッカリ賣込めないと云ふ立場にあるので相場は其翔り崩れもせず從つて本日中は双方共氣乘薄で此邊に小浮動を繰返し東京、大阪が立會開始後の情勢によつて又一ト相場出現するものと見られてゐる

正米一轉せん

今回の突飛高に對し定期は賣方に新米の掛け繫ぎとて別に大した問題もなく只強賣方が失敗した位に過ぎないも一方現物界においては斯ふなると產地の商人と安値時代に契約せる米が小使されそれになつて居るのみが既に不渡りが出るへる者も相當に多い其所へ產地は出越して賈物は殆んと皆無くの狀態となつて居る上に天候は不良高き値で賣の調製が思ふ通りに出來ないといふ狀態であるから正米としては殺倍相場のと縮もとも下げうがないものゝ如くである

利乘せ買ひ

目下三期の取組に對し賣方は東京の出納肺と大阪肺を除く外は殆んど地方小口筋であつて入氣係からいふと極端に買ひ背けれてゐるわけであるが明年の自給不足以外に金再禁といふ景氣回復といふ材料が現はれた際とて利喰ひを急ぐ向は秒なく今朝迄りは却つて利乘的に買物を殖らす向きが多い狀態であつた

五錢と十錢高に始まり 更に七十錢と手堅く上 迎つたが賈方の利喰物も混れ

前週內外屬厚の賣高を持ち更に小圓方くと豪化し二回、四回と五十錢から四十八錢中心の不勢を固けて九回には五十一錢と見直したが伸び悩みかす賣勢一巡の形を見せて六回一末四十五錢と止めた寄引出來高左の如し

寄引値	▲一回一末一九六五…七
	二回一末一九六五…六六▲
	三回一末一九四七…五〇▲四回
	一末一九四九…四六▲五十…五
	一九四五…五一▲…回一末一九
	四七…四五
出來高	三萬二千二百

京城延べ

利喰物と 賣米賣に 騰勢挫折

上げ一巡の商情

前場 政變、金再禁、積極政策を囃して假空狂騰し東西の立會停止に前場休業し後場より再開して物凄い氣勢を呼起せし折柄、今朝は一回一末九圓六十

後場 前場仁川の伸悩みを嫌めて騰勢一巡の形を見せて折柄、寄場も引締いて一回一末九回三十九錢と仁川安に氣崩れて始まり更に二回には二十九錢と深押し三回には三十二錢と見直し立端な商情裡に終つた

京城 一等籾四米十二圓下々前日米十六圓五十錢丸々前後ム米三等十九圓下々四十八圓七十錢々精好米十五圓四十錢丸々四十五圓十四十錢劵十五錢二十五錢下四十錢九

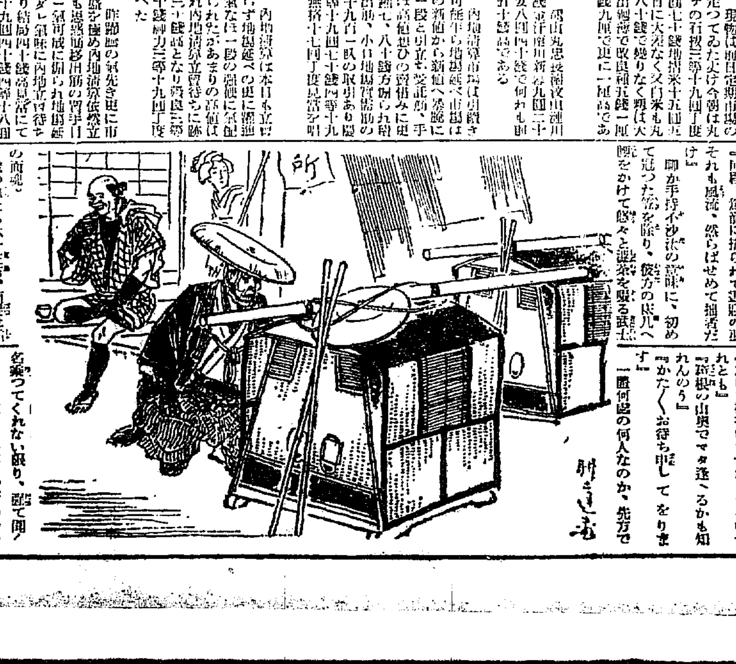
仁川 現物は前日定期市場の休會中先走つてゐた丈け今朝は丸キ角チ丸チの右扱三等十九圓丁度け四等十八圓七十錢地拂米十九圓五十錢と前日に大差なく又白米も丸仁四七圓八十錢で纏りなく賣は大候不良に出廻稀で改良種五錢一厘在來種四錢九厘で更に一厘高である

大豆 滿山丸思長萬改良種淵川九圓五十錢、豆滿江九圓二十錢福州天安八圓四十錢で何れも同日より四五十錢高である

釜山 內地淸算市場は引續き立會ひ不可能な半ら地場延べ市場は二十圓臺の新値から新値へ漲騰に市中人氣一段と引立ち受渡筋、手持筋の活は高値世ひの買備みに更に氣配、懸七、八十錢方騰に鞏れ出前、鄉出前、小口地場賣出筋の買ひに五十九百一俵の取引あり農價設且三等十九圓七十錢內等十九圓四十錢無搾十七圓丁度見當を唱へた

大邱 內地清算は本日も立會開始に至らず地場延べの更に騰進に市中人氣は一段の强硬に氣配高値へ煽られたがあまりの高値は手控へられ內地清算立會待ちに跌ダレ結局三十錢高となり農良三等十九圓二十錢神力三等十九圓丁度見當を唱へた

群山 昨日前の氣先き更に市場買氣旺盛を極め內地淸算依然立會せざるも退營顛移出筋の買手目立ち昨日も一氣可成に煽られ地場延べの引脚ダレ氣味に內地立會待ち俵分となり結局四十錢高見當にて丸七三等十九圓四十錢內等十八圓九十錢見當を唱へた



の商魂。

歲の頃なら六十左右、斷髮は額に揃つて白髮の飾を掛たやう。身丈の高い、痩切つた風體、眼中の銳い、一見その捨えた、眼中の銳い、一見それこそ武藝者かとも思はれる逞ましい體格、ゆきの短い割羽織に紺地細形の道中袴、泥袴の手甲、脚絆に草鞋穿き、大小には柄袋が掛り、物腰萬端武張つては見えるがどこかに下司ッぽく、品格といふものが伴ひません。

『アゝ卑劣ながら其方、もしや垢游みの軍扱ではなかつたかの？』

思ひがけない武士の口から、不意に此名を云ひ當てられて惘い婦人。

『ハイ、エヽ―仰せの通り卑劣にございまするが？』

『オヽ、ヤこれは〱、先程からどうも見覺えのある人のやうに存じてたが、矢張り老叟の想りではなかつた。緊衞師匠か？』

その驚喜振附かりは、妙に親みのある刻々しさ、ダガ婦人にしては呆然過ぎるので、面喰はないでは居られません。

『エゝ卸方樣で御座いますかッイお見外れ申しまして先刻より段々失禮を仕りまして』

『ナアニ、失禮もあつた次第

名乘つてくれない限り、聞て聞ことの出來ないのが、双方の身分の高下でありました。

所へ、茶店の横手から。

『巡禮に御報謝―』

小禽のやうに飛出して來た可愛い巡禮の小娘が、臆面もなく老武士の前へヅカ〱と進み寄り。

『お爺さん、御報謝おくれよう』と手杓を突き出しました。

『アッ、巡禮の小娘！』

悸いたは婦人で、もう眼の色を變へてゐる。

武士はジロリと視て殺め振に、顏をそむけ。

『煩い、附くな〱』

『旦をおくれよ武士のお爺さん』

『煩い、寄るな！』

と、今までとは打て變つて劍呑な、み兼ねて傍から人足の一人が

『おッ、巡禮々々、そんな薄汚ねえ服裝をしヤアがつて旦那の傍へ寄るアならねえ、通れ〱！』

叱り飛ばすが小娘は頑ともしない、涼しい眼元に笑を泛べて。

『嫌だアー、呉れなけやア思と附いてやらア、やヤアお形衞の旦那、御新造樣、錢をおくれよ！』

『図々しいのか度胸なのか、少しは是理にもたつたらしく、千杓の先で形衞の顏を創上げやうと手を伸ばします。

茂平次兇状【76】

行友李風

藤井靜湖畫

七湯巡り（四）

拙者の主が婦女といふことは老體樣にもすぐに解りましたが、年寄なので、いつてゐる言葉は理に落ちません。

武士は頻りにうなづいて。

『ヘ、ハッ、御意、ハッ承知いたしました――デハと、其樣殿、其許はかねて御風流とも承はるが、この邊の景色など少し御賞翫なされては？』

後の乘物の姥へ呼びかけると、今度は裡からハッキリと男の聲で。

『御隱居の殿は否なう存じまするが、局差京表までは上下度々の箱だつて珍しいとも存せねば、矢張ながら』

『お氣に召さぬかの？』

『このまゝで今一服入り、平に御免を』

『成程、御前に拘られて御遊の步きも風流、然らばせめて御酒だけ』

御か手持ぶ沙汰の話味に、初めて逃つた婦人を眺め、彼方の床几へ腰をかけて悠々と澁茶を吸る武士

ではない、汝の方では存ぜずとも拙者の方ではよく知つて居る、何にしても思つた所で落合つたもの だが、之から何方へ參るのだ？』

『ハイ、小田原の城下から是非にとのお招きにあづかりまして』

『オゝ〱それは定めし評判であらう、して何日頃まで逗留をいたす積りだな？』

『宿の都合で如何やうに相成りませうやら、不手ながら箱根の七湯巡りも致しました上、年內には是非とも江戶表へ立歸りたいと存じて居りまする』

『湯治場巡りか、それも擬くたい拙者も主人のお供をいたしこれから鎌倉・江之島を見物した上で、いづれとも落着く先は塔の澤か宮の下』

『左様で被在いますか、デハいづれとも』

『箱根の山奧でマタ逢へるかも知れんのう』

『かた〲お待ち申して居りまする』

一體何處の何人なのか、先方で

京城日報 朝刊 本紙朝夕共二十頁

帝國生命

年末は保險加入の好機

愈々十二月、一年の締括りをつける時です、保險加入の決意こそ、本年有終の意義を完うするものです。

◇

結婚にも保險、賞與にも保險、事變にも保險、有ゆる機會を保險化して恒產の背景あるを實策とします。

◇

帝國生命の業績は世界的不況時代に拘はらず却つて創業以來の新記錄を作り、新種保險は昨年度決算により本年五分配當を實行致しました。

◇

會社の選擇に惑はるゝは無用です、最善の奉仕を實踐し、最高の配當を期する帝國生命に御きめ下さい。

◇

御加入者の爲に無料で奉仕する健康增進施設は、創始以來四年半の間に五萬件に上る御利用を得ました。

東京丸ノ內 帝國生命保險株式會社

營業案內・健康增進叢書 送呈 （この新聞名を御記入の上本社宛に御申越下さい）

ラボカ

超強壯急速劑

先づ！三日間服用を續けなさい、心身に力の漲るを覺えます、疲勞を忘れ榮養障害を除き、精力が出て朗かな幸福感が滲み出すのです

適應症 老衰豫防、抵抗力增大、血壓降下、心臟諸症、胃腸障害、性慾減退、神經衰弱、不眠症、ヒステリー、結核諸症、姙娠前後、乳汁增加、疲勞虛弱、腦力強化、成長促進、消化器病、夜尿症、鳥目

正價 粉末ラボカ 一二〇瓦入 二圓 三六〇瓦入 五圓 一キロ瓦入 十二圓 錠劑ラボカ 五十錠入 一圓廿錢 三百錠入 五圓

インサイド・ウォーク

好機を掴み、幸運を持ち來らすものは頭の働きと強健な體力だ……病弱の一掃と心身の強化も頭腦的な働きによる適藥の補給によつて可能である。然も是には大意張りで醫家の頭腦も借りる事が出來る

事實は更に

ラボカは一般に普及愛用せらるゝに從ひ益々その偉力を發揮して、試用せられた全國の臨床家が一齊にその迅速にして確實なる榮養並に治病效果に絕讚の辭を贈られてゐます、世界の最高權威藥たるラボカは服用の事實によつて更に〳〵眞價を發揮します

東京市技師 醫學博士 岡田道一氏曰く ラボカ服用兒童は體重增進と共に大いに元氣を增し、食慾を旺んにして一般榮養を恢復しつゝありますがかくして私はラボカ一ケ月以上の服用こそよく虛弱兒童の健康增進に卓効あることを斷言して憚からぬところであります

（文獻說明書贈呈）

東洋一手發賣元 小菅商會藥品部 東京芝區芝口一ノ三復興ビル 電話銀座一六〇二・四七六二番 振替東京七一九三〇番

●全國ラボカ販賣藥店にあり

★超特價豫約募集★

日本大辭典 改修 言泉 普及版

日本のウエブスター!!萬人必須の國民辭典!! 內容見本即時呈

嵐の如く申込殺到!!全國の視聽本書に集る!!「大增刷斷行」

全六卷・新裝幀 ▲總語數三十餘萬▼ ▲總頁數六千有餘頁▼ ▲四六倍判・特別布裝▼

本日〆切 配本開始

▲申込金不要▼ 一時拂二十六圓・全卷配本 分拂六圓五十錢・一卷配本 ▲特價提供二萬部限り▼

東京日本橋本町 大倉書店 振替東京二三八六

虛弱に滋養と強壯 無臭ニンニクエキス 代金 百日分 三圓 五十日分 一圓

滋養卵油 饅頭油

京城府南部 井上又七

火災保險の開祖 東京火災

火災保險 海上保險 運送保險 傷害保險 信用保險 盜難保險 自動車保險 硝子保險 森林保險

本店 東京市麴町區大手町一丁目 支店 大阪・京都・神戸・橫濱・名古屋・仙台・福岡・京城 代理店 內地滿鮮支那印度及歐米主要地三千七百餘ケ所

法學士 辯護士 沼田照義著

改訂 金錢物件 土地建物 賣買貸借 債權者の顧問 九版

中判布製全一冊 總振カナ附五八〇頁 金二圓八十錢 送料金十八錢

契約の萬全、損害の豫防、債權の回收は如何にすべき乎 賣買・貸借の法律の內容と實際運用の有らゆる場合とを詳細に懇說し、又その書式を添へた有益無比の好著。必讀を望む

唐手術 富名腰義珍著 金二圓八拾錢 送料金十二錢

東京・京橋一丁目八 振替東京四六八四番 大倉廣文堂

京城 大阪屋號・釜山 博文堂・平壤 脇坂文鮮堂

內科胃腸科 腦神經病 北島醫院 京城本町四丁目百五十五番地 （電話本局二三七四番）

始政廿週年記念 朝鮮大博覽會 名譽金牌

高級銘酒 朝の花

最も雄辯にその品質の優良を語る

朝鮮酒造株式會社

名實共に斯界の權威

年賦定期貸付 普通銀行業務

日本銀行代理店 日本勸業銀行代理店 朝鮮總督府國庫金代理店

京城府南大門通二丁目百四十番地ノ一 株式會社 朝鮮殖產銀行 頭取 有賀光豐

資本金參千萬圓 全鮮各地に支店出張所五十八ケ所並に內地大阪に支店あり

各冊讀切 哲學講座

全十五卷完了 各冊選擇分賣

哲學の殿堂

學徒の眞摯なる歡迎裡に本講座全十五卷堂々茲に完成す本邦最初の組織的大系にして斯界の權威悉く執筆、明晰透徹に哲學の眞髓を講述さる。

殘部僅少！品切後は絕對再版せずスグ申込め

第一卷 哲學概說 金子馬治 現代認識論問題 金子馬治

第二卷 哲學史概說 桑木嚴翼 明治の哲學回想錄 井上哲次郎

第三卷 論理學 坂崎侃 現代心理學問題 楢崎淺太郎

第四卷 プラトーン哲學 石原謙 アリストテレス哲學 ジーベック （プラトーン、アリストテレス、デカルト、スピノーザの著作） 諸家

第五卷 カント哲學 兒玉達童 フィヒテ哲學 中島愼一 ヘーゲル哲學 紀平正美

第六卷 現代美學問題 大西克禮 現代歷史哲學問題 船田三郎 現代教育哲學問題 入澤宗壽

第七卷 現代自然哲學問題 伊藤德之助 現代生物哲學問題 永井潛 現代數理哲學問題 白石早出雄

第八卷 現代倫理學問題 故藤井健次郎 現代社會哲學問題 綿貫哲雄 現代宗教哲學問題 河面仙四郎

第九卷 現代經濟哲學問題 二木保幾 現代法律哲學問題 鈴木義男 現代政治哲學問題 佐々弘雄

第十卷 論理主義哲學 伊藤吉之助 價値哲學 篠田英雄 獨逸實在論 桑木嚴翼

第十一卷 現象學派の哲學 山內得立 フッサールの純粹現象學の觀念 栗林茂

第十二卷 對象論及意識論哲學 市野澤寅雄 新形而上學 フリッツ・カルシュ

第十三卷 イギリス新理想主義哲學 大島正德 プラグマチズム 大島正德 英米新實在論 大島正德

第十四卷 マルクス主義哲學 大森義太郎 精神科學派哲學 三木清 フランス生命哲學 三宅茂 イタリー新觀念論 吉田精致

第十五卷 始めて學ぶ人の爲めの哲學 哲學講座編輯局 哲學字解 哲學講座編輯局 哲學者人名辭典 哲學講座編輯局

◆各冊讀切 の新編輯・菊判四百頁より五百頁の大冊揃ひ

◆特價各冊 金一圓廿錢 定價一圓半 送料廿一錢

◆哲學講座・社會科學講座 內容見本進呈

社會科學講座

各冊讀切の新編輯 既刊十二冊選擇分賣

斯界の權威總動員になれる紙上社會科學大學の建設成る！

本講座は綜合的社會科學の一大金字塔である。本講座が持つ全陣容は全き組織と體系の下に渾然として統一合成されてゐる。

執筆者の一部

內容見本進呈

東京・神田・錦町一 振替東京二六九四 誠文堂

昭和七年度 新家庭日記

二百餘頁の家計簿と日々の料理欄は獨特の編輯

堂々 六百餘頁

値下定價八十錢

一年の間每日手にする日記は感じのよい使ひ易いものを選びませう

良き選擇を

送料十四錢 （但し特別は外）

書店で品切れの節は本舖へ御注文下さい

發兌 味の素本舖 鈴木商店出版部 東京市京橋區京橋一丁目六番地 振替口座東京七七〇番

蔣の下野通電に北支政局大變動か
滿洲事件の責任者學良も同一行動の外なし

【奉天十五日發電】蔣介石の下野によつて最も大なる影響を蒙るのは張學良であつて蔣の下野は財政の行詰り、廣東派及學生運動に對する政策の失敗等內政關係によるが、その反面滿洲問題で國際聯盟の同情を失ひ我國を初め列國との國交全く行詰つたゝめで、滿洲事件の責任は張學良にある關係上學良は蔣と行動を倶にする外なく、蔣下野の通電は近日中に北支政局の大變動となつて現るべしと觀られてゐる

國府首席は林森任命さる

【南京十五日發電】蔣介石は十五日午後二時下野を決行し國民政府首席後任に林森、行政院長に陳銘樞が任命された

常務會議で下野承認
「一中央委員として諸君の驥尾に附したい」

【南京十五日發電】本日の常務會議は午前十時開會し蔣介石は立つて「予は革命に力を致し政治外交に努力せんと努めたが計ずも黨內の紛糾を招き輿論に堪へず予は茲に責任者の位置を去り一中央委員として諸君の驥尾に附し度い」と挨拶し蔣介石下野を滿場一致可決し、次いで林森の首席陳銘樞の行政院長就任の件を可決、今後の國府改造は廿一日からの執監全體會議につき方針を決定し二時散會した、蔣の下野通電は直ちに全國に發せられた

張學良の沒落は—もはや餘儀なき事實

【奉天十五日發電】蔣介石下野の報に關し東三省支那側要人は財政難と廣東派との妥協に苦しんでゐた蔣としては當然のことであると看做してゐるが、蔣介石の下野に伴ひ張學良も當然運命を倶にし近く下野するものとみてゐる。即ち張學良今回の地位は蔣介石の援助により築き上げたもので、蔣、張關係は昨秋奉天軍の關內出動以後車の兩輪の如く密接不離の狀態に置かれてゐるが、學良は滿洲事變以來本據たる東北を失ひ敗殘局面として加ふるに京津方面における反張運動の擡頭を見たため蔣介石の力により何とかして難局を脫せんとしてゐたもので、頼りとする蔣の下野は當然學良の下野を餘儀なくするものとみてゐるが、一面蔣が首席を辭し軍權のみを握り北上する場合においては京津方面は蔣に讓り渡さざるを得ず、何れにしても張學良の沒落は目睫に迫つてゐるとみてゐる

自分等の豫想が的中した ◇…袁金鎧語る

右に就き奉天地方維持委員會委員長袁金鎧は語る
蔣介石が下野するも下野せざるも既に南京政府と絕緣した東三省としては何等の關係もない、唯張學良が關內に出動して中央援助を決意した當時自分等は今日あるを想像し、學良に對し東北モンロー主義を勸告したのであるが、遂に聽き容れられず今日に至つて自分等の豫想が的中した蔣が下野した以上張學良の沒落は近いと思ふ

初閣議後の乾盃
晴れの親任式を終了した犬養內閣は十三日午後四時半首相官邸にて初閣議を開催、緊急對策その他新政府新政策を決定した。寫眞は初閣議後の乾盃する各大臣

奉天省長に臧式毅就任
地方維持委員會は解散となる

【奉天十五日發電至急報】臧式毅は本日午後三時半奉天省々長に就任し袁金鎧の地方維持委員會は解散した（寫眞は臧式毅）

名實共に確立した奉天省
地方維持委員は政府委員に任命

【奉天十五日發電至急報】奉天省商業、工業、農業各代表は本日午後二時半奉天省政府に參集袁金鎧議長となり省政府問題に就き協議した結果、前遼寧省政府首席臧式毅を奉天省々長に推戴するに決し直ちに臧に出馬を求めたが臧はこれを快諾し、奉天省統治のため盡力することゝなり、午後三時半省政府に至り奉天省長に就任した、これを以て奉天省政府は名實共に確立した譯である、なほ事變以來奉天省治安維持のため盡力した袁金鎧の地方維持委員會は同時に解散した、從來の地方維持委員は政府委員に就任する筈である

臧省長覺悟を語る

【奉天十五日發電】省長に就任した臧式毅は就任式後語る
今回の就任は全く突然のことで語るべき話題もないが、事件發生後日本官憲が極めて優遇保護して呉れたことに對しては感謝の外ない、東三省と日本との關係は密接且重大であつて自分は今後誠心誠意兩者の親善に努め度いと思ふ

頑强に抵抗の兵匪數百
鐵嶺中山部隊奮戰 戰死五、負傷十を出す

【鐵嶺十五日發電】滿鐵本線仲固驛の東方馬家堡部落に天藥を頭目とし昌圖附近を本據とする兵匪の尖鋭部隊四百名が突如として現はれ盛んに掠奪中との急報に接した鐵嶺守備隊の中山部隊は直ちに討伐に出動し馬家堡部落の前方約一千米の地點に進むや約四百名の匪賊は我軍に向つて盛んに銃火を浴びせ、敵は更に三百餘名の救援隊を加へ侮り難き形勢に在り、中山中隊長は直ちに散兵線を布き機關銃の猛射を浴びせ交戰したが敵は地の利に據り民家の物蔭から頑强な抵抗を續け我軍も苦戰に陷りすに至つたが、猛烈進擊を續けた、此時奉天飛行場より飛來した陸下中尉の指揮する飛行機○臺は部落の上空低く飛來し爆彈投下を續け凄然たる炸裂の轟き物凄く敵の頭上に投下し多大の死傷者を出し、流石の兵匪もたまりかねひるむ隙に乘じて追擊し午後二時半同部落に入り中山部隊の救援隊を繰し更に鐵嶺第○○聯隊本部も現地に移動し一擧に敵を殲滅せんとしてゐるが、敵は今尚我軍に抵抗を續け交戰中である、今まで判明せる戰死者は鐵嶺獨立守備大隊第三中隊堀村特務曹長以下四名で內譯兵一、騎兵三名、負傷者は上等兵以下九名である

學生團の暴動募る
遂に外交部を占領
衛隊と正面衝突、負傷數十名

【南京十五日發電】北平學生請願團と南京中央大學生一部約五百名は今朝十時外交部に押寄せ顧維鈞に面會を求めたが、不在なりとて拒絕されたため激昂し暴動化し手當り次第にガラスや器物類を破壞して手のつけ樣なく、役人全部逃走し外交部は遂に學生團に占領された、學生の一部は中央黨部に押し寄せこゝでも暴動化し衛隊と正面衝突し衛隊より發砲したので大亂鬪となり双方負傷者數十名を出した

地方團體別に黨の結束を固む
民政黨幹部會で決議

【東京電報】民政黨は十五日午後二時幹部會を開き左の決議をなした
在野黨として吾の赴くところ解散も期待せねばならぬ、この際黨の結束を鞏固にするため地方團體別に結むこと必要あり、依つて取敢へず地方七團體に實質的會長を置くことゝし、これを總裁から請負總務を指名すること

各省政務官に首相より訓辭

【東京電報】新任各省政務官は十五日午後二時三十分首相官邸に參集し會議室で犬養首相より一場の訓辭を受け各省に歸つた

緊急勅令案九名の委員に附託
委員長は平沼樞府副議長
十七日樞府本會議

【東京電報】十五日樞府に御諮詢あらせられた金兌換停止に關する緊急勅令案は憲法上極めて重要なる案件なるを以て、倉富樞府議長は同日午後平沼副議長を委員長とする左記九氏の審査委員を指名し審議することゝなつた
委員長 平沼騏一郎
委員 富井政章▲黑田長成▲古市公威▲江木千之▲荒井賢太郎▲鎌田榮吉▲水町袈裟六▲岡田良平
第一回審査委員會は十六日樞府本會議散會後午前十一時頃より樞府事務所で開會、政府側より犬養首相、高橋藏相、島田法制局長官その他關係官出席する筈で、當日委員會の態度を決定すれば十七日臨時本會議を開會これを上程することゝなろう

兌換停止問題藏相委曲奏上

【東京電報】高橋藏相は十五日午前十時參內、天皇陛下に拜謁仰付られ、兌換停止に關し委曲奏上御下問に奉答し同十一時退下した

局部長會議

本府定例局部長會議は十五日午前十一時半より本府第三會議室において開催、關係外事課長より在滿同胞の現況につき報告あり、終つて一局所管事務の打合せをなし同十一時半散會した

山口高商視察團

山口高商滿洲視察團團長尾修、河村福三、森下泉の三氏は十五日午後十時分京城驛通過北行した

政界行進曲
偉大なるソプラニストと名伴奏者土サン——二人の唄が高らかにひびく時、この世から不景氣の追ひやられる時か（鐵二）

小橋氏折角の仲裁埒明かず
賴母木、俵兩氏も板挾み 松田源治氏問題

【東京電報】民政黨は十四日の幹部會で松田源治氏に脫黨勸告の意味でその處置を賴母木、俵兩氏に一任したが、其後小橋一太氏は松田氏は單に理論的に協力內閣を主張せるのみで、安達內相等と行動を一にした譯でないから寬大な處置を執られたしと仲裁に入つたが、黨內は松田氏の態度にいたく憤慨し飽くまで自決を迫る意向なので、賴母木、俵兩氏も板挾みとなり處置に困つてゐる

犬養外相事務を引繼ぐ
『外交方針は自ら別個』と 高等官への挨拶

【東京電報】犬養首相兼外相は十五日午前十時幣原外相より事務引繼ぎ後、正午食堂に高等官一同を集め挨拶を述べた後、事務上のことは今迄通り勉强されたし、但し民政黨の時局に對する外交方針とは自ら別個であると簡單ながら對黨の意志を闡かした

けふ各國使臣引見

【東京電報】犬養首相は十六日午後三時外務省で各國大公使を引見し就任の挨拶をなす筈である

太田臺灣總督に辭任を要望
森翰長單刀直入的に

【東京電報】十四日發拓相と會見せる太田臺灣總督は十五日午後二時官邸に森翰長を訪問し、翰長より單刀直入的に政黨內閣の事でもあるから辭任されたいと述べたに對し、太田總督は何等答へず更に犬養首相と會見し挨拶を述べ同十一時五分辭去した

豫想される陸軍巨頭の異動
林朝鮮軍司令官は教育總監に轉補有力と見らる

【東京電報】金谷參謀總長は十五日荒木陸相に辭意を表明した模樣だが、これと同時に武藤教育總監も辭意を申し出た、依つて新陸相の下に陸軍首腦部の大異動が行はれることゝなり目下陸相より上奏御裁可を仰ぎ、發令を見ることに內定したが、參謀總長後任は時局重大に鑑み部內の一致團結を一層强固にするため大參謀長主義をとり參謀總長に閑院宮殿下を推戴し奉り、次長に眞崎臺灣軍司令官を推さんとする事は部內有力者各方面一致して希望してゐるところであるが併し閑院宮殿下の總長推戴は種々の事情で實現困難で、結局南大將が推されるのではないかと見られ又教育總監の後任は林朝鮮軍司令官が轉補され、後任には阿部第四師團長又は林東京警備司令官が轉補され、教育總監部長は川島第二師團長、その後任には寺內第四師團長が、又第四師團長には松木第十四師團長が、第十四師團長には若山工兵監が轉補されるのではないかと見られてゐる

別報

【東京電報】金谷參謀總長は近く軍事參議官に退き、後任として南大將の就任を見るべきことは既報の如くであるが、武藤教育總監もこれに少しおくれて軍事參議官に轉ずる模樣で、その後任には林朝鮮軍司令官が最有力で眞崎臺灣軍司令官、阿部第四師團長等が擧げられてゐるが、松井石根中將が朝鮮軍司令官となり、阿部中將は明春勇退すべき奈良大將の後を享け侍從武官長たるべしとの說も起つてゐる

「師團移駐地は絕對に言明出來ぬ」
南鮮視察から歸城した林軍司令官

去る五日より南鮮木浦、麗水、光州、群山各地を視察中であつた林軍司令官は十五日午後六時五十二分着列車にて歸城したが、列車中記者に語る所によれば左の如く語る
◇今回の視察で世間では師團移駐地決定と密接なる關係があるやうに考へてゐるが、南鮮地方を視察する機會が少なかつたので行つて來たまでだ、何等の關係もあつた譯でない、然し各地とも師團の駐在を熱心に希望し陳情もあつたが要するに斯る決定は中央のなすべきことで我々は單なる意見を申述べるに過ぎないのだ、從つてどこに設置が必要であるかを言明することは絕對に出來ない
◇自分が政變の移動に伴ひ教育總監に擬せられてゐるとのことだが自分自身は何も知らぬ、朝鮮へ來て一年そこくで而も滿洲問題や支那問題の多事の時そうすぐ轉任させられては困る譯ではなからうかと機嫌よく語つた

政友役員決定

【東京電報】政友會定例幹部會は十五日午後二時開會、久原幹事長より政務官任命の結果黨役員に左の如く指名された旨報告し直ちに散會した
▲總務＝東武、國利、山崎猛、牧野良三、金光庸夫
▲幹事＝立川太郎、岸田正記、久山知之
▲會計監督＝板谷順助
▲政務調査會副會長＝青木精一、田子一民

海軍待命組異動發表さる

【東京電報】十五日左記海軍將官の待命發表さる
▲中將安東昌喬、岸本信太、濱野英次郎、臼井國、百武源吾
▲少將西崎勝之、矢島純吉、伊地知四郎、金谷仁松、武田雜幸、服部正計、今道夫、松本忠左、石原晃、丸田幸治、久保綱彥、中川榮、吉原重時
▲大佐池田敬之助、山脇信斷、野原伸治
待命被仰付（各通）
なほ右は來る廿日豫備役に編入される筈

…ロータリー會…

京城ロータリー俱樂部では來る廿三日午後六時半から府內長谷川町銀行集會所において年末例會を開催することになつたが、當日は宇垣總督夫妻、今井田政務總監夫妻、在城領事團等を案內した、因みに服裝は男子は平常服また婦人は訪問着とのことである

◇實業俱樂部忘年會 朝鮮實業俱樂部では十八日午後四時半より府內朝鮮ホテルで第七十一回例會を兼ねて忘年會を開催し、鐘紡大鈴木武雄教授の經濟講演後來賓及會員の懇親談話等ある筈

◇龍山町總代忘年會 龍山町總代會では十四日夕六時から三島にて恒例の總會及び忘年會を催したが出席者多數あり席上總代更迭を發表し更に新舊總代長の歡迎會を開く旨協議をした

人

◇矢鍋山組支店長 大阪に出張中の所十五日歸城
◇中村尙武氏（新任本町署長） 二十三日午後七時入城赴任の豫定
◇[illegible] 廿日出發の筈であつたが廿一日午前十時に延期

暴風警報

（十五日午後[illegible]發表） 低氣壓は[illegible]十五日午後十時には[illegible]北西風[illegible]南鮮沿岸[illegible]警戒を要す

太平漫語

犬養首相、若槻內閣がも少し早く倒れて呉れてゐたら色々方法もあつたが、こう押詰つて瀕死されては何とも仕方ない、といふが▲若槻內閣がも少し長く續いたら、犬養內閣が出來たかどうかわからぬことを思へば、そう贅澤もいはれまい▲明年度豫算にしても、若槻內閣がこんなときに倒れたから、却つてやりよいかもしれぬ。明年度豫算が民政內閣に組み悩く、政友內閣に組みやすいといふ法はない▲やはり豫算は、大體において前內閣の編成豫算を踏襲し、何れおもむろに實行豫算で犬養政友會を出すほかはあるまい▲官吏の減俸は出來れば取り止めたいと首相はいふ。物價の昂騰で俸給生活者に風當りが、强くなる以上、減俸の不合理は只官吏のみならんや▲すくなくとも、若槻內閣で減俸され、犬養內閣で物價を騰げられては、官吏も二重の減俸同樣で有難くはあるまい▲政策徹底の爲め、新內閣は內地外地に亘つて人事の大異動を斷行するといふ政策徹底の爲め以外の必要がむしろ多からう▲何れにしても新內閣の必要とあれば致し方ない。臺灣總督も關東長官も動かさうとすればわけはない▲たゞ朝鮮總督は一寸違ふ。犬養首相と宇垣總督との關係がどうのといふのではない。宇垣總督が動かせないといふのでもない。更へて見ても無意味といふのだ▲宇垣總督を更迭するための唯一つの有意義は、後任に文官總督でも持つて來やうといふ場合以外にはない▲宇垣大將の代りに他の大將を以て來る朝鮮總督の更迭こそ無意味も甚だしい。文官總督なら筋が立つ。この點齋藤總督、關東廳長官と朝鮮總督とはいさゝか趣きが違ふ▲陸海軍大臣の文官制を唱へたことすらある政友會であるから、これは宇垣總督排斥の意ではない原則論だ、もし朝鮮に文官總督を送らうといふなら、初めて宇垣總督の更迭も意味はある—

ボタン仕入は絕對安心の
出來る弊工場へ製造元直取引は目下の急務
各種釦全般附屬品製造卸 西川釦工業所
大阪市外英田局有仕 振替大阪一八〇八五番
見本進呈御無代呈

龜のマークの勝利
値下げしてから 天下無敵
よい「たわし」の標印で 津々浦々へ大行進
年末年始の贈答用 歳暮用として御便利
亀の子束子
新型の外に大型もあります
東京 西尾商店

債券相場

回別	賣値	買値
[illegible]	[illegible]	[illegible]

勸銀 回別	賣値	買値
[illegible]	[illegible]	[illegible]

復興十圓券 回別	賣値	買値
[illegible]	[illegible]	[illegible]

右相場十二月二十一日迄（各種案內呈す）
▲印來月くじ ○債券送料一口十三錢

歳末の金融は
當社の簡易貸付を御利用あれ
債券、公社債、確實銀行株擔保、即時金融す
いよいよ十二月六日、初回大抽籤の第四回割引新債券 賣値一通十圓四十錢
六千圓附 同番、二通組、二三、五〇 同番、三通組、四通組、五通組付賣切れ
○御注意…外交員出張員一名も使用せず
日本勸業證券株式會社京城支店
京城府南大門通二丁目百廿一番地 電話光化門九七二番、振替京城二九七番
（本店東京。日本勸業銀行構內）

毛皮なめし 仁川製革所
仁川府府岸町 中込人 森田耕

年數御相談
恩給金融 誠實第一 親切第一貫
秘密嚴守 恩給證書預り 利子手數料格別に 新規取引は 即時融通 切なし
御利用御希望の方は年額及年齡詳細御記入の上御照會を乞ふ

ラヂオ電機材料一式卸
京城府本町四丁目六九 河浪商會
電話本局二二三、振替京城一六二八
地方特約店募集

京日案內
外務 京城府上南大門通北部(?) 外務員募集 京城日報販賣所出張店
女中 至急入用 但十八歲以上三十歲迄 希望者は來談あれ 本町 旅館 電話龍山四一九番
齒科 醫生を求む 年齡十七八歲多少經驗あるもの 本町二丁目 鎌田齒科醫院
貸家 竹添町貳ノ七八、家賃他下二階行、上八、下六、四疊半、水道、瓦斯、風呂、洗面所、物置、電話光化門五四五番 杉山製作所
電話 高價買入 取引迅速 金融 三越商品券 北他各店共 明治町一フランス救世會 電話本局一四〇番
恩給 有利に御融通致します 京城府古市町 三澤 商會
三越 丁子屋三中井平田 各商品券 高價買入 黃金町三丁目 電本六七六番 佐野質店
金融 市內確實 御便利計ります 黃金町三 若草町停留所前いろは 電本一二〇二一番
毛皮 ナメシ革門 何卒御用命の程を 岡本製革所
恩給 四年分迄立替 利子安 手數料不要即時取扱 極秘扱 京城府若草町四九 電本二三六六番 丸西
女子 給仕募集 履歷書持參本人來談 南大門通一丁目廿六 朝鮮合同炭礦株式會社
特別案內
集金係採用 市內に精通せる身體强健なる內地人卅歲以上四十歲迄保證人を要す 履歷書携帶至急來談ありたし 共濟無盡株式會社 電本五五番
外科 花柳病 內科 レントゲン
慢性淋病 京城旭町一丁目 島崎病院 電本二七二六

社説

新内閣と第六十議會 姑息の安協を排す

犬養内閣は、その閣員の顔觸れも相當に粒が揃ひ、且組閣早々金輸出再禁止を斷行して政策遂行に對する勇往振りを示したが、組閣關聯から、大命降下を拜して今日に至る迄、犬養氏一流の切れ味の鮮かさを發揮して遲滯なきの觀があるは人心を一新する上に多大の効果があるであらう。政友會總裁就任以來の犬養氏は、兎角部下の黨員に引き擢られ勝ちで、犬養氏の犬養氏たる所以の本色が政友會の泥濘内にその形を潜め、『總裁犬養』に化されて、『立憲政治家犬養』亡ぶとさへ思はれた位であるが、今回の政變において犬養氏は先づ久原氏との關係を絶つて協調問題を一蹴し、更に、樣々方面の勸説を排して單獨内閣説を以て押し通したりと信ぜらるゝ節もあつて、『犬養の政友會化』から次第に『政友會の犬養化』に轉じつゝあるの事實を示したのは、犬養氏自身のためにも、政友會そのもののためにも祝ふべきことだとわれ等は考へる。政友會の總裁たるに相應しからざりし犬養氏が、犬養氏に相應しき政友會を作りつゝあることは、正しく政友會の一進歩であつて、同黨における政界刷新の機運を醸すもの稱して不當ではあるまい。われ等は犬養氏を崇拜するものでもなく又犬養宗の渇仰者でもないが、犬養氏が現時の政界において一個の信念を有し比較的清廉なる尊敬すべき紳士であるとだけは疑はぬ。甚だ逆説的ながら、日本の政界は『比較的清廉』の士を求めて獲得易に得難いのである。それだけ、政界革新の必要が急迫して居るわけである。

◇

犬養新首相は明年度豫算案は増税案を除くの外、前内閣の編成せるものをその儘踏襲するより外に途なしと言つて居る。時期が時期であるから、これは誠にさもあるべきことである。對支、對滿政策も大體において前内閣の方針を踏襲するもの如く、尤もまた此場合斯くすることが當然であつて、内閣が更迭したればとて新奇の對支政策が編み出される筈のものではない。金輸出再禁止はすでに斷行して半ばすでに過去の問題と化して居る。豫算案も、對支、對滿政策も前内閣と殆ど同樣なりとすれば第六十議會に於ける朝野兩黨の對戰は、事實上、骨抜きになつたと言はねばならぬ。増税案の中止は民政黨案を葬つたものではあるが元來、民政黨は當局者として増税を否認し、其止むを得ずしての増税立案であるから、此點に關しても民政黨は執拗なる反對を試み得ざる立場にある。從つて現内閣にして例の積極政策を丸出しにせる政策を取らざる限り、第六十議會を無事に切り抜け得べき可能性ありと言はねばならぬ。若し現内閣が、議會解散を忌避し、姑息の安協による現狀維持を企圖するならばそれは決して不可能ではないであらう。

◇

然しながら、政府與黨が、議會に於ける少數黨なる以上、遲かれ早かれ、解散を斷行せねばならぬ。

◇

茲においてわれ等は、犬養首相が内閣の状勢を顧慮して躊躇逡巡することなく、なるべく早き期間内に議會解散を斷行して信任を國民に問はんことを勸告する。立憲政治家を以て自認する犬養氏は今日こそ犬養流を十二分に發揮すべき時期ではないか。黨略的見地よりするも早い方が政友會のために利益であらう。民政黨を脱黨せる安達一派が現内閣を支持するとするも、その勢力は言ふに足らぬ、現時の勢を以て議會に臨むは、優勢の政黨を前に姑息の安協を企圖する卑屈に陷ずるを免れぬ。

◇

議會の解散は避け得べくんば避くるに越したことはない。民政黨は多事の内外の重大時機において現内閣の『協調拒否』に當然しきりに修正を加ふることなく可決するの雅量を有し居ると思はれるから、延ばし得るだけ解散期を延ばさんとするは人情ではあるが、それは犬養氏一流の憲政常道を不純にするものと言はねばならぬ。われ等は解散忌避の妥協策に出づることは現内閣の不利益だと考へる。

蔣の下野は―眞の下野でない
復活を圖る魂膽
と軍部では觀測してゐる

【東京電話】蔣介石の下野通電に關し軍部方面では未だ公報けないが多分事實ではあらう、併し今回の下野は眞の下野でなく、これに依つて空氣を緩和し二十一日からの執監會議で復活を決議させ、これによつて復活せん魂膽だと見てゐる

下野通電で中央執監會議 を廿一日南京に開く

【上海十五日發電】蔣介石は本日下野通電を發し廣東側代表は明日南京に行き廿一日第一次中央執監會議を南京國民黨本部で開くことに決定した

國府緊急政治會議 蔣の下野凝議

【南京十五日發電】本日午前十時國民政府中央黨部において全要人會集、緊急政治會議を開き蔣介石の下野、國民政府の改造、廣東との和平條件等につき凝議した

全體會議に 蔣介石出席

【南京十五日發電】蔣介石は下野するも北上せず中央執行委員として止り、二十一日より開かるゝ全體會議に出席することに決した

曖昧な態度 果して下野するか

【南京十五日發電】十四日漢口國民政府當局の談に依ると蔣介石はすでに下野の準備が出來てゐるが廣東側が南京に來り政務の引繼を受るまでは下野しないと稱してゐる、蔣介石の意見では南京その他各地の大衆運動は國民黨全體に對するものであるからこの際國民黨領袖連が相協力してこの危機を突破することが必要だといふにある

專賣局共濟組合資金現計

專賣局共濟組合は大正十一年三月設立以後逐年順調の進捗振りを示して居るが同局係の報告によれば同組合資金現計は十月中の收入は組合員二千七百七十七人、この掛金二千三百十一圓、前に政府補給金その他八千六百十二圓、合計一萬九百三十三圓で支出は脱會金一人三千圓、退職金十二人、四十八圓、疾病金十一人の五十六圓、特殊金七人の百六十圓、脱退金四十五人の一千二百三十九圓、殉職金十一人の四百五十圓、四月以降十月迄の收支累計は前年度繰越高三十一萬八百三十九圓を合算して收入三十六萬四千二百圓に對し支出は二萬九千八十五圓で結局差引現在三十三萬五千十五圓の好成績を示してゐる

犬養、高橋兩頭の意義深き會見 犬養政友會總裁は組閣の大命を拜した後、赤坂表町の高橋是清氏を訪問、組閣につき懇談の結果、高橋氏より入閣の受諾を得た(寫眞は高橋邸にて右犬養總裁、左高橋是清氏)

國難「打開の途」―と― 國民善處の目標 (六)

對滿問題解決と聯立内閣の要望(下)

陸軍大將 男爵 大井成元

若し支那が滿洲に大兵を動かすことゝなればわが國としては滿洲の治安を亂す恐れあるを以て田中内閣や加藤内閣當時とつた如く强硬な態度に出るであらうが、内外の事態が著しく惡化してゐる今日果してよく支那の中央政府がわが要求に應ずるかどうか、又滿洲駐屯地を少し出たからといふて國際聯盟がやかましく騷ぎたてゝ居る昨今、わが國の軍隊をよくあの當時のごとく山海關あたりまで出動せしめ得るかどうか疑問である。かゝる際わが國が飽迄自重して單に南滿の附屬地のみを守つてゐるとすれば、中央政府の軍隊は大擧して滿洲を襲ひ來るであらう。然し熱河は兎も角遼寧省や吉林省を討伐せんとすればどうしても我國境を越えねばならぬから、これが交渉をなし來ることもまた自然の勢ひであらうが、我が國が斷乎としてそれを退けた場合、支那中央政府の兵は素直に引下るが如きことは豫想されず勢の赴くところ必ずや我守備隊と衝突し、兩國開戰地帶を犯して通過するであらう。こゝにおいて我國は後發部隊を出動せしめ自衞行動の名目において支那と一戰を交へ以て問題の根本解決をなすことが出來る。されど翻つて考へて見れば支那にも相當者があつて必ずやかゝる不利な行動を敢てはすまい。又假りにかゝる事件においてやゝかゝる形勢を醸さんとした際我軍は急速に張學良の軍隊を阻止したことを考へてみるも、斯ることの實現は恐らく不可能であらう。されば、といつて支那の咽喉を扼して一度痛い目に逢はせぬ限り問題の解決は絶對に不可能であり、かつこちらから戰爭をしかける譯に行かぬから支那としてはあくまでパルチザン的戰法を用ひ、土匪を出沒させて我居留民の不安をつのらせる一方、支那各地においては益々排日運動の猛威をたくましうし來るであらうが我國がどこまでも國際條約による滿洲の既得權を擁護し、たとへ全支の貿易を失ふに至るも敢ておしまず、これが代償を滿洲問題の根本解決によつて得べく隱忍し、滿洲における新政府の成立をまつてこれが解決をはからうとすれば何日かその時機が來るであらう。然しながらこれによつて漸く滿洲問題の根本的解決をなし得たとしてもそれは實際上の問題にすぎずして國際條約上には決して有效なものでないことはいふまでもない。茲に至れば我國は益々國際的に大に飛躍し活躍を見はからつて滿洲政府の獨立を認めると共に各國をして反對するの理由なからしむる迄に至る必要があらう。以上支那の出方とこれが誘ひ方並びに我國が聯盟諸國の正解の下にこれを導く手腕如何による。積極消極の差こそあれ一定の方針の下にあつて斷乎たる決心があり自衞權の發動といふ大義によつて行動すれば、必らずや滿洲問題も根本的にこれを解決し得ることは敢て不可能ではないと信ずる。只要は内にあつて陸軍と外務の兩當局が意見を異にするが如き實情にあつては、滿洲問題の解決に當り百パーセントの効果を納めることは到底望むべくもなく、こゝにおいて擧國一致内閣樹立の聲が起るゆゑんであらうと思ふ。(完)

蔣下野せば 學良も下野
閻の諒解を求む

【北平十五日發電】蔣介石の下野がいよ〳〵實現すれば張學良も最早や賴るべきところなく結局一蓮托生の決心を固めたものの如くすでに太原にある張繼を通じて北支の治安維持並政の善後策につき閻錫山の諒解を求めつゝあり閻錫山の代表徐永昌を即時來平せしめる樣電請した

北樺太行郵便經路變更さる

露領北樺太の『オハ』およびその附近には内地人の居住する者多數あり、同地方に發する郵便物は浦鹽を經由して露國の郵便機關により逓送される順序であるが、毎年十二月から翌年四月末迄の結氷期間中は浦鹽方面からの逓送路が杜絶するのでこの期間中は樺太國境においてこれを交換し逓送されることとなつてをり、本年も十二月十日からこの交換便が開始せられたので冬期中同地方宛の郵便物には『浦鹽經由』の指定をなさぬ方が捷逕する譯である

年末小包郵便激增
贈答品などは早く差出す事

歳末氣分が日一日と濃厚の度を加へて來るに隨つて諸般の通信機關利用數は激增することは歳末の一現象であるが、十二月に入つてからの通常郵便及び小包郵便物數は何れも平素の一割五分の增加であつて、京畿鐵道郵便局で取扱つた通常小包郵便取扱額の動きが最近の一日平均で通常郵便三千四百個、小包郵便三千八百五十個に達しこれを貫目に換算してザット三萬貫の大量に及んで居る、更に十五日頃からは歳末贈答品や正月用品で小包郵便の如きは平素の三倍以上にも增加するを例とするので郵便車の臨時增發を行つてこれが疏通に努める筈であるが、自然年末贈答品や正月用品を小包郵便で差出す向は成るべく早めに差出すことが必要である

京城電氣府營準備委員會 ―けふ開會

京城電氣府營準備委員會では十六日午後二時から府廳委員會室で委員會を開會する

自動車認可權統制官制遲れん
今回の政變の爲に

自動車認可權の鐵道局移管統制に因る官制改正案は本府の手を離れ拓務省より法制局へ廻附されて近く公布される運びとなつてゐたが政變のため多少遲れる模樣である、併し來年度からの實施は確定的と見て差支なくこれに伴ふ自動車營業法も内地が來年一月より實施されることになつてゐるので、これに準據し朝鮮でも官制案の公布と同時に實施することになつてゐる

展望臺
迫眞力　黑頭漢

◇數字觀念なき國民、甚だしきは數理計算を度外視する事を誇りとした國民、それがわれ〳〵日本人だ。上官は唯反り身になつて盲判を捺し、主人はたゞ手を拱いて番人任せにするを、鷹揚なりとして尙んだ時代もある。

◇代議士は豫算と立法がその重大責務なるにも不拘、一國の豫算を全然知らずに、しかも平然として議會に臨んだものだ。さうしてたま〳〵豫算に精しき人をみると彼れは豫算通であるといつて、自己が臆張り其を知らぬ事を耻とせぬ時代が、二十年も三十年も續いたが、今日はもうそんな事は代議士が勘りさうもない。然るに依然として矢張り豫算の數字も知らぬ代議士先生の居る世の中だが、之とは反對に内地の社會は大衆は猛然として數字に目醒めて來た。

◇從來の政談演説といふ演説の大半は威勢のいゝ罵倒一點張りで人氣を呼び、愚にもつかぬ駄洒落の警句化で大向ふをやんやと唸らせたものだが、現在はもうその手の演説がうけぬ。

◇目下内地は都會といはず、地方といはず、時局演説會、講演會が大流行り。而してこの多くの演説士は陸海の現役將校、豫備將校、政治家以外の志士といつたやうな政黨圈外人である。

◇つまり職業化せざる演説と講演、無論面白からう筈はない。つまりアマチュア的素人演説であり、やうな質のものにも拘らず、聽衆常なれば聽き手が欠伸中毒を起す程眞劍に聽いては拍手嵐の如き活氣を呈させるのである。眞劍な演説が聽衆の力である。それは辯士の迫眞力、眞劍さなくして何かさうさせるか。いふまでもなくそれは辯士の迫眞力、眞劍さの力である。腹の演説が聽衆の腹に訴へて聽衆を唸らせて泣かせて進させるのである。

◇まだある。智識慾、研究慾に燃えさうな聽衆が、唯默聽のみはしない。屹度辯士に質問する。「辯士は露の兵力を質に約數百とおつしやるが、數をもつとはつきり言つて下さい」これが實例の一つ。

◇『日本の國富は、一千三百億圓』程度では餘りに漠然過ぎる。三億圓位のその位の數字を聽かして下さい。それから何年の國富か、又何年の統計か、序にそれも伺ひたいものです』これが實例の二。

◇地方も都會も、演説講演は此の如く熱が乘つて來り、又此の如く聽く方も眞劍だ。唯單にこれだけ見ただけでも、もういゝ加減な事で、演説講演は出來ぬほど國民は聞下に目醒めて來た。

◇つまり生活の脅威が必然的に大衆を自覺徹底させた事になる。この調子では將來も行くなら五十年や、百年でわが日本は亡びないであらう。

對外爲替無見當
正金は建値を發表せぬ

對米爲替は金禁止で無見當であり十四日正金の如きは建値を發表しなかつたが、市場の唱へは卅四弗から四十弗と觀測である

倫敦でも暴落 對日爲替相場

【ロンドン十四日發電】ロンドン爲替市場十四日正午の對日公式相場は二志二片と發表された、但し右はノミナル相場であるが、土曜日引けに比し五片方の暴落である

カナダ金輸出禁止か 米貨爲替惡化

【ニューヨーク十四日發電】カナダに金輸出禁止の意見有力となつたため米貨爲替は惡化し公社債市場に惡影響を及ぼしてゐる

釜山移出鮮米漸次增加す
局鐵の長距離輸送增進主義

鐵道局では業績挽回策として從來仁川經由内地に移出されてゐた鮮米その他雜穀類を、本年より實施した長距離輸送計畫に基づき釜山を經由して下關と連絡の上朝鮮線内運賃を平均三割特別割引せしめ、局鐵も二割五分引下げて更に釜山換載費を半減して鮮米の釜山中心主義をはかつたゝめ仁川經由の忠北滿鮮米の移出は激減した。因みに從來忠北滿より逓送されてゐた鮮米は五年度の統計による爲替院總を合せて二萬六千四百二十二噸で内仁川經由は二萬四千二百七十七石である

◇期米◇

仁川期米本玉表

當限賣方 丸玉九〇〇
同買方 丸ウ三〇〇丸二〇〇金メ四〇〇
中限賣方 丸ウ一、九〇〇丸五、丸玉七〇〇
同買方 丸福三〇〇丸マ一、九〇〇金メ五、九〇〇
先限賣方 丸ウ三、六〇〇丸玉一〇〇〇金メ二〇、九〇〇
同買方 丸福一、四〇〇丸一四、九〇〇丸ス一、九〇〇丸大二〇〇丸マ七、一〇〇

仁川穀物出入(十五日)

到着 汽車	二、八五三九
同 船便	二、八〇一六
玄米	六、六八一
白米	一、九二二
大豆	一、九〇三
移出 白米	四、八〇二
玄米	七、九一九
輸入 玄米	六、七〇一
大豆	四、八三七

群山廻米報(十五日)

船便 玄米	一、九〇〇叺 ナシ
汽車便 玄米	一〇、八一三叺 ナシ
牛車便 玄米	一、一三九叺 ナシ
合計 玄米	一三、八五二叺 ナシ

大阪市中在米高

【大阪】市中在米高十五日現在は百九十一萬四千三百五十四俵と前日の在荷高に比較して二萬七千七十六俵の增加である

東京深川在米高

【東京】深川在米十五日現在は七十萬六千百五十四俵を前日の在米高に比較して四萬七千二百七十四俵の增加である

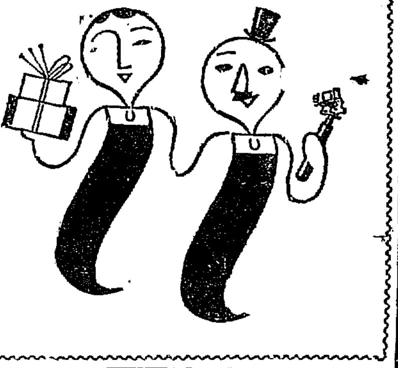
總督認可 京城第一自動車學校
生徒募集●入學隨意●就職紹介●學費低廉●自任教授●設備完全●夜間教授部ノ設アリ
創立大正八年●附帶一ノ正式學校●各道試驗優良
練習用車拾數台
自動車ヲ學バントスル者ハ他ノ追隨ヲ許サヌ本校ヘ來レ
二錢切手封入申込次第規則進呈
京城府黃金町六丁目

齒 渡邊榮齒科醫院
黃金町二丁目入口(十八銀行隣り) 電話本局七一二番

洋服特價提供 空前低價
黑サージ 紺サージ 黑セル セビロ アルパカ裏三ツ揃 A拾圓 B拾五圓 ● 黑サージ 黑セル 背廣上下 A八圓 B十圓
黑メルトン アルパカ裏背廣三ツ揃 A拾圓 B拾貳圓 ● 同背廣上下 A八圓
黑・茶・紺 ラグラン サテン裏 オーバー A十五圓 B廿圓 ● 黑スコッチ アルパカ裏 A五圓 B八圓
モーニング 上衣チヨツキ黑……A廿五圓・B卅圓・C卅七圓(サテン裏) ズボン立縞コール……A六圓・B八圓・C十圓
細毛 ラクダ サテン裏 トンビ A拾圓 B廿二圓
地方御注文は身長、胸圍及び胴回り御記入の上、送料八錢添付せられたし 代金引換郵便にて發送す(見本はハガキにて御申越次第進呈)
大阪中之島 田蓑橋南一丁目 財團法人 大阪洋服學校 電話土佐堀二七五一番 振替大阪一九〇九八番

剃刀研器で研ぎを兼ね一枚の刄が半年使へる
バレー自働研安全剃刀
愉快なフィナアレ
バレーのつくり出す笑顔で朗らに暮す彼と彼女、夫唱婦和で家庭圓滿。その會心の賜物も――バレーに限ると意見が一致していとも愉快に今年の幕を閉ぢる

B型 ……… 一三・五〇
C型 一・二〇 一・七〇 三・三〇 四・八〇
替刄(五枚一包) ……… 一・二五
革砥 ……… ・七〇 一・七〇
替刄利用ナイフ ……… ・八〇
全國到る處にあります



クスリハ山岸
卸と小賣 ―通信販賣―
京城府本町二丁目 山岸天佑堂

林學務局長永登浦公立普通學校視察

朝鮮における初等學校の職業教育の第一として誇る永登浦公立普通學校の粘土細工の第四回目の窯を十四日開いた、その日總督府の林學務局長は神尾學務課長、高橋視學官、京畿道視學等とゝもに午後一時半同校を視察し校長より原料の精製から成形、素焼、施工、大焼に至る順序と今日自信づけられた成績をあげるまでの經過説明を詳細聽取し、其上乘の出來榮をみてスッカリ感心し將來極めて有望なものとして校長以下の職員等を激勵するところがあり大いに面目を施した(寫眞は製品を前にした記念撮影で中央が林局長)(永登浦)

平安南道

鎭南浦支廳 廢止説傳はる

緊急府議懇談會を開催 絶對反對の猛運動

今回の行政整理の結に逆ひ平壤地方法院鎭南浦支廳が廢止される模樣であるといふ説が傳はるや鎭南浦府民は全く寢耳に水で打ち驚き出れば將來金融一の港灣地として延びんとする當地にとつては甚だ大なる打撃であるとなし鎭南浦府會では十五日午後一時府廳において緊急府協議懇談會を開き對策を協議したが鎭南浦府會では商工會議所と協力しあくまで支廳廢止絶對反對に向つて猛運動をおこすことになつてゐる

會議所 府會と合流 反對の運動を起す

鎭南浦支廳廢止説傳はるや鎭南浦商工會議所では極力し鎭南浦支廳の制度を撤廢して貰ひたいといふ要望の聲すら昂まりつゝあるこの際支廳の廢止は以ての外だと憤起し十五日緊急役員會を開き對策を協議したが商工會議所でも府會と協力し絶對反對の烽火をあげ猛運動を行ふ筈である(鎭南浦)

价川郡の礦業狀況

价川郡における鑛産物は金、銀、鉛、黒鉛、石炭等であるがその中無煙炭石炭は師團官において特に豐富である、昨年度における金の生産高は五萬三百六十五匁金額二萬二千五百六十六圓、鐵物九千三百五十六貫金額十三萬二千二十九圓で又鐵は西鮮殖産株式會社の所有にかゝり昨年度成績は採鑛七萬八千三百十三噸金額三十三萬五百八十六十五圓の利益を上げてゐるこれが販賣先は鎭南浦三菱製鍊所で鑛種は褐鐵鑛含有量は五二%を有し鑛區面積は一千萬坪埋藏量は三百萬噸といはれてゐる、また黒鉛の昨年採鑛額は百萬八千斤金額一萬一千二百八十四圓であつた外石炭及銀鑛は未だ採鑛に着手しをらざるも財界一轉と共にこれが着手を見ることであらう(安州)

戰死した平壤の辻一等兵

【平壤】既報去月二十四日の匪家屯南方八キロの地點で敗殘兵と交戰中行方不明なつた平壤步兵七七聯隊第二中隊一等兵辻三喜雄(二三)氏は十三日夕刻八面城北方大樹林中で死體となつて發見された辻氏は大阪府南河内郡三都村大字寺田出身である

△△△△△ チョン髷を切る決心 民風改善講演の效果

平安南道警察部では同郡新城面新安里外數ケ里の模範部落を設置することゝなり數日前係員を同地に出張させ民風改善の講演をこゝろみたところ地方は未だチョンマゲの農民が大部分で講演を聞いた村人十五名がその席上で今日から坊主頭にするんだと覺悟し何れもチョンマゲを切り落したが今後もチョンマゲからハイカラ頭になる人が續出の見込みだといはれてゐる(平壤)

海州女學生の慰問金募集

海州公立高等女學校生徒は我が在滿皇軍の將士を慰問する爲め全校を擧げて慰問金募集に全力を盡してゐるが二年生は街頭にまで進出して通行人より喜捨を仰いでゐる

黄海道

載寧江第二期 河川改修の請願

河波道評議員一行 總督府に促進陳情

黄海道評議員阿部臣司、中村伊之輔、田北政治の三氏は面長以下六名を引連れ載寧江第二期河川改修促進請願のため十四日午後入城、直に本府に安井秘書官、榛葉土木課長を訪問陳情したが右に就き阿波、中村、田北の三氏は交々語る

『載寧江の河川改修工事は大正十四年に着手し第一期工事は載寧本流、銀波江、瑞興江の三ツの合流地點より下流を河口三百間にひろめその護岸工事も完成しました、合流地點より上流は第二期工事計畫に這入つてゐますが種々の關係で何日着工されるかその目鼻もつきません、實はこの第一期工事と第二期工事は不可分のもので、下流の改修だけで止めるなら寧ろ全部手をつけなかつた方がよいのです』といふのは上流の改修をしなければ大雨の時は一時に水が合流地點にあつまつて氾濫し、雨がなくても下流から海水が上つて來て合流地點で上流から流れる河水と合して矢張り氾濫し、田畑三千町步は平年作の時でも米作只下の收穫よりありません、そんな譯で關係面長を伴ひ陳情に參つたのですが安井秘書官は非常に同情して下さいました榛葉土木課長も同情して下さいましたが豫算がないので困るとの事でした

堀川南浦府尹出府

鎭南浦堀川府尹は明年度豫算打合せ、高地取水工事、港灣府營、埠頭稼問題を携へ十四日本府と打合せの爲め出城した(鎭南浦)

特別指導分團新設 各郡に一ケ所

平安南道學務課では道内各郡に一ケ所宛の特別指導分團を設け農村指導に當り地方費八千圓の無利子貸金を貸與し農村の發展助長に努めてゐるが明年度からはこの無利子資金貸附を廢止しこの金を增加して普通學校卒業生の指導を中心に農家の資金貸附方に當てしむべく貸與することゝする模樣である(平壤)

警察官異動

黄海道警察部は十三日附を以て左の如く判任官以上の警察職員の異動を發表した(海州)

補海州署長 道警部(殷栗) 竹隈 殷陽
補殷栗署長 同(金川) 谷村彦治郎
同(保安) 伊與 宗造
補金川署長 同(瑞興) 畑川 [illegible]
補白川署長 道警部補 崔 容學
任道警部 補警務課勤務 道巡査 西山 三季
任道警部補 補延白署勤務 道巡査 [illegible] 光
敎習所勤務 道巡査 山之上 [illegible]
補衛生課勤務 同 民相 [illegible]
補保安課勤務 同 西浦 俊榮
補兼二浦署勤務 同 不下 [illegible]
補長淵署勤務 同 藤井 [illegible]
補海州署勤務 同 鮎本 秀雄
補高等課勤務 同 齊藤 [illegible]
補保安課勤務 同 入江 武視
補殷栗署勤務 同 服部 義人
補黄州署勤務 同 早坂 不二雄
補金川署勤務 同 辻 駒太郎
同 石川 [illegible]
補沙里院署勤務 同 [illegible] 登吉
補遂安署勤務 同 尹 洪 [illegible]
補金川署勤務 同 成 元 德
補長淵署勤務 同

合財袋

◇……元平壤府尹にして現下關市長松井民次郎氏の次男で早稲田大學出身の朝鮮商銀勤務松井公君は大樹社長の媒介で平壤府[illegible]町[illegible]丁目中[illegible]の令妹光子さん(二二)さんと婚約成り十七日平壤神社において結婚式を擧行することゝなつた公君は明大野球部のスター松井久君が兄であり光子さんは平壤高女出身の才媛で在學中は同校の庭球選手として有名であつた

◇……平壤府大和町劉林商事會社主催第二回府内卓球大會は十三日午前十時半から平壤公會堂で參加チーム十二で擧行、大接戰の結果光成[illegible]、各勝の優勝旗は[illegible]に授與された閉會午後四時半

◇……三菱西平壤出張所は東京ビル第八號室に設けられ十五日から開業した出張員は主任松本役人氏、次席山下正男氏で取扱品目は棉花、肥料、コーン爲替等である

◇……平壤府の氣溫は十三日零下十六度七分に低下し大同江は結氷したこれを昨年に比するに十日近く例年に比し一日早い

◇……平壤府では明年度に於て電燈定額料金の値下げを行ふべく計畫中であるが値下率は一割乃至五分位と見られてゐる

慶尚南道

卒業生受難時代

社會に飛出す最初の難關 學校は賣込みに一苦勞……

就職難、失業時代と世相は益々深刻となつてゆく時釜山第一商業學校では明春七十四名の卒業生を社會へ送り出すことになつてゐるが本年は內鮮を通じていづれも極度の節約方針を徹底させる銀行會社諸官廳、商店のみであつて逆に人間の整理を實行する狀態であるから卒業生の採用は殆んど絶望に近く學窓を出て活動せんとする靑年の第一步はこの難關突破に邁進してゐる、卒業生七十餘名を全部二月頃までに片つけて鮮かな手腕を見せた宇都宮校長の語る處によれば明年春の卒業生の賣込み運動よりは遙に件が惡いことは覺悟してゐるが果してどの位まで成功するか自信は持てない最近雇主側も卒業生側も非常に從ひ使はれる點で理解を有するやうになつたことは著しい現象であるが釜山の位置が地理的に內地に接近してゐる結果第一商業の卒業生就職には內地各學校から溢れてくる就職運動に猛烈な脅迫を顯る事實があつてこの脅威は年々增大されてゆく傾向を有し殖銀三井三菱、その他の大會社銀行では社員採用を全部本社で取り決める方針をとつてゐるから更に不利な立場に置かれてゐる、これに反して有利な點は鮮內で活躍する個人商店、會社等には內地方面から這入つてくる就職運動に對し優越な位置を持つてる點であつて就職戰線の激化は正月過ぎてから猛烈となるだらうと(釜山)

ボーナスは貯金に化る 商人悲觀す

慶南本年の年末賞與は經費節約、行政整理等の鳴り物の爲め例年の三分一と傳へられてゐたが勤務成績に應じて標準を三段に區分し最高支給率は九割五分といふ例年にない低率であつて勤務成績の惡い者は三割程度に彷徨する慘めさで或る警察部內のボーナスは警部補級以上は大體內務關係と同一の標準で支給されるらしいが第一線に立つ巡査級は內務關係より高率で最高十一割を支給される筈である、から率は昨年と大差はないが本年のボーナスは時節柄例年の如く忘年會費になつたり服裝費に變化せず大部分は貯金に向けられるだらうと市中商人は悲觀してゐる(釜山)

釜山署の非常召集

年末警戒に努力する釜山署では十三日午前二時大正公園下に三人組の強盜が出現し龍頭山公園方面へ逃走した想定にもとづいて警官百三十名の非常召集を行ひ三時假想訓習を終了し古市署長の訓示及講評があつて解散したが非常召集の成績は頗る良好であつた(釜山)

全羅北道

銀杏地藏建立の由來

下水工事で切り倒された奇き因緣をもつ銀杏の精

全州の大正町一丁目から高砂町につづく大通りには何千年前からあるといふ古い〳〵大きな銀杏樹が一本あつた。それが丁度下水溝工事に邪魔になるといふので根からプッツリ切り取られたのは二三年前であつた

× ×

所が不思議な事には近所の人々が夜遲くなると『銀杏の精』が夜鳴きをするといひ出した。それは此木に巣を作つてゐた鳥のねぐらを探す悲い聲であつたらうけれど、その頃から町内に不吉な事が續き、近所の人々はそれを『銀杏の精』と噂をなしたのも尤もである

× ×

銀杏樹の直ぐ下にある東根掘のおかみさんが主人の留守に首を縊り道から兩所に住んでゐた面事務所の下水工事主任が女に上げせてこれも縊死したのをきつかけに去年同町内で死んだ者が十二人もあつたとの事

× ×

町内の識者も今は笑つてをられぬ事になつた。それでその木の跡に小さい銀杏を植えて石垣で圍み町内擧げての供養をしたが、それでも氣が濟まぬので銀杏地藏建立の議がもち上つた

× ×

町内から寄捨を願つて集つたのが三百餘圓。地藏の材料は昔の古い銀杏樹ばかり、そして出來上つたのが銀杏地藏である

× ×

去る九日は町内の子供が四五十人白鉢卷で地藏尊を引いて廻り全州の寺々から御坊さんを呼び町内行事も敬虔で御供して盛大な開眼式が行はれた

× ×

それでも怪しい鳥の聲は矢張り時々は聞えるけれど、地藏尊を祭つた町内の人々は『あれは夜鳥だ』と心安らかに言ひ放す樣になつた(全州‖寫眞は開眼式當日の雜踏)

送別弓道會

全州弓道部では神大郞署長、栗田咸興署長の前途祝福の爲め送別弓道會を十四日午後四時より開催頗る盛會であつた(全州)

全州から

◇……全州署長から大邱署長に榮轉する神德五郞氏といへば全州の土木談合事件や製糸業者と裡里の鬪取斷事件に手をつけて徹底的にやつつけたオッカナイ人。

◇……だと人はいふが、誰れもが手をつけ得なかつた癌を治療した正しい人だと解するが本當だと思ふ。

◇……氏が全州に赴任して二年、同氏によりて庭作りといふか植込みといふか、更に角植樹によりて美化されたものに武德殿、商品陳列所、警察、警務課長官舍、巡査敎習所、御眞影奉安殿などがあり、殿近料亭新戶の庭も大分よくなつたさうで、今しばらく居たら全州も大分美化されたであらうに殘念な事をした

◇……そんなやさしいところがある(寫眞は美化された奉安殿)

慶尚北道

鄕校は三割減收

大邱府では鄕校土地の減收に對する實收穫の調査を行つてゐたが本年度は調定額より約三割の減收で之れは稻作當時雨が少かつたのと臨實期の旱魃の結果であるので十二日減收步合に對し三割の減額を行ふ事に決定したが本年度の調定額は調定額六九四三圓九四錢、定賃額一〇四一三圓一二錢、減免額二九七三圓二二錢(三割減) 徴收額七四三九圓九〇錢である(大邱)

尚州學議當選者

尚州學校組合議員補缺選擧は十三日午前八時から午後三時まで尚州郡廳で執行した有權者は二百二十四名投票數は九票で開票の結果當選者左の如し(尚州)

一、四五 遠藤 正七
一、二九 稻垣 政太郎
一、二四 宮田 碩吉
次點 遠藤 重三

市着網から陳情

慶北九龍浦市着網漁業組合代表大庭柳太郎氏は十四日道產業課長を訪問左の陳情をなした

鬱陵島附近を專用漁場として居り同島に出漁すれば漁獲高の百分の二を使用料として出すことになつてゐるが今年は更に同島漁場の他の漁業組合もこれに倣つてゐるのでもしこれが認可となれば慶北の鯖漁業者は全滅となるから許可せないやう本府に道から陳情されたいといふにある(大邱)

完全に結氷

十二日來の寒さで大邱川及琴湖江は完全に結氷しスケーターは大喜びである(大邱)

弓道納會

大邱地方法院では十二日武德殿弓道場で弓道納會を開催、大邱覆審法院長以下二十三名參加し左の如く入賞した(大邱)

一等大庭檢事 二等江藤判事、三等李書記、四等松岡檢事、五等山田書記

巡査卒業式

慶北巡査教習所第三十三期卒業式は十四日午前十一時から擧行金知事大野警察部長以下出席所長から夫々訓示賞與を授與し同時に夫々配置に就いた(大邱)

強盜事件言渡し

去る十一月十一日朝[illegible]方に押入り用刃物を擬して[illegible]と其妻とを脅迫した[illegible]を取り出すや一物も得ず逃走した[illegible]にかゝる強盜事件の公判は十四日大邱地方法院で開かれ懲役八年を言渡した(大邱)

平安北道

昭和製鋼所 浮び上る?

政友會の天下に 助成會活氣づく

政友會當時計畫された新義州における昭和製鋼所設置問題については今回の政變によつて局面一變新義州に有利に轉回されるものと新義州市民にとつては頗る樂觀的に觀測されてゐるが、これと同時に運動に四苦八苦その若い經驗を重ねて來た昭和製鋼所新義州設置期成會實行委員においては好期到れりとばかりにこの際改めてこれが設置運動に活動すべく準備中である(新義州)

京畿道

ボーナスを覗ふ

三一年掉尾の商戰如何 甦つた仁川商店街

何かなし一抹の淋しさを思はしめてゐた仁川メーン・ストリートも慌しい師走の聲をきいてから俄かに蘇つた樣な明るさだ

宮町通り各商店を網羅する宮町繁榮會では去る一日から威勢よく歲末大賣出しの火蓋を切つたが、これより五日おくれて新町、本町筋の各商店では聯合組合の名のもとに空くじなしといふ素晴らしい景品付大賣出しをはじめ、その他小賣商の王座を占める増田屋、松屋等のバックに大きな力を持つ處ではショーウインドウあたりに嶄新な趣好をこらしてボーナスにふくらむ懷を狙はうとして居る。去り行く三一年の仁川歲末商戰は如何に?

籾船の顚覆 乘組員無人島に漂着

木浦籾黄海道海州郡青龍面龍田里順益丸ほか五名は鮮式帆船に籾七十石を積込み十日忠南牙山郡白牙浦を出帆し仁川に向ふ途中仁川近海八尾島沖合で突然の暴風に船體は顚覆乘組員六名は船體の破片にかじりついて附近の無人島に辛ふじて漂着救助を待つ中十四日午後八時折柄航行中の[illegible]に救はれ仁川に入港した仁川署水上派出所では三日[illegible]と戰つた前記六名に手厚き保護を加へた(仁川)

日蝕と月蝕 來年のこと

目下仁川觀測所では係員が丹念に日用便覧の編纂にあたつてゐるが、それによると來年は壬申の年に當り四年目に廻り來る閏年で三月二十二日と九月十五日に月蝕があり共に鮮内各地で見られるが、日蝕の方は三月七日に部分日蝕があり九月一日に皆既日蝕があつて共に鮮内では見られないと(仁川)

永登浦市場開場式

永登浦公設市場の開場式は十五日午前十一時から同市場において盛大に擧行するはずであつたが生憎悪天候のため余興などの催しを取りとめ同日午後一時から武德館において官民代表者を招待し開場式を擧行し同時に各店舗は一齊に店開きした(永登浦)

不正紹介者の拘留

本籍千葉縣印旛郡成田町無職增村貞藏こと[illegible]は今春來內鮮を轉々し生計のためやむなく、日鮮の貧困を種にする無智な鮮女子をいかがはしい飲食店等に紹介し兩者から不當な料金をせしめて居た事が府の眼にとまり各署手配中の者であるが去る十二日夜仁川に來り淫を働き京城府櫻井町一料理店に賣却するため上仁川驛に現はれたところを仁川署員に取押さえられ拘留十日に處せられたが同署ではかゝる不正紹介人は發見次第嚴罰に處すと(仁川)

永登浦署長着任

利川署長から永登浦署長に榮轉した神田賀太郎氏は十三日着任し十四日藤井前署長とゝもに各方面を歷訪挨拶したが神田署長は藤井前署長は太つた體に似てやせ型の神經質的なやさ男である因みに藤井前署長は京城へ赴任するはずである(永登浦)

兩氏赴任

仁川署から平澤署へそれぞれ榮轉した[illegible]部補は十五日夫々仁川發赴任した(仁川)

咸鏡南道

松岡警視 中江鎭へ

十七八日頃赴任

咸南保安課長から警視に昇進、平北中江鎭署長に榮轉した松岡修二氏は大分縣竹田の出身で總督府に在り大正七年警部時代水原、鏡城署に在り大正九年咸南保安課勤務から利原、北青、永興署長を經て初代の內地人保安課長を無事勤め上げて今回の榮轉である。

永々お世話になりましたが十二年の咸南生活にもさやうならです。まだ赴任期は確定しませんが十七八日頃單身、警務局や平北道廳に表敬して赴任します。何しろ自動車に四日もゆられねばならず京城、新義州でも宿泊を要しますので九日か十日かゝらねば着任しませんから途中で正月を迎へねばなりません……家族は長津經由で輸送しますが、これだつたら三日目に到着しますから……平北は全く初見參ですが低い國境線などとにらみつこしてをれば濟みますからまあどうにかやつて行けませう……と精力型の松岡氏は語る、齢四十九歲の少壯官吏である(咸興)

免職の上拘束さる 公金二千餘圓を横領し

咸南道廳產業課勤務產業技手井手保は去る十日附依願免職となり即夜咸興署に拘束された。事件はまだ極秘に附せられて居るが仄聞する處によれば咸州郡在勤中自己の職務事務たる森林組合費や前郡代時の公金二千余圓を横領費消した疑ひ明瞭となつた結果らしく取調の進行に伴ひ事件は相當範圍に擴大さるゝやも計り難い(咸興)

火事の電話は無料

咸興郵便局では咸興署の要望により十四日からかゝつて本紙に『電話設置』で紹介した火災通知を實行することになつた。通知箇所は警察署配水池、消防組部を合せて十箇所であるが火災發見者は公衆電話を利用しても無料で取扱ふ。尚電話通報の開始に伴ひ休夜交換手の非常動員計畫も樹立する筈である(咸興)

光州商業教練査閲 中央に立てるは宮中閲長

忠清南道

出征兵士の孝行美談

戰地から親に金を送る

今回の日支事變により暴戾な支那兵膺懲の爲め朝鮮部隊から派遣せられた將士の中には幾多の勳功美談佳話もあるがその內に未だ發表されない北滿の地に轉戰中にもなほ親を思ふ聞くも涙ぐましい孝行美談がある、先日群山から大田憲兵分隊に報告して來たところによると、全北、群山府榮町七二番地、所屬龍山步兵第七十八聯隊第五中隊附浦村喜雄君(二三)は昭和五年入隊したが內に在りては入隊に精勤に怠らず、それ隊に入りては兵務に精勤して上官の氣受もよく同僚とゝも仲よく今回の日支事變に際して去る九月出征後は時々手紙で兩親を慰めて居たが實家の生計が餘り豐かでないのと父が病身なのを憂ひ十一月初旬實父宛『滿洲における征討邦人の悲慘なる狀況に鑑み吾々軍人としては身命を犧牲に供し戰はざるべからずこの點に思ひを致し氣を丈夫にやられ度し、吾々軍人は滿洲にありといへども他人の想像するが如き苦勞無之又戰場には必ず死するものにはあらず安心して凱旋の日を待たれたし云々』の手紙に金五十圓を添へて送付して來た父親は勿論近所の者も同人の孝心に深く感激しゐる(大田)

托鉢して慰問金寄贈

大田春日町臨濟宗大田布教所では滿洲出動部隊慰問の托鉢を六日以來朝倉武田長久保兩僧が市內の商店を乞ひつゝあつたが十二日完了とともに金三十四圓九十六錢となつたので布教所主任松村要道氏の名にて十四日憲兵隊を經て獻金の手續きをなした(大田)

滿洲皇軍を慰問 大田

大田邑にては昨今の嚴寒襲來に際し滿洲出動部隊の勞苦をねぎらふべく左の慰問電報を發した(大田)

零下四十度の酷寒御地に忠勇將士の御奮闘は市民の等しく感激し日夜懇念に堪へず折角御自愛皇軍の威力を發揚せられ益々御健康を祈る、茲に市民に代り御慰問申上ぐ

十四日 朝鮮忠南大田邑長 齋藤 安二

本庄關東軍司令官
多門 師團長
鈴木混成旅團長

經濟體操冬期講習

大田教育會主催忠南道後援の下に經濟、體操冬期講習會は二十五日から二十九日まで五日間大田小學校に開催する講師として左の諸氏を招聘する(大田)

▼經濟……經濟原論 京城高等商業學校 教授 柴山 昇
▼體操……初等學校體操の實際 京城第二高等普通學校 教諭 上杉 敬夫、初等學校體操の實際及びニルス、ブック氏體操概説 大田小學校訓導兼大田高等女學校 教諭 久住 憲司

運轉業務監査

鐵道局大田運輸事務所運轉係では十日より十七日まで管內京釜線各驛の運轉業務監査をなす事とし大久保主任以下係員總出動中である(大田)

鑄鐵管の入札

大田邑では上水道工事認可の指令に接したので二十二日午後一時から鑄鐵管の購買入札を行ふ事に決し大阪久保田鐵工所、大阪栗本鐵工所、大阪中村彥太郎、大阪坂口鑄鐵所、京城三井物產支店、京城三菱商事支店、京城西川商會、京城古川電氣支店、平壤朝鮮商工會社を指名した(大田)

▼第一期 昭和七年三月三十一日迄納入直鐵管三百七十四噸異形管その他
▼第二期 昭和七年六月より十月迄納入直鐵管三百九十噸異形管十七噸
▼第三期 昭和七年十月より八年三月迄納入直鐵管二百三十六噸異形管その他五噸

咸鏡北道

地方開拓問題陳情

咸北十郡聯合代表者大會の決議事項たる地方開拓問題陳情のため夏目城津商工會長及桑原吉肥長の兩氏は十二日午後二時十分發列車で京城に向つたが先發の野崎城津商工會副會長と共に要路に陳情する筈である(城津)

燕麥の購買解決

一時茂山郡農會對陸軍支廠納入燕麥問題が相互の誤解から納入せぬとか買はぬなど〳〵思はしからぬ結果に入るが如き形勢を傳へられてゐたが、全茂山郡守の上道を好機に羅南支廠長代理が面談の結果、例年通り購買する事となつたが產出地延社方面における燕麥相場は九升三十七、八錢の好值であるに反し支廠納入は三十二、三錢內外と見られ當局も苦慮してゐる(茂山)

清津納稅成績

清津府の十一月中の稅金徴收成績次の通り(單位圓)

	調査額	收入濟額
府稅	三三、三五〇	六〇、〇三〇
特別經濟第一部	四二、〇二六	三六、三二五
同第二部	二一、三三六	二一、二一八
水道料	五四、二五五	四〇、五五一

全羅南道

女子中等教育研究會

女子中等學校教育研究會は十二月[illegible]日午後光州女子高等普通學校において開催された出席者七十名岩村視學官の講話あり女子教育改善につき種々重要なる打合せをなしたが問題が重大なために各校より委員を選んで何事に研究し來年一月までに成案を作ることとなつた(光州)

協議事項

一、運動競技の際に於ける女子の服裝は如何にするを適當と認むるや(光州高女提出)
二、女子教育の時代性に鑑み之が實際化に關し研究を要する事項如何(光州女高普提出)
三、各女子中等學校合同音樂會開催の件(同上)
四、府內の生活改善に關し學校に於て促進する要なきか(木浦高女提出)

光州小學校學藝會

光州小學校年中行事の一たる同校兒童の學藝會は十二日午後一時より講堂に於て開會折柄の寒さにもめげず開會前父兄は場に溢れた、安田校長の開會の辭ありて一同君ヶ代合唱それより幼稚園兒の唱歌遊戲を初め二十二のプログラムに臨みあり對話あり史劇あり合唱、獨唱又は三部合唱その他種々ありたるが中にも史劇楠木正成は上出來であつた又本年最初の試みとして三浦普通學校長の好意により同校女兒生の唱歌もみぢと綱引唄の合唱は時宜に適したよい試みであつたかくて午後五時余り全部のプログラムを終り無事閉會した(光州)

地方人事

▲大島釜山府尹 現場保健陳情のため十五日上城
▲五島甚郞氏(釜山府會議員) 同上
▲土肥原大佐(奉天特務機關長) 十三日夜釜山通過東上
▲三島竹男氏(殖銀大田支店長) 三島康男と改名昭和七年一月一日から使用すると
▲神大郞署長 十五日全州發赴任
▲朱鍾祖氏(前巡査敎習所長) 同上京城へ
▲譚世樑助氏(前西鮮課長) 同上別府へ
▲粟田咸興署長 十七日午前九時卅二分全州發列車にて赴任の筈
▲橋口政義氏(前咸興署長) 退官挨拶のため十四日支局來訪、同氏は京城某會社支配人として實業界に進出すべく內定してゐるが同業まで咸興滯留の筈である
▲前臨平南金融聯合會理事長、去月廿五日から江東、成川の金融組合、產業組合の狀況視察のため出張中の處十三日歸任

本社辭令

京城日報水原通信員を命ず 京城日報南川通信員 江口 守夫
安州に轉勤を命ず 守永 匡夫
京城日報南川通信員を命ず 草間 芳男
京城日報高原通信員を命ず 早田 藤男
每日申報大田特派員 洪 千 吉
孜山に轉勤を命ず 每日申報孜山特派員 洪 天 吉
京城日報孜山通信員兼務を命ず
以上十二月一日附各通
京城日報水原通信員 上田 六次
依願解嘱(昭和六年十一月)

少年倶樂部

出た！出た!!スバラシイ新年號!!

萬歳!! 萬歳!! 日本一の六大附錄つき!!

第一フロク 軍艦三笠の大模型

國寶的軍艦三笠とソツクリ同じ形の大模型！ こんなに大きくて、こんなに立派な附錄ははじめてです!!

この大模型がどの位大きいものか、どんなに立派なものか、この下の寫眞をよく御覽下さい。艦首から艦尾まで長さが八十二糎もあつて、しかも何から何まで本當の三笠艦と同じ樣に出來てゐるから素的です。床の飾りにしてもよいほど立派です。一圓でも買へない素晴らしい附錄です。又と云つても二度とは容易に手に入りません。早く〳〵お求め下さい。

第二フロク 北極探檢大双六

日本で指折りに數へられる鈴木御水先生が、心血を注いで描かれたとても立派なもので、見て美しいばかりでなく、遊び方が又今までの双六と違つてステキに面白い珍しい大双六です。

第三フロク 熱狂大野球盤

バットもいらぬ、ボールもいらぬ、たゞサイコロが二つあればそれで本當の野球と同じ樣な試合が出來る。誰にでも直ぐ出來て愉快々々！面白くて〳〵皆なキット夢中になる新案大野球盤

第四フロク 日本一大画報

容易に見られない日本一の寫眞ばかりで誰でもビツクリ〳〵!!

第五フロク 少年美談讀本

讀めば讀むほど感じさせられる立派な話ばかり集めたものです

第六フロク 漫画愉快文庫

皆さんの大好きな漫畫がギツシリ一ぱいとても愉快な特別附錄

飛上るほど面白い讀物が一杯!!

- 俠勇小説 山を守る兄弟…大佛次郎
- 武勇小説 萬歳栗毛…土師清二
- 劍俠小説 江戸城危ふし…子母澤寛
- 猛獸征服 密林の王者…南洋一郎
- 探偵冒險 地底の都…野村胡堂
- 事實美談 われらの波止…中村六三郎
- 武俠熱血 亞細亞の曙…山中峯太郎
- 冒險實話 曉の空中決闘…中正夫
- 輕快小説 村の少年團…佐々木邦
- ほまれの兵營(痛快實話)
- 珍妙二人組(滑稽小説)
- 事實物語 水師營の會見…川上俊彦
- 感激小説 明るい教室…池田宣政
- 海洋冒險 少年聯盟…佐藤紅緑
- 漫畫 のらくろ一等卒…田河水泡
- 日露戰爭實話 橘大隊長と内田軍曹…三上於菟吉

このほかステキな讀物と口繪がドッサリ！

どうです、この大きさは!!

これがあなたの手によつてやす〳〵と組立てられるのです（作り方はごく簡單です）

これを買はない人があつたら本當に殘念です。早く本屋で實物を御覽下さい！

少女倶樂部

ステキな大附錄六ッ！皆さん御覽!!

大發展御禮の為

十萬円大懸賞

少女倶樂部にも、少年倶樂部にも、どちらにもこのすばらしい大懸賞があります。皆さんがキット喜ぶステキな大懸賞が山のやう、早く新年號を御覽になつて投書して下さい。

ビツクリする樣な大附錄がこんなにたくさん！ 少女方大喜び!!

第一フロク 少女手藝教本

マアステキ！誰もビツクリする樣な美しい手藝品が實物そつくりの色刷で澤山、その一つ〳〵に親切な作り方までつけてありますから、これを見ればどなたにもスグ立派な手藝品が出來ます。先生もお家の方も大歡迎の手藝手本！

第二フロク 最新式闘球盤

今まであるものよりもズツト〳〵面白い新考案の闘球盤で、はじめたら面白くて〳〵誰も彼もみんな夢中になります。新年號にはこの闘球盤がつくのですからステキでせう。

第三フロク 教訓漫画大双六

思はず吹き出したくなるやうな愉快な面白い漫畫が何十もあつて、みんな為になる大双六です。闘球盤とこの大双六があれば、お正月はみんなで笑ひ乍ら愉快に遊べます。

第四フロク 新案着せ替へ人形

目をあいたり閉ぢたりするとても可愛らしい人形二ッと着物澤山

第五フロク 少女美文宝典

明治から今までの玉のやうな美しい文章をドツサリ集めた大附錄

第六フロク 傑作面白文庫

幾度讀んでも又讀みたくなるやうな面白い大傑作讀物が澤山!!

面白い新年號の讀物

- 兒童劇 狸囃子(北村壽夫)
- 感動物語 リンカーンの姉(久米元一)
- 感激物語 海こえ山こえ(宇野浩二)
- 滑稽落語 三十五キロ饅頭(柳家金語樓)
- 滑稽小説 オヤオヤ姉弟(陸奥速男)
- 痛快物語 陸奥の嵐(千葉省三)
- 冒險小説 萬國の王城(山中峯太郎)
- 少女哀話 日は大空に(加藤武雄)
- 偉人物語 少年渡邊登(河上斌村)
- 武俠小説 もつれ糸巻(吉川英治)
- 輕快小説 少女百面相(佐々木邦)
- 熱血小説 緑の天使(佐藤紅緑)
- 少女小説 子守唄(岡田三郎)
- 痛快爆笑 豪傑阿呆(大河内翠山)
- 映画悲話物語 涙の凱旋(日活脚本部)
- 探偵小説 六人の眠り人形(大下宇陀兒)
- 一大爆笑 笑ひの夕(滑稽ラヂオ)

この外まだ〳〵澤山！ 面白い讀物と口繪でギツシリ一杯！

少年倶樂部 少女倶樂部 どちらも (この新年號に限り) 定價六十錢 (送料各五錢)

大日本雄辯會講談社發行

東京市本郷區駒込坂下町・(振替口座東京三九三〇番)

冬の朝鮮に憧れて……
原田槃文畫伯が來た

春陽會の奇才として重きをなす森田恒友氏等が、その畫趣にして力ある畫風を稱讃する、原田槃文畫伯は第一回春陽會展より入選を續け、特に衆目を誘ふやうなケバ〈しい試みを爲すでも無く、大作を爲すでも無く眞に靜かに地道にその道を辿つてをり、すでに同會の先輩諸氏の認むる處となつてゐるのであるが、氏はさきに慶州地方の旅に畫嚢を肥しつゝ今回かねて志してゐた冬の朝鮮を訪れたもので、冬季を京城に滯在し朝鮮における作を併せて個展を開催する豫定である（寫眞は同氏とその作である慶州風景）

隨筆　戀愛の制御（上）

仲小路文雄

この頃の人は餘りに戀愛といふものの醉ひ過ぎてゐて、戀愛病患者になつてをる。戀愛の安賣りは戀愛そのものの値打を低下させてしまつて汚ならしい。どうせ生きてをる人間のことだ。誰だつて戀をせないものは無い。戀と死とを人世の二つの大きな謎にエドワード・カアペンタアはみてゐる。

この謎のために人間は明け暮苦しめられてゐるわけだ。戀愛といふことが何とか都合よく仕末が出來るものなら人生はもつと明るく朗らかになり生活はもつと幸福になるに違ひ無い。戀愛なんていふものは生活の基礎をその上に置くには餘りに缺陷の多すぎる感情である。結婚は戀愛の墓場だと惡口する向もあり戀愛至上に騷しがる向もある。戀愛は烈しい感情のくせに盲目で反つてそれを感じたものを危險な機會に陷落させがちだ。危險千萬な代物は戀愛だ。吾人の生活を纏へば高尚も理智もあつたものでない。どうかすると危つくなんの用をもなさなくなつてしまふものだ。

◇　◇

戀愛を感ずる動機をもつと見詰めるとまことに不合理なへんげなものだ。普通の場合人が戀愛といふ感情を呼び起す時はこまつて美しい相手に限つて矛盾がある。どうも妙なものだ。男性は容貌以外力量、頭腦、名譽などで女性の愛を得る場合が多いが女性は首から上の容貌のよしあし以外たよるべき資本がないものだとなると醜女はまことに氣の毒なものだ。誰からも一度戀愛を經驗してもらつたことのない女性のことを考へるだけでも淋しい哀愁に捉はれる。人類愛的立場からは戀愛を人生の最善のものと考へることゝは大いに反對したくなる。

◇

戀愛の尊重論者は戀愛は魂の結びつきであるといふ。普通には人の魂は誰だつて孤獨なものだ。その孤獨を慰める唯一のものは異性の魂を結びつくより外はないといふだが現在の生活のどの戀が魂の結びついた戀なんだらう拜見したい。あの方は角刈だとか、親切だとか、髮がスマートだとかいふやうなくだらぬ非魂的なところから殆んどの戀愛が隱蔽されてゆくではないか。魂が魂の結びつきならもつと精神的素質を基礎にしての第一步が踏みだされさうなものだ一目で惚れたなどいふ言葉がある以上いかに偶然の機會から起つてくるものかがわかる。實際に唯今の戀愛は矢張り九分九厘まで外貌だ。容貌だ。戀愛には自然の聯想力があり戀愛に陷る男女は自ら自然に女適相手を選んでるなぞとエレン・ケイ女史は言つてはをるがそんなことは私には到底信じられぬ。平生の理智さへも戀愛のためにくらまされてゐるやうな形だもの。

一九三一年を回顧する
畫家とその周圍（二）

多田毅三

三月――村上英道氏の個展が六十點を陳列して十四日から明治製菓の樓上で開催された。然し不幸にも此個展も殆んど作者の勞苦に價する一般同好の好遇は受けたかつた。斯くして作者等がその業を旺んにする程度には周圍の關心は涌行して來ないことが示されるのであつた。

四月――廿一日から三越に於て朝鮮美術社の第三回展が開催され同人松田正雄、野山里、石黑義保、佐藤九二男、佐藤貞一、李承萬、陳內松節の各氏が出品し、研究員の習作と併せて發表し又都城中であつた坂宗一氏の作品四十を特別陳列として作者の紹介をなしたのであつた。この展覽會は私も關知するものであるでその維持方法なども詳知するのであるが、仲々に困難なものがあるのである。個展にしろ團體展にしろ非常な犧牲を拂けなければ爲されない狀態にありながら爲さねばならぬ一片の畫壇意も抱かれるので爲すのである

が、爲すことの困難は並大抵ではないのである。要は展覽會で賣れてくれさへすればよいのであるが持込み買附けの方法でなければものにならぬ今日の狀態では何うにもならぬ事であり、又左樣にゴロ〈と居る畫家のドレモが樂々と斃れて行くものでもないのであるから、矢張り持ち步いて可成りな自己負擔を加へて賄詰め設判をするといふ方法が繰り返えされて、畫家の生計が蝕まれて行くことにもなるのであるが、然し賄詰設判を受ける方も殆んど頭痛れが伴つてゐるのでさう〈も續く筈がなく何とか解決の道を辿ることにはなるだらうと思ふ。そこで石黑義保氏は最近提唱するに至つたのであらう。『六號、八號十號までを十圓で頒布する畫會を組織して一般の愛好者に投ずる』といふのである。これでは額緣代にも相當しないので勿論額緣も附さないのであるが、中等學校の生徒の圖畫帳の買價などにもメッタには斯やうに安價なものはない。さうして平常少しも繪賣りをしてゐない同氏の仕事であるから面白さもあり、又氏が敎職にあるので當然觀されるところもあるではあるが、この畫はこれ等のなやましき現狀に愉快な一石を投じた事にも思はれるのである。

◇

三月二十八日から三越で引續いて第二回朝鮮畫展覽會が開され、作畫、品川、石川、水野、清水等の同人の出品があり、東京からは梅原、平塚、永地、川上、柳川、他の諸氏の作品が出陳されて賑やかであつた。同人佐藤貞一氏は出品作を後目國畫會に出品して二點の入選をみたのであつた。

三月二十九日――には第十回鮮展の審査員が發表されてその人選について新奇面白い對照をなしてゐるの事非常な興味が感じられ好評でもあつた。

第一部（東洋畫）池上秀畝、川崎小虎
第二部（西洋畫）小林萬吾、山下新太郎
第三部（書及四君子）杉溪言長、金敦熙

四月――に淺川巧氏の死が報せられて心ある者等をいたましめた。

氏は清涼里の林業試驗場に職を奉じ、令兄淺川伯敎氏及び柳宗悅氏等と共につとに朝鮮における民藝に對して關心をもち古く『白樺』などにもその研究は發表されてゐたのであるが、實際の精査を手はじめとして最近に及んでは『朝鮮の膳』の著書があり、恰も內地における朝鮮の木工品に對する興味が高潮してゐる時でもあり、文獻を遺し又好評を博したのであつた。これ等二氏による『民藝美術館』の企畫は何う動いてゐるのか知らぬが多數の蒐集品は今日も多數景福宮內に藏されてゐるのである。氏に對する哀悼文としては、安部能成氏のものが本紙に掲げられたのであるが、この人を送りこの仕事を送る困境は餘りにも寂しいものがあつた。

三日夜には岡田金七氏の紹介披露宴が催され、關係連多數しく打揃つて大浮かれに祝福氣分を發揮した。この頃天晴樓に小早川秋聲氏が滯在してをり、二十二日から大野捷吉氏の洋畫展が明倫館上で開催され、氣節の好調と共に漸く旅行者が頭を現はしはじめた。この月佐藤九二男氏棋樹社へ洋畫を佐藤貞一氏國畫會へ版畫を出品した。

京日俳壇

臼田亞浪選

山峽や灯に冷たき秋の風　慶北　松本青郎
夕顏の浮きたつて夜となりにけり　京城　小林利三
落葉風や仕事着脫ぎし扉心　全州　花岡愛子
網子の井戸のぞき居り母の邸　中江鎭　山田宗門
球蹴やこちく〈になりし雁のかり　開城　川谷牧童
日は映ゆる畑に西瓜ころがりて　京城　清水秀山
打ち寄する鯉の群遊し月見草　京城　道元翠明
秋の鯛川に鮎くき行ありけり　開城　横田光石
鯛なくや西空湖殘りつゝ　清州　福田晩村
ら山は浮るゝに早くかなく〈や　京城　淺川潮朗
陽落るや苗田の水のあふれがち　仁川　山路自適
千草に踏みこほろぎにとはれたり　平北　竹村滴泉

霙の會

十一日・靑土居　佐久間金字塔
騒イなば灯影踏むとて戲げし凍み　多田靑士

京日柳壇

井上劍花坊選

人
人一人殺すスイッチ押さす指　京城　靑楓
評、電氣死刑の想像俳作か、或は探偵小說によくある場面をうたつたものか、原句は『人一人殺すスイッチの手が震へ』とあつた。『震』は描寫は醜、惧の意味として露骨に表はれぬ方がよからう『の』け力をゆるめる感がある、削るを可とする。

地
辻ご叫ぶ昨夜と同じ嗄れた聲　安東　叫訓
評、露店の物賣か、さなくば辻說く救世軍氏か佛敎軍の徒か、『劍散をふつて藥を賣つて居る』といふ永存僧もどきの長井兵助か、念佛無間、禪天魔と鎌倉執權家の眞の耳に立つ妙法蓮華を說く日蓮の聖悲か、いづれにしても、飽きもせず、根よく毎に叫ぶ夜々の聲は時代の險を說くものでは無くて、何であらう。

天
華やかな衣裳三千娘彼に生き　清項　松南子
評、川柳人の少ない、香氣らしい川柳人の少ない朝鮮の地に松南子の珍は奇異である。七八兩月の投書に
食ふことの餘裕具性のあるを知り
個主の僧侶にロの飯を吐く
プロ意識一人になれば只もう食ふこと
最適に皺ろく暇のある生計
といふやうな、突つ込んだ句を寄せて居られる。只だ表現不足の憾が無いでもなかつた、その中に斯ふいふ句がある、古川柳爲拜の鼻が、望んで及ばない境へ、悠々と踏み入つて、しかも今日の現實句を作る、敬服に堪へない。

その日・その日

久保田萬太郎

露けさのさてへる過ぎ雨となり

美術界

◇石黑義保氏　前例の無い安價さで六號、八號、十號大の油繪で十圓均一とする畫會を催す由
◇村上英里氏　釜山方面へ
◇三木弘氏　平壤方面へ各々旅行
◇金鍾泰氏　十日頃から開城滯在製作中の氏は十七、八、九の三日間その作品十點を開城中央會館に陳列個展を催し、來春京城に於て第一回の個展を開く由

短篇　葉子と「その母」（一）

池松高麗生

本稿の作者は、かつて本紙に紹介した『疾走人間 The Man Speedy』の著者で、感覺を描寫する異常な才能の持主として認められてゐる。

山と樹々に圍まれた靜な農村――その隅々にまで充ち溢がつてゐる無心な綠と靑の平和に包まれて、スク〈と生長する十七の春を持て余しながら、魅惑と憧憬の柔かい一本の銀線で繫がつてゐる都會に夕暮を映つてゐた葉子はその夢が夢の間に現實となつて東京の旋回の中にある自分を發見するとすぐにもうそのことが自分の絶對の幸福でもあるかの樣に思はれて、生活といふものは明るくて面白いものであるといふ事を信じ切つてゐた。といふよりはそれのみが人生といふ尨大疑惑に對する適確な答であり定義であると思ひ込んでゐたのだつた。葉子の跳び込んだ下宿、きまりきつた殺風景な男書原は、孔雀の樣に華やかに跳ね廻る葉子の光澤を浴びて活氣を持つ樣になつた。彼女の天眞な若さは何時も新鮮で健康で、ピチ〈とはち切れさうな生氣を孕んでゐた。

『まあ！素敵。あたし斯樣な家大好きよ』私の部屋にはじめてやつて來た時に葉子はさう云つて、大袈裟な表情でドアの所に突つ立つた。上氣した頰に血を滲いて、その位の感覺劑を飲つでも飛ばず閉らかな近代性を彼女は多分に持ち合せてゐた。

彼女の持姿は始めの間その生理的な條件の爲すまゝ土臭い本能を、窮屈りで黑光りのした額の皺を焦げた不健康な肌とで蔽ひ隱して、極めて飾つしまやかに振舞つて見せたのである。で私はすぐとその世話をオバサンといふ親しみを持つた名稱で呼んだ。

葉子は所謂農村の文學少女であつたが如何か、更に角茶摘仲間のうちではアタラしい意識で張り切つた乳房と唇を誇らかに用意してゐた。

といつても、それは單なる葉子の有な感情を美化し、その幸福なイリコージョンの中にのみ人生を謳ひてゐる金魚の戲れにしか過ぎないのであつた。が平和と靑春はそんな理智からはすつと遠くかけはなれてゐた。しかも葉子にとつて一切の過去は未來にとつて全然不必要であつた彼女はその未來に無限の夢を託した飛行船であつた。

オバサンは垢と脂肪のそみついたさかんな寢具を部屋々々にまき散して、毎日朝つぱらから鼻唄まじりの、惡態種を惡罵つた。

權巷野話　王位を續りて

逐はれた王女が仇敵に嫁ぐまで（14）

金井鎭

死を迫る悲報は宮中からは公主の假死した喪が發表されて一國王の愛娘の死のために發せられた反動は俄に金郵を擁がした。宮中は哀悼を裝ふ奸妄な臣下共は如何にせば世祖王の前に忠誠をみせられるかと戰恐を帶びて恭儀を施した。町は突然に澁り切つされた公主の訃音に惑いて宮中若く必ず何事か急變に包まれてゐるに違ひないと人心は疑惑の中に底知れぬ不安を感じて恰も嵐の前に押し寄せるやうな險惡な空氣が漢陽の都に滿ちた。そしてその不安が動もすれば既る爆發の導火に近寄らうとするその機に乘じて世祖王の非道な地盤におかれた王位をいま一度國へさんものと退個に燃える端臣共はその陰險の空氣を潛つて動きだした。

世祖王は何時までも戰々として我が娘の死を悲む時ではないと手を盡くして端宗の周圍を擦探した。果して成三問、朴彭年等の義臣が一團となつて端宗の復位を謀策云ふする密謀が世祖王の耳朶を打つてひゞいた。世祖王の驚きは大きかつた。端宗をなきものにせんとしてその密謀が暴かれたばかりに要職までを殺した結果になり、つて出れた粗暴な世祖王の怒りはがつと一時に逆上し端宗に向ける憎惡の眼はいよ〈殺氣を帶びて光つた。『おのれ憎い奴輩！目に物をみせてやるわい』と咬き怒聲を發して待臣を呼んだそして時を移さず謀策の面々を取り押さへる一方、義府都事（今の檢事）王邦行に命じて端宗を殺すべく寧越を命じた。寂れた端宗は十七歲を一期にして寧越の山深く荒寥と共に消える悲い日がきた。

時恰も荒凉の寂しき冬ば深くならんとする十月に命を受けた都事の一行は端宗の幽閉舍に近いた。身が寂寞にある以上たとへそれが非道であるにもせよ、君命であるからは致し方もない。端宗の胸をたぎる悲哀を悲しく月八分に搾けて端宗の前に進んだ。端宗は自分の身に死の手が近づいたのも知らずに夕日の薄く投げる光線を浴びて我が身の不運をかこちながら山谷に端坐して讀書に耽つてゐた頃であつた。俄かに遠關から勅使が見えたと傳へるや、端宗ははつとして我れに歸つた、さて何事であらうと早くも胸はとゞろいた。

『勅使とは、また何事あつて參つたのか』端宗の聲は疑惧の胸を濁つて鈴のやうに細く鋭かつた。都事は毒藥の器を捧げたまゝ返答に詰つてゐた。端宗は又も聲をやゝ高くして問ひ續けた。

『そちは叔父上からの使者であるとや、して何事ぞ』都事は娘い子供らしい端宗の面に一抹の危惧の色がさつと散つて世祖王を恐れるそのおどく〈しい姿が胸に迫つて聲が出なかつた、そして都事はたゞ『はつ』といふたきりで兩眼からは瀧のやうに涙が流れだした。

端宗はいよ〈何かにせまつたやうに聲もせはしく『してその要務は？』都事ははたと返答に詰つた都事の手はふるへて捧げた藥器は危く落ちさうになつた。人に死を急げる恐ろしい使命をうけた都事のかうして躊躇するのは決して無理ではない。涙をしるもの、人間の醜く人間である以上誰も同樣な情に動かされるであらう都事は毒藥を進ぜようとしてためらうまたこれを毒藥とはしらずに問ひたてる端宗、世にも哀れなかうした情景を目睹しながら無知と拜玉そのものの侍從は一搦の涙さへ惑じずに大聲上げて都事を罵つた。

『何んたる女々しいことだ、君命であるぞ、早く、早く』とせきたてた。都事は仕方なく〈毒器を端宗の前においてその場に伏して泣いた。端宗はやうやく自分の死を逼げる毒藥がきたことを發つた。

『叔父上もあまりといへば非道な我が王位を簒奪したにはあきたらず我れに何の罪あつて賜藥までを』端宗のこの一言は萬古の怨を吐く最後の叫びであつた。この暗い死の幕が展開された瞬卜のすみには早くから世祖王の密使が忍入り毒牙をみがいてゐた。端宗はいまわの際に涙をうかべて恐めしく毒器をながめてゐるところを密使の多勝がおどりいでて端宗の首に荒網をかけてみるも無慘に息を絞殺す如く端宗を絞殺した鬼神もなは涙をそゝらずにはゐられぬ端宗の多恨な一生は斯くして終つたのであつた（續く）

文壇ばなし

チップ五十錢でキッスさせるカフェーがあるからゆかう、と惡友井伏鱒二などに誘はれても、五十錢ぢや高い、と鼻であしらつて相手にしない龍膽寺雄君。でその理由をきくと

『如何に僕が少女の愛讀者を澤山持つてゐるかを證明するやうなものだが、僕の所へは毎日の樣に美しい少女が入れ替り立ち替りやつて來て、書き古した反古原稿を一枚でいゝからくれ、とねだられて弱つてゐる』

◇

『それは何の條件で、といふと、どれもこれもいひ合した樣に、原稿一枚下されば、キッスを一つ上げます、といふのだ』と口のまはりを指で撫でてニヤリとしてゐる

起てよ國民 護れよ滿洲
トツカピンは強精强腦の參謀長

京都大丸　御正月用高級呉服
通信大賣出し
本場京呉服高級品の大廉賣を開催　近時諸物價惨落のため往時の約半額にて優良品の大提供　何卒此の機會を御利用の上是非御下命を

本黑別染羽二重紋付大特賣
御申込次第羽二重生地見本御送り申上ます
御羽織　A 三〇、〇〇　福珍織額裏付仕立上優良品
　　　　B 二五、〇〇　同右次品
　　　　C 二〇、〇〇　白羽二重肩裏付仕立上優良品
御着物　A 三五、〇〇　羽二重共八掛胴裏白絹仕立上
　　　　B 三〇、〇〇　同右次品
　　　　C 二五、〇〇　胴裏は色秩父通し仕立上優良品
其他多數取揃へております

高級裾模樣と訪問服（若向）特賣　A 一二〇、〇〇　B 八五、〇〇　C 六〇、〇〇
高級散步服の大特賣　A 一〇〇、〇〇　B 七五、〇〇　C 五〇、〇〇　三種特價提供
訪問服、散步服、共に京染の粹を蒐め精練されたその配色の妙は必ず皆樣の御期待に副ふ事と信じております

高級男物本場銘仙均一特賣
絹 三二、五〇　四、五〇　無地 三、五〇　四、五〇　三、五〇
本場銘仙優良品破格品多數取揃へて提供致します

村山大島の特價大廉賣
一三、五〇―一〇、〇〇位　本場大島を凌ぐ柄行と色調は必ずや皆樣の御氣に召す事と存じております

男物別誂御袴の特賣
A 二五、〇〇（絹物柄上）　B 二〇、〇〇　C 一七、〇〇
優良品多數取揃へております

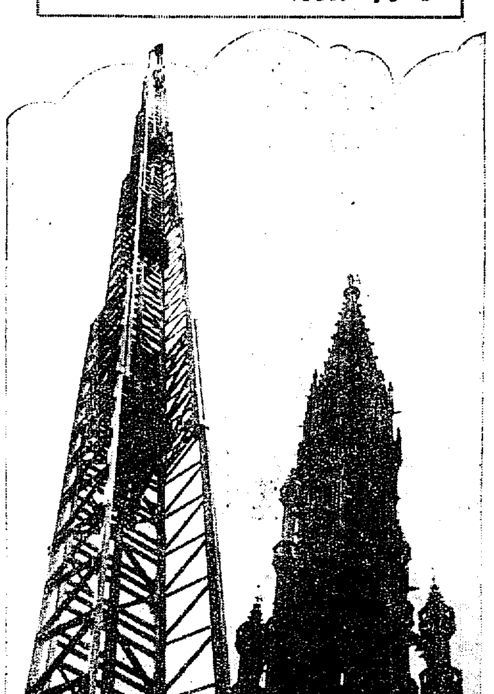
小紋着尺と西陣御召新柄提供
一〇、〇〇―二〇、〇〇　西陣御召は特に新味溢るゝ優良品を多數取揃へて廉價に提供致します

御註文に就ての御願ひ
◇御註文は御手紙一本にて親切丁寧に御見計ひ申上げ、一刻も早く御送り申上げます。
◇御用命願ひました品物は決して軽々しく御取扱ひ申しません、御遠方をわざわざ御申越下さいました御氣持になつて特に親切に御取計ひ申しますから安心して御註文が願へます。
◇御註文に對する御送金は振替か、爲替、弊店商品券、小切手等いづれにても結構で御座いますが御都合にて代金引替配達便にても御送附申上ます。
◇御誂品に對する御註文は手附金として半額御送金願ひます。
京都　大丸通信販賣部　四條
振替大阪四四四〇番　電話代表本二一二一・二一六六番

國際聯盟ブリアン議長よ　アナタの頭にはノーシンがいりますね

キリンビール
歳末年始御贈答最適品
一打 半打 化粧函
清涼飲料 キリンレモン 絶對人工着色せず
宮內省御用達
麒麟麥酒株式會社

恐ろしく高い消防梯子



【ブラッセル・ベルギー發】過般ブラッセル市では全市消防隊を總動員して防火デーを行つた、これには同市が新調した梯子自動車も參加したが、この梯子は約七十米に延長し得るので市内の大抵の建物よりも高いからどんな高層建築の火事があつてもその建物の人達をすくひ出し得る事になつた、高層建築物の住民はこれで安心といふ譯だ

脱走兵が合體して市街の蹂躙を企つ
又も甕聲揩子の襲撃計畫に わが官憲徹宵して非常警戒

【間島特電】十三日午前一時頃局子街の兵舎を脱走した支那山砲兵約四十名はかねて氣脈を通じてゐた八道溝の保衛團、巡警等の一味と合し奥地方を掠奪してゐたが、十四日未明さきにウンスラーズにて護鐵調査隊を射撃して、官憲に銃殺を命ぜられた第九連の不良兵と到木溝にて合體し一部にウンスラーズ市街を蹂躙する計畫ありと傳へられた爲、同地方の我が新設警察分署員は十四日正午より徹宵の大警戒を續けてゐる、間島總領事館では萬一に備へる爲局子街署長以下十名の應援警官隊を急派した

脱走兵は奥地で逮捕 追撃捜査隊の手で

【間島十五日發電】去る十二日脱營逃走せる延吉支那砲兵四十餘名は十四日午後八道溝奥地において追撃捜査隊の手に逮捕され同地歩兵隊にて三日休養の上延吉へ連れ歸る筈

事變に際して排日宣傳を企畫
奉天憲兵隊の檢擧で中樞を失なつた共産黨

【奉天十五日發電】去る六月支那公安局の手で一齊檢擧された中國共産黨員中巧に檢擧の網からのがれて黨勢擴張を計畫してゐた中國共産黨滿洲小委員會幹部が日本憲兵隊に檢擧された—事件は去る十一月二十一日午前十一時四十分頃奉天商埠地商國領事館前を城内憲兵分隊渡邊、柳澤兩伍長が巡邏中擧動不審の二名の支那人を發見引致すると懐中に排日宣傳文書を所持してゐるので嚴重な取調を開始した結果、兩名は中國共産黨滿洲小委員會宣傳部員安徽省生れ舉天府常軍部局陽子雲(二〇)同兵士王作霖は河北省生れ江靈廷(三七)で滿洲事件突發を機會に排日宣傳を行つて第三再起と黨務擴張を目論んでゐた事及秘密本部を自白したので憲兵隊では直に秘密本部を襲つて江蘇省生れ張家賢(二八)河北省生れ書記長勢一成(三二)を檢擧し證據書類多數を押收したこの滿洲省委員會は中央委員會の指令に基き組織組織に努めてゐたもので組織部、宣傳部、兵士工作部を中心に婦女部、職工部、小資産階級部、交通部等が組織されてゐたが、今回の檢擧によつて滿洲省委員會は中樞を失ふに至つた

るらしく部員中には期待をもたれてゐるし多少色がつく事となるかも知れない

今夜送還の傷病兵 朝鮮部隊の六十三名

滿洲派遣の朝鮮部隊傷病兵六十三名は今十六日午後八時五十分京城驛着奉天より送還されて來るがその所屬部隊内譯は次の如くである

▲歩兵第七八聯隊小原道少尉、西本特務曹長外士官兵三十四名▲騎兵二八聯隊兵一名▲野砲二六聯隊山田特務曹長外下士官二十二名▲工兵二〇大隊宮下少尉外兵一名▲歩兵七七聯隊兵一名▲計六十三名

守備隊補充に若干名派遣 東京と名古屋から

【東京電報】十五日陸軍省公表＝滿洲獨立守備隊戰死傷者補充要員として第〇師團より將校以下若干名宛を派遣せらるる右派遣兵中第〇師團は十七日午前八時廿五分東京驛發第〇師團は名古屋において同上輸送せらるゝ筈である

清津校々歌制定

清津小學校では今回校歌を制定することとなり、目下横山校長の手許で歌詞を作製中であるが近く出來上るはずで、作曲を陸軍戸山學校に依頼することゝなつてゐる(清津)

白國皇太子殿下 來訪御延期

【東京電報】明春三月廿九日御來朝のことになつてゐた白耳義皇太子レオポルト同妃兩殿下には御都合により御來朝御延期の旨十五日同國パソンピール大使より外務大臣を經て宮内省に御通知ありその旨直ちに發表された

滿洲事變で御遠慮

【東京電報】白耳義皇太子同妃兩殿下の御來朝御延期は最近の我政治經濟財政方面の事情と滿洲事變等に我國上下を擧げて懸念してゐる際とて御遠慮遊ばされて御延期あらせられたものと拜察されてゐる

開戰すれば— 勝算十分だ 赤系露人うそぶく

滿洲の干戈は一段落を告げ我軍隊が近くチチハル方面から撤退することを見透したソヴエット聯邦は同時に黒龍江省のチ、ハル回復を判斷し再び北滿に赤い魔の手を伸ばす氣勢を示しつゝあり某處への情報によるとソヴエート放送局は事變以來しばらく排日的放送を中止してゐたが、最近又もや赤い放送を開始し排日氣勢を煽り立て日露開戰の場合は日本は經濟的危機に瀕し露軍は技術的方面において遙かに日本軍に優ることが大なり殊に日本軍は冬季に訓練されてゐないので我に勝算ありなどと宣傳する一方露支方面の赤系ソヴエート人中には直接的に策動するものさへあり、まさに露共組ひ的の手段を弄して專ら赤い勢力の挽回に腐心してゐる

中央試驗所 復活運動

京城商工會議所の工業部會は十六日午後二時より會議所に開催、中央試驗所廢止決定撤回につき協議するが、内閣更迭につき政府緊縮政策に移らんとする際であるからこの際何等かの方法をとらんとするにある

さらば31年よ—F

我が國 ラヂオ界の一九三一年における躍進ぶりはまた目覺しいものゝ一つであつた、放送無線電話網の擴張、二重放送開始國際中繼放送、テレヴイジョンの野外進出、超短波の進展等々記錄さるべきものが多い、聽取者の數も全國において百萬を突破せんとする勢ひを示しラヂオ文化の進展は加速度的で止るところを知らぬ

文化の殿堂も緊縮風に縮む
國際放送實現で飛躍した31年

ラヂオ界

◇……◇

華々しい 成功は國際放送で三〇年度において日英米の海軍々縮條約成立紀念放送に劃期的成功を納めたのを皮切りに、三一年度に入つてからは主として米國との間に數回の交換放送をなしとげた、殊に去る十二月十三日マルコニー無線通信大西洋聯絡三十年記念放送で、アメリカのNBC放送局が主催となり同局の中繼によつて日英米佛獨はじめ世界十八ケ國が參加、歷史的の國際大交驩放送が見事行はれた事である、地球面のあちら側とこちら側の見も知らぬ人々が科學の力によつて結びつけられ同時に同じ話に耳を傾け、同じ音樂を樂しんだこの事實は國際觀念に寄與する所大である事を齎へる前に科學の力の偉大さに我々は感謝せねばなるまい

◇……◇

顧つて我 DKの三一年は如何、貧弱なりとも全鮮に一萬二千の聽取者を有し、この文化施設の向上に全力をあげて努力してゐるDK當事者にまづ感謝せねばなるまい、半島のラヂオ界は地理的に、財政的に内地とは非常にコンデシヨンが惡く、大いに同情の余地がある、遞信當局はより以上の補助をして然るべく、内地で傳へられてゐる聽取料一圓を七十錢位下げは朝鮮ではオクビにも出せぬ聽所の有様、ましてラヂオ聽取者などはもつての外の話、反對にラヂオ聽取者には當局から奬勵金でも出すべき状態にある。三一年のDKによつて淋しい思ひ出は聽取區にあてられて十キロ二重放送の計畫があたら夢と化した事である、これが實現せぬ以上、半島ラヂオ界の進展は實分望めない、よつてDKの力を入れるのは内地中繼二本槇、素砂の受信所を朱安に移して當局中繼の萬全を計つたのは當然のことであらう、六大學野球リーグの中繼をはじめ數々の内地中繼がとも角本年成功したのは大きな收穫であらう、又本紙をはじめ各新聞社がラヂオ版の擴張を實行したのも見逃せぬ收穫の一つである

◇……◇

九月以降 滿洲事變に當つてラヂオが一般大衆に新聞紙と並んでニュース供給の責をあげた事はラヂオの實用化と言はうか、ラヂオの存在を增加せしめた愉快なることであつた。DKでも定時のニュース放送の外臨時ニュースの放送を絶えず行つてゐる努力は買つてやらねばなるまい、また『在滿同胞慰安の夕』の催しで毎月贈毎に行はれ、すでに三回、遠い滿洲の野にある人々が母國の聲を手にとる如く聽き得る事はどんなに大きな慰めであらうか、又寒天から『母國への夕』も一回催されたが滿洲事變によつてあらゆる方面にラヂオ文化の偉大さが發揮されたのは萬人が認め感謝する所と信ずる

◇……◇

DK放送 部を樂しましてゐるエピソードが一つある。いつも『京城府T』とのみ署名してアナ君諸公に感謝と激勵の辭を送つて來る外、野球放送などの時はいつも撮つたのかDK活躍の有様をカメラに納めて、送つて來てくれる熱心なファンがある、アナ君達は今でもその何處の誰とも知れぬファンからたよりのあるのをまるで戀人の手紙を待つ様に待ちこがれてゐる。カツトの寫眞もこのT君がものしてDKへ送つて呉れたもの、この十三日行はれた國際放送によつてラヂオの偉力を表したものである、寫眞の裏には『ラヂオ持つ者のみに惠まれたるこの偉大なる電波の恩澤』としるされてあつた

最初の米國人は東洋からの移住民
蒙古からアラスカを經て入り込んだと人類學者の研究

【ワシントン發】米國の最初の住民はどこから如何なる道順を辿つてやつて來たか。さうした興味ある問題の研究に没頭してゐるのはアメリカの著名な人類學者アレス・ハドリカ博士である。博士の説によると北米に最初の人間が入込んだのは基督紀元前約六千年の昔でその人種は蒙古及びシベリアから來た流浪の民であつたといふ博士はこの夏中をアラスカに費しそれらの人達がアメリカへ移住して來た道順を研究した。その結果彼等がアラスカの中央を通らず西海岸及びアラスカ半島を經てやつて來たことを知つた。博士はさうした移住民の件をそれらの方面に發見すると同時にアラスカの中央を通過するよりも海岸や半島の方が遙かに米國へわたる道の近いことが見出されたのである。それ等の件は海岸から南方に道を作りしかも彼等が人喰人種である事實も認定された。人骨の外に古代人の使用した武器、道具等も發見され象牙にほつた古代人の肖像などが彼等の藝術品であることもハツキリした。時に博士はアラスカの西南端から延びてゐる狹い半島を丹念に探檢して數千年前の移民の足跡を研究したのである併し博士は今後數名の同士と共に再びアラスカにわたり更に最初のアメリカ移住民に關する研究をこゝろみこの方面に考古學及び人類學上の一新生面を開拓する意氣込みである

赤字時代のボーナス
賞與だけで六十萬圓 世帶の大きい遞信局

遞信局のボーナスは十五日午後辭令が出たが、赤字時代にも、例年なみで高等官十五割、判任官十六七割、雇員級二十割と云ふ見當で總額三十萬圓、現業員にはボーナスと言はずに勤勉手當と云ふのが出る、全鮮で遞信關係一萬二千人の手に落ちるボーナスの金額は合計六十萬圓に達するといふから大きい

專賣局は例年通り

專賣局のボーナス辭令は十九日午後出た例年同様、高等官二十割、判任官二十二割、雇員級二十三割と云ふ平均である

率の惡い京城府廳

京城府廳吏員のボーナスは十五日夕、支給額支給率が發表された。昨年に比すればグンと惡いが、御時節柄にキユウ／＼してゐる時でもあり文句もいへまい。支給總額は五萬四千五百圓で人員は五百三十五名。國費年俸者は月俸の十二割、國費地方費の月俸者は共に十四割、府吏員の年俸者は十一割から十三割、月俸者は十八割といつた振當てである

汚物を乾燥して肥料を製造する

京城府内で毎日排泄される汚物は約二萬貫に達し現在では肥料會社の手で生肥料として販賣處分されてゐるが、今回これを利用して乾燥肥料を製造する會社が西川聯金仁洙の兩氏によつて設立され目下當局に申請中である右によつて汚物處分に惱まされてゐた京城府では非常な福音で府衛生課でも大いに力こぶを入れてをり工場敷地として東大門外汚物處分場の一部を貸與するなど種々便宜を圖つてゐる

朝鮮動物愛護會奮然として起つ
氷の街上に滑る馬を見兼ねて 麗はしの人の情

◇小春日和の連續が今度は三四日來凍さ、寒と來たので、呑氣に構へてゐた府内の馬車屋さんは氷上鐵を裝着せず油斷してゐたので街上を往來する幾米貨物や石炭を山積した荷馬車の馬は皆滑つて一歩も歩けない有様、殊に一寸した坂にでもかゝるとふんばれば忽ち轉倒する、そして膝蓋をくだき、前歯を折ると或は下顎骨を傷けといふ慘めさである

◇これを見た朝鮮動物愛護會ではかねて準備して置いた草鞋を用意して巡視をはじめ、會員總出動で府内至る所で難儀してゐる馬にはかせて廻つたので馬は大助りであつた

◇愛護會では不用意な馬主や馬夫はこの際すぐに滑止めの氷上鐵を打つ様希望してゐる

軍馬慰問金送達さる

軍馬慰問に奮起した錦繡會、京城乘馬俱樂部、朝鮮學生馬術聯盟を初めその他七團體並に有志の寄附になる軍馬慰問金は僅か數日の後六百余圓に達したので幹事は十五日軍司令部に持參し、適當の處分方を依頼した

東海岸の時化 遭難船續出
行方不明二十五名

【大邱】去る十二月來慶北東海岸は時化で各漁船もそれぞれ避難してゐたが、盈德郡江口港に避難中の漁船五隻は十四日朝風も凪いだので出帆した所港外一里位の地點で又も暴風に遭遇し、内二隻は辛うじて江口港に歸つたが他の三隻は遭難し、乘組員三十一名中五名は辛くも泳ぎついたが二十五名はそのまゝ行方不明になつた、江口駐在所からは港内に碇泊中の百餘隻の漁船に命令し、在郷軍人、消防組員等分乘、救助に向つたが十四日夜までに死體六個を發見收容した他は殘り用栄ず、加ふる風浪高く救助作業は困難を極めてゐるなほ遭難船は九龍浦長田三市氏所有巾着網同佐田興三吉氏所有の巾着網二隻で、船は滅茶々々に破壊されてゐた

零下十八度五分

城津地方十日夜來降雪あり十一日は終日降り續き夜に入り氣温益降下十二日は零下十五度四分を示し十三日は實に十八度五分といふ猛烈なる寒氣襲來し市内の水道は凍結した

雪の北漢山登り

來る二十日(日)

▽集合時間と場所 午前七時半孝子洞電車停留場に集合、直ちに出發

▽行程 北門を經て正午文殊庵にて晝食少憩一五時歸着解散

▽會費無料 何人でも參加を歡迎します△但し辨當持參のこと

▽申込は 官製ハガキで本會宛

主催 京城日報社内 京日アルコウ會

ドツと流れる年賀状の洪水
早く出してほしいと總動員で待つ郵便局

◇……深刻な不況と官僚の整理風に殺伐な三一年はいま灰色に慕れやうとしてゐる、心得顔な年賀郵便の立看板も心憎げに道行く人の足の刻みも自づと縮まつていらだゝしい師走風景はいよ／＼濃くなつて行く

◇……恒例の年賀郵便の取扱は廿日からはじまつて廿九日に終る毎年のことではあるがいざとなれば手につかぬものらしく廿八、九日の締切間際に一時にドツト殺到する、そこで面喰ふのは一萬二千の遞信現業員、徹夜兼行、この寒空に汗だく／＼の奮闘を以ても追つかない有様となる

◇……朝鮮に殺到する年賀郵便は毎年三千二百萬通と云ふ莫大な數字、今年は内閣も變つたし景氣立直りの意味から賀傳味を加味し、年賀状も多くなる見込みで集中局、分配局と全鮮を各道に分け定員外配置の臨時傭を備へ全鮮各局所を督勵、遞信局では赤字埋めの一端にもと今から手ぐすね引いて待つてゐる

◇……これは現業からのお願ひ…年賀状は成るべく早く年賀状と書いて把束紙か袋に入れるか直接局の窓口に出して欲しい、折角日出度い年賀状だから元旦一號便配達に威勢よく投げ込み度い、でないと折角の年賀状が師走に舞込むことになります、誤配は飛んだ惡戯といふより失禮千萬なことに補稍消は明瞭に認めて下さい

第一高普の學校騷動
警察官の急行で解散

十四日盟休した第一高普三年生百八十一名は午前九時教室を釘づけにしカーテンをおろして籠城を續けてゐたが、午後二時半所轄鍾路署より係官急行、學校當局もドアを押し破つて首謀者六名を即時退學處分にし一名を諭旨退學とし、六名に出席停止を命じて十五日午前一時解散させた、十五日は數名を殘し出席し試驗を受けてゐるが目下のところ他のクラスに波及する模様はないらしい

連絡船中の手長男

【釜山電報】今朝入港の聯絡船德壽丸の二等船客中に數件の窃盗被害があつたので水上署員が取調べたところ原籍慶北金泉郡生れ現大阪府中河内郡居住の朴宗洙(三七)の所爲なること判明、同人は現金七十圓その他オーバー、セビロ等十余點價格三百余圓窃盗の現行犯を押へられ直ちに捕縛、携帶品中にもセビロ、オーバーその他金皮時計數點を所持しをりなほ同人は最近郷里に五百圓近くの金を送金してゐるもこれ等は全部窃盗品とみられてゐる

兌換要求者殺倒す
日本銀行の大混雜

【東京電報】小口兌換禁止に關する緊急勅令が近日中に公布されるので十五日には兌換要求者が日本銀行内に溢れ十一時頃には店外に堵列する有様であつた。尙本十五日に繰越された日銀帳尻によると正貨準備高は五億二千百十四萬四千圓にして前日に比し二十一萬九千圓を減じた

サンエッチ 靴クリーム

FINEST SHOE POLISH

千代田生命

相互組織 利益は加入者に配當す

信用ある會社 有利なる保險

契約高 九億五千餘萬圓
資産 一億三千三百萬圓

生命保險は最良の投資方法たると共に其契約は長期に亘るものなれば基礎鞏固にして加入者に對する利益配當多くしかも進歩的なる會社を選擇すること最も肝要なるべし

□我社本年々初以來の新契約高は既に一億七千萬圓に達し、世間一般不況の際にも不拘前年度に比し六割の増加なり

□加入者に對する本年度の配當金左の如し

甲種養老 滿期配當金 保險金千圓に付 六百七圓
乙種養老 年額保險料百圓に付 契約後二年目 四圓五十錢 同二十一年目 九十圓

□新約款保險案内贈呈

千代田生命保險相互會社
本社 東京市京橋區京橋二丁目
支部 東京京橋、大阪高麗橋、京都三條通、神戸仲町、名古屋南大津町、仙台大町、金沢石浦町、廣島大手町、福岡下呉服町、小樽花園町、横浜本町、京城本町、臺北明石町、大連浪速町

凍えた花（198）

伊藤松雄作　岩田専太郎畫

審判（十二）

『湯へ入つたの?』

八島はどてらすがたで、仰向けにねそべたまま、鐘子を顧みた。

『ええ――まだだけど、もつとあとにしますわ』

ポツと顔をあかめた。

『どうして?』

『だつて、嫌ですわ、ここの女中さん達、朝から『凍えた花』のレコードばかりかけてゐるんですもの。だから宿屋中の人がみんな覚えちまつて、またかい?なんて笑つてゐるのよ』

『かまはないぢやないか』

『だつて――妾がお湯に入つてゐると、よその男湯がね、いろんなことおつしやるのよ、好い曲ですことね――とか、随分お奨しいお聲でとか、さういつてゐるうちはまだしもよ、お世辞にだつて満更悪い気持ちやないけど、その中に言ひ出すのよ、あれが御結婚記念なんですつてね!なんて……』

八島は朗らかに笑つた。

『は、は、は、さうですとやッぱりいつてやりあ好いんだ。ええあの曲が動機で、八島と結婚しましたの、で、いまは新婚旅行のつづきなんですとさ……』

『まさあか――』

鐘子はかるく、八島の肩をうつた。

『いやな方!』

欄干の下をながれる谷川には、せゝらぎが静かに聴えて、小鳥の囀りがのどかだつた。

『さあ、もう何日になるかしら』

『二週間にもなるわよ。だつて結婚して一週間目ね、立つて来たのは……』

『さうか、そんなになるかね、そろそろ帰ることにしようかな。何しろ婦人雑誌があんなに騒ぐとは思はなかつたよ。二度も温泉を代へなくちやならないなんて全く迷惑々々しい……』

『何とかいひましたわね、あの凍えた花のことを?』

『うん、これこそ『街を飛ぶ鳩』だらうといつてゐた――面白い諧朗だと思つたよ、併し、これからだぜ、眞實の『街を飛ぶ鳩』は……鐘子女史しつかりして下さい、お願ひしますよ』

『まあ』

八島は足をバタつかせ乍ら笑つて、

『そこで精々、立派な曲が生れますやう、ウヰスキーを頂きたいものですなあ』

『八島先生、そんなに召上つてばかりゐらつしやつて、作曲がお出来ですか?』

鐘子はこんな冗談がいへるほど明るくうきうきしてゐた。

『大丈夫です、大丈夫です』

そこで鐘子は、笑ひ乍ら、床の間からキング・オブ・キングスの瓶をとりあげた。

彼女は、温泉から温泉へと渡りあるいた二週間の旅が、夢のやうだつた。

東京へ帰る事を思ふと、急に追ひたてられでもするかの如く淋しかつた。

『ねえ、もう三日、如何、妾もつと海が見たいのよ、ええ、明るい、明るい海がね』

『行かう、伊豆へ廻らうか、白浜で、ドライヴすりやあ、わけないよ、さうだ、そこで海を主題にした明るい曲を考へるかな、お土産作品に……』

八島はムツクリ起上ると、ウヰスキイのグラスをとりあげた。

『あら、あなたの髪の毛大変よ、ひどく癖がついちまつたわ、こんなに鳥ゴロ寝なさるんですもの』

細くしなやかな手が、スツと伸びると、八島の髪の毛を、柔しく撫ではじめた。

『御免下さいまし、お新聞もつてまゐりました』

『ああ、そこへおいてつて下さい』

八島は無雑作に新聞を拡げた。

『あツ!大変なことが出てゐるぜ』

『何ですの、また妾たちのこと』

『うゝん、違ふ、鐘子さんのことだ』

『え?』

鐘子は凝つて覗きこんだ。

次の朝刊新小説豫告

「命の最高峰」

平山蘆江作　布施長春畫

目下本紙朝刊に連載中の新小説『凍えた花』は、本社が大喝采を以つて起稿を依頼せるものなるだけに讀者諸彦の大好評を博し、いよいよ近く完結することゝなりました。本社はこれに引續きわが文壇の宿將平山蘆江氏に請ふて左の新小說の起稿を頼ふことにいたしました。蘆江氏は待合と花柳界を紹介すべくあまりに文名ある作家で、はじめ新小說に筆を執つて文名を馳せ、近年大衆作家として時代物に獨特の一地歩を確保せる文壇三十有餘年の歴史ある大家であります。再び『新小說』をものしたいとの希望を聞いて、本社が特に執筆を御願ひいたせる次第であります。この文名ある大家の新しき作を得て、新時代相に棹させる大作の必ず歡迎せられざる筈はないと確信いたします。この大家の意筆に、新進布施長春畫伯の真面目にして熱心なる挿畫を以つて彩るは、更に必ず讀者諸賢に満足を與へることを疑ひません。乞ふ掲載の日を待たれんことを――

作者の言葉　平山蘆江

A『離同士がゆるして、三々九度の盃を交せば、見ず知らずの男女が、すぐ正式の夫婦になるんだね』

B『モチ』

A『夫婦になつてから、気性と趣味の合はないことが判つても、いやいやながら添つてゆかねばならないのか』

B『さあ』

A『結婚をして、すぐにどつちかが、不治の病にかゝつても、一方は、そのあとの永い永い生涯を無報酬で病人に捧げて行くのが夫婦の道かい』

B『モチ』

A『良人のある女房、女房を持つ良人が、他の異性を愛することは不道徳か』

B『モチ』

A『愛したくなつてもおさへつけるのが道か』

B『モチ』

A『おさへつけながら、こつそり心だけで思ふことは?』

B『やつぱりいけない』

A『獨身同士が戀して、親がゆるさめのに結婚するとは?』

B『まあさけた方がいゝなあ』

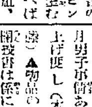
A『相愛してゐてもか』

B『ウム』

A『おや、青年男女、それ自身の自由の意思といふものは……』

B『うるさいなあ、どつちだつて好いぢやないか、たかゞ、五十年の一生だ』

讀者らん



▲圖書のダンピングを望む　たとへば評論社、帝國書院の如く、京城の古本屋の暴利を貪る事!帝國書院のつい三週間前に買つてゐた『星を賣る店』もと三十錢に値上りして書架に在る、つい三週目の利子や見るべし。古本の廻轉數の少ないのは暴利の爲めだ。少し気の利いてゐるものは特價品目錄をとりよせて直接注文をするのを御存知ですか（高商生）▲女學校の先生に御願ひします冬休みが近づきましたが各先生が競爭的に宿題を出して正月元旦から休みも出来ず泣きの涙で宿題を仕て困るのを見ると親として實にたまらない思ひがしますせめて冬休みだけなりと家事の手傳ひをさせたりゆつくり正月をさせて眞の家庭の趣味をさせたいと思ひますが（女學生の母）▲昔日若き學生諸君を新町に見出す傾向を吾人ふべき事にして斯かる事ある者こそは小說女給の主人公に相應しいが君達は間閥の女給とは違ふのだ成人が彼女に質した時彼女氏曰く『私も女給であり藝名を許すと呼びます』と（Kインテチ生）▲十二月日附の英語講義錄を御ゆづり下さる方御何ひ致したいと思ひます御住所を（希望生）▲受驗界社の高等豫備試驗論文答案集第一輯でも第二輯でも御持ちの方で御讓り下さいませんか（局生）▲ランゲンシヤイツ或はキヤツセル小型の英獨辭典お讓り下さいませんか（陸軍歩兵二等卒）▲普通文官試驗全經御不用のお方が御座いましたならお讓り下さいませ（平北一官吏）▲府内に社交ダンス、舞踊所で素人にも親切に教へて下さる所をお知らせ下さい（K生）▲富方知人にて血統正しき生後五ヶ月男子不備ありて同情ある方へ差上げ度し（本町四丁目一二四番地）▲物品の賣買讓渡に關する本欄投書は係において特に廣告的或は營利に亘らぬものと認めたもの外は時々掲載してゐますが大部分は沒書にしてゐます假令匿名は可なるも住所氏名明記なきものは沒書にしてゐますその點御承知下さい（係）

五十萬圓の新聞記者

○今月米國の新聞界に彗星の如く出現した偉大なる一人物それはハースト系の大新聞に絶大の筆を揮ひつゝあるブリスベーンである。○彼の俸給はとく知れた十萬圓、我日本で十萬圓以上の俸給取といへば某々國際財閥氏であるといはれるが、彼の俸給はその閥氏をしのぐこと五十萬圓といふから驚くの外はない。○五十萬圓の新聞記者、彼は如何にして今日の地位を築き上げたか?キング新年號に發表された彼の成功傳を讀めば、一字一句讀に血となり肉となる生きた人生訓が與へられる。キング新年號にはこの外今日世界に於ける權威的新人、曰くヒドラー、曰くフライシヤツカー、曰くホワイトマン、等々、現に世界を動かしつゝある巨人の成功傳人物傳が満載されて目下大評判である

出版界

◎新家庭日記（七年）毎日一頁の獻立を添へ、一日一種特別の料理法を解說してあるのと形式的に流れ易い家計簿を實際に設立させるやう編んである特色がある（八十錢）東京々橋一ノ六鈴木商店出版部

◎人の噂（十二月）[illegible]

◎アジアの明日（細井肇）現局打破要望への登場人物運勢、世界の渦を見詰めて（月旦佐藤清勝）滿蒙金鉛十億弗進呈（支那飯路外交秘話）今様女色大鑑、女を御する政治家の群、現代紳士の裸相（へ婦人記者の險記）大學教授の稼ぎ（星稿田の巻）罪く天下の女婿、超グロ縁醗鬼作家、ジャナリズムと女性百人、その他（三十錢）東京麴町内幸町幸ビル月旦社

◎改造（十二月）勤用說と管用說（小泉信三）ファシズム論（佐々弘雄）勞働黨の大敗と英國の危機（有澤廣巳）地代論爭の決算（高田保馬）科學的日本主義から出發して（赤松克麿）東京暗黒街探訪記（稲田、里村）農村婦人哀史（稲村隆一）勞農赤軍の大觀（平田晋策）讀賣新聞の解剖（田中九一）クーデタア物語（木村毅）帯買ひ（谷へ茂三郎）ブリアン（平貞藏）海外奇觀（四篇）世界新聞（七篇）實話小說を拘いて（[illegible]）泥醉記（井伏鱒二）[illegible]（直木三十五）妹へ!（岩藤雪夫）創作短篇二つ（山本有三）恢復期（堀辰雄）欲望（武田麟太郎）路篠（川端康成）その他（五十錢）東京芝區愛宕下町四ノ四改造社

◎現代（十二月號）時局重大なり信頼せよ全國民（[illegible]）支那は何處へ行く（布施勝治）[illegible]今年男をあげた人々（澤田謙）百四十七名退役將校の眞相（山口鏡之助）私が一萬圓を儲けるまで（[illegible]）ユーモア短篇傑作集五篇（大泉黒石、伊原練風、南達也、由岐林亦、山野一郎）リンデイ大佐敢勇記（高木翁知丸）[illegible]銀翼一萬三千粁（[illegible]）江戸から倫敦へ（白井喬二）就職戰術（佐々木邦）動搖時代（加能作次郎）その他（五十錢）東京本郷區駒込坂下町大日本雄辯會講談社

演藝案內

喜樂館　日活　寫眞
十一月十一日封切　自十一日至十五日五日間
日活が誇る河部五郎他第一回特作映畫
浪人の群
河部五郎と其一派
日活時代劇の絢爛たる偉業の一篇
雄渾ざる浪人の群が風雲と共に
幕末の風雲の中に王政の快哉叫ぶ中にあつて
外れたる者（浪人）は…其行方を失ひつゝも…
[illegible]
日活特作　吉村操第一回作品
作業服
主演　花井蘭子　神田俊二
一労働者に絡る奇しき運命の物語であ[illegible]

大正館
吉五郎懺悔
阪東妻三郎原作　主演　鳥羽陽之助
在來發行の前賣券は本日廿日迄御使用下さい其後は無効に有之候間此段御告申上候也
松竹特作
吹雪峠
千早晶子主演
[illegible]

中央館
待てば海路の日和
マツト・ムーア氏　カスリン・ペリー嬢　主演
微笑む人生
全六卷
近代結婚風景
[illegible]

京城寶塚劇場
影武者
秋篠珊太郎原作　井上金太郎監督作品　大谷友右衛門　松浦筑枝大猛演
杉狂兒、市川小文治、武井龍三、小宮一美、中村龍太郎共演
全九卷

朝鮮劇場
京城本町三
十二月八日より毎日午後五時開演
本年掉尾の大興行
松竹專屬劇團　劍劇界の覇者
明石潮一行
男女優四拾餘名
三の替り狂言（十八番の内）
笹川繁藏　四幕
江藤新平　三幕
[illegible]

東亞俱樂部
十六日より三日間
歳末の大奉仕
大歌舞伎大評判超特作大時代劇
蜘蛛の巣亂舞
[illegible]
駐在巡査
[illegible]

京龍館
キネマ
十六日より三日間
歳末に斷然の大特作
登る戀雪のアルプス
ダグラス・マツクリン氏主演
十八番手柄
[illegible]

浪花館
十四日より三日間
東京淺草興行
キングダンス　レビュー團　一行
夢から夢
戰線膝栗毛
[illegible]

海上ジャズ大學
十二月十三日封切
パラマウント社超特作全發聲映畫
バスター・キートン氏
女給と強盜
全八卷
[illegible]

朝日座
本町五丁目
十二月十三日より
大阪松竹浪花座引越興行
樂天會
十四日より
モガモボ一幕
意氣地　三場
村の灯　三場
中村大尉　三場
小人半額

阿波共同汽船仁川出帆
芝罘、威海衛、大連行
利通號　十二月　日午後一時入港　午後一時出港
芝罘、大連行
共同丸　十二月十七日午後一時入港　十二月十五日午前十一時出港
鎮南浦、大連、天津行
長山丸　十二月十一日午前四時入港　十二月十二日午前十時出港
朝鮮總督府指定乗船券取扱所
京城三越支店内ジヤパンツーリストビユーロー
代理店　仁川海岸町四
野口商會

仁川出帆豫定
阪神、名古屋、清水、京濱　鹿山丸　十二月
阪神、大阪　新丸　十二月
阪神　大東丸　十二月
阪神　山丸　十二月
門司、阪神、神戸　盛丸　十二月
京濱　伏見丸　十二月

鮮航同盟會仁川支部
（各航路表 [illegible]）

朝鮮郵船 定期出帆 博多航路
鎮南浦發
仁川發
元山出帆
釜山出帆
木浦出帆
朝鮮汽船出帆廣告
日本郵船出帆
（各出帆日程表 [illegible]）

クラブ石鹸
カテイ石鹸
御進物にはこの石鹸!

・正價・
クラブ石鹸　三個入一函　六十錢
カテイ石鹸　三個入一函　一圓五錢
クラブビシン石鹸　三個入一函　六十錢
六個入一函　一圓廿錢
セツト一號　一圓
セツト二號　二圓

日の出を拜む　ノーシンをのむ　それで一日爽快

明るい白さの新化粧美!
チタニユーム白粉は御園
▼特に世界的純良無比の二酸化チタニユームを原料とした新白粉
▼少量で艶麗な濃化粧が出來ます　塗り化粧の美しさには何とも云へぬ魅力があります
▼お好みだけの淡さに溶くことが出來まして、清楚な淡化粧に格別上品な美しさを現します

50錢
御料御園白粉本舗　伊東胡蝶園